

# 滋賀県立大学（第1期）トイレ改修工事

図面リスト												
工事区分	No.	図面名称	SCALE	工事区分	No.	図面名称	SCALE	工事区分	No.	図面名称	SCALE	
建築	A01	改修建築工事特記仕様書(1)	——	電気設備	E01		——	機械設備	M01	機械設備 特記仕様書	——	
	A02	改修建築工事特記仕様書(2)	——		[交流センター]	E02	1 交流センター 分電盤結線図		——	M02	全体配置図	1/1200
	A03	改修建築工事特記仕様書(3)	——			E03	1 交流センター 電灯コンセント設備工事図(改修)		1/50	M03	新設 衛生器具リスト	——
	A04	改修建築工事特記仕様書(4)・付近見取図	1/5000			E04	1 交流センター 電灯コンセント・弱電設備工事図(撤去)		1/50	M04	交流センター 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
	A05	全体配置図	1/1200			E05	1 交流センター 弱電設備工事図(改修)		1/50	M05	図書情報センター 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
	A06	配置図2	1/200 1/100			E06	1 交流センター 1階、2階弱電設備工事図		1/300	M06	体育館 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
	A07	平面図1(図書情報センター・管理棟・講義棟・体育館)	1/600 1/300		[図書情報センター]	E07	2 図書情報センター 分電盤結線図		——	M07	管理棟 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
	A08	平面図2(交流センター・園場実験施設・湖沼環境実験施設・地域共生センター)	1/300 1/200 1/100			E08	2 図書情報センター 電灯設備工事図(撤去・改修)		1/50	M08	講義棟・案内所 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50
[交流センター]	A09	現況 平面詳細図・展開図	1/50		E09	2 図書情報センター コンセント設備工事図(撤去・改修)	1/50	M09	湖沼環境実験施設・共生センター 配置図	1/200		
	A10	改修後 平面詳細図・展開図	1/50		E10	2 図書情報センター 弱電設備工事図(撤去・改修)	1/50	M10	園場実験施設・湖沼環境実験施設・共生センター 給排水衛生設備 平面詳細図	1/50		
	A11	現況・改修後 天井伏せ図 建具リスト	1/100 1/50	[体育館]	E11	3 体育館 幹線設備工事図	1/100	M11	新設 換気機器リスト(1)	——		
[図書情報センター]	A12	現況1階 平面詳細図・天井伏図・部分断面詳細図・展開図	1/50 1/100		E12	3 体育館 電灯コンセント設備工事図(撤去・改修)	1/50	M12	新設 換気機器リスト(2)	——		
	A13	現況2階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E13	3 体育館 弱電設備工事図(撤去・改修)	1/100	M13	交流センター 換気設備 平面詳細図	1/50		
	A14	現況3階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[管理棟A0棟]	E14	4 管理棟 分電盤結線図	——	M14	図書情報センター 換気設備 平面詳細図	1/50		
	A15	改修後1階 平面詳細図・天井伏図・部分断面詳細図・展開図	1/50 1/100		E15	4 管理棟 電灯設備工事図(改修)	1/50	M15	体育館 換気設備 部分平面図	1/100		
	A16	改修後2階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E16	4 管理棟 コンセント設備工事図(改修)	1/50	M16	管理棟 換気設備 現況 平面詳細図	1/50		
	A17	改修後3階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E17	4 管理棟 電灯コンセント設備工事図(撤去)	1/50	M17	管理棟 換気設備 改修 平面詳細図	1/50		
	A18	建具リスト	1/50		E18	4 管理棟 弱電設備工事図(撤去・改修)	1/50	M18	講義棟・案内所 換気設備 平面詳細図	1/50		
	[体育館]	A19	現況 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[講義棟A1棟]	E19	5 講義棟 幹線・弱電設備工事図	1/100	M19	園場実験・共生センター・湖沼環境実験 換気設備 平面詳細図	1/50	
	A20	改修後 平面詳細図・天井伏図・展開図・建具リスト	1/50 1/100		E20	5 講義棟 電灯コンセント・弱電設備工事図(撤去・改修)	1/50	M20	保温施工標準図(1)	——		
[管理棟A0棟]	A21	現況1階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[案内所]	E21	6 案内所 電灯コンセント・弱電設備工事図(撤去・改修)	1/50	M21	保温施工標準図(2)	——		
	A22	現況2階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[園場実験施設棟]	E22	7 園場実験棟 幹線設備工事図	1/100					
	A23	現況3階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E23	7 園場実験棟 電灯コンセント設備工事図(撤去・改修)	1/50					
	A24	改修後1階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E24	7 園場実験棟 弱電設備工事図(撤去・改修)	1/50					
	A25	改修後2階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[湖沼環境実験施設棟]	E25	8 湖沼環境実験施設 電灯設備工事図(撤去・改修)	1/50					
	A26	改修後3階 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100		E26	8 湖沼環境実験施設 コンセント設備工事図	1/50					
	A27	建具リスト	1/50		E27	8 湖沼環境実験施設 弱電・自火報設備工事図(撤去・改修)	1/50					
[講義棟A1棟]	A28	現況 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100	[地域共生センター]	E28	9 共生センター 電灯設備工事図(撤去・改修)	1/50					
	A29	改修後 平面詳細図・天井伏図・展開図・建具リスト	1/50 1/100		E29	9 共生センター コンセント設備工事図(撤去・改修)	1/50					
[案内所]	A30	現況・改修後 平面詳細図・天井伏図・展開図・建具リスト	1/50 1/100		E30	9 共生センター 弱電設備工事図	1/50					
[園場実験施設棟]	A31	現況 平面詳細図・天井伏図・断面詳細図・展開図	1/50 1/100									
	A32	改修後 平面詳細図・天井伏図・断面詳細図・展開図・建具リスト	1/50 1/100									
[湖沼環境実験施設棟]	A33	現況 平面詳細図・天井伏図・断面詳細図・展開図	1/50 1/100									
	A34	改修後 平面詳細図・天井伏図・断面詳細図・展開図・建具リスト	1/50 1/100									
[地域共生センター]	A35	現況 平面詳細図・天井伏図・展開図	1/50 1/100									
	A36	改修後 平面詳細図・天井伏図・展開図・建具リスト	1/50 1/100									
[共通]	A37	サイン詳細図1	1/2 1/10									
	A38	サイン詳細図2	1/2 1/10									
	A39	サイン詳細図3	1/2 1/3									







6 尺長金属板葺 屋根葺形式 ・ 横葺 ・ 瓦葺葺 (カバー工法) ・ 平葺 [13.2.3]
材種 ・ 塗装溶融垂鉛メッキ鋼板および鋼葺 [表13.2.1]
厚さ 一般部 ※0.4mm ・ 0.5mm 谷部 ※0.4mm [13.2.2]
下葺 ・ ゴム改質型アスファルトフイーグ
役物 ・ カラーガルバリウム鋼板 厚0.5mm曲加工
参考品番 三菱金属工業㈱サンコーステップ68又は同等品

8 網戸 防虫網 網の種類 ○合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 (5.2.3)
形式 ○ステンレス製 (SUS316)
形 式 ○外部可動式 ○固定式
網目 ※0.25mm以上、16~18メッシュ
5 網製建具 外部に面する建具の耐風圧性 ※S-4 ・ S-5 ・ S-6 (表5.2.1)
耐湿気密閉の気密性、水密性 ※適用する ・ 適用しない (表5.4.1)
6 建具用金物 マスターキーの製作 (5.7.2) ~ (5.7.4)
・ 作成する (監理者等と協議すること) ○作成しない (既存マスター台合わせとする)
開き戸 金物の種類 見え掛り部の材質 その他
○シリンダー箱錠 ・ 握り玉:ｽﾌﾟﾘｽ ( ) ・ 取付位置

9 塗装改修工事 ① 一般塗料 ② アクリルシリコン系吹付材
⑩ 接着剤 ⑪ 地の部分との取り合い等
⑫ 既存壁の撤去等
⑬ 既存壁の撤去等
⑭ 既存壁の撤去等
⑮ 既存壁の撤去等
⑯ 既存壁の撤去等
⑰ 既存壁の撤去等
⑱ 既存壁の撤去等

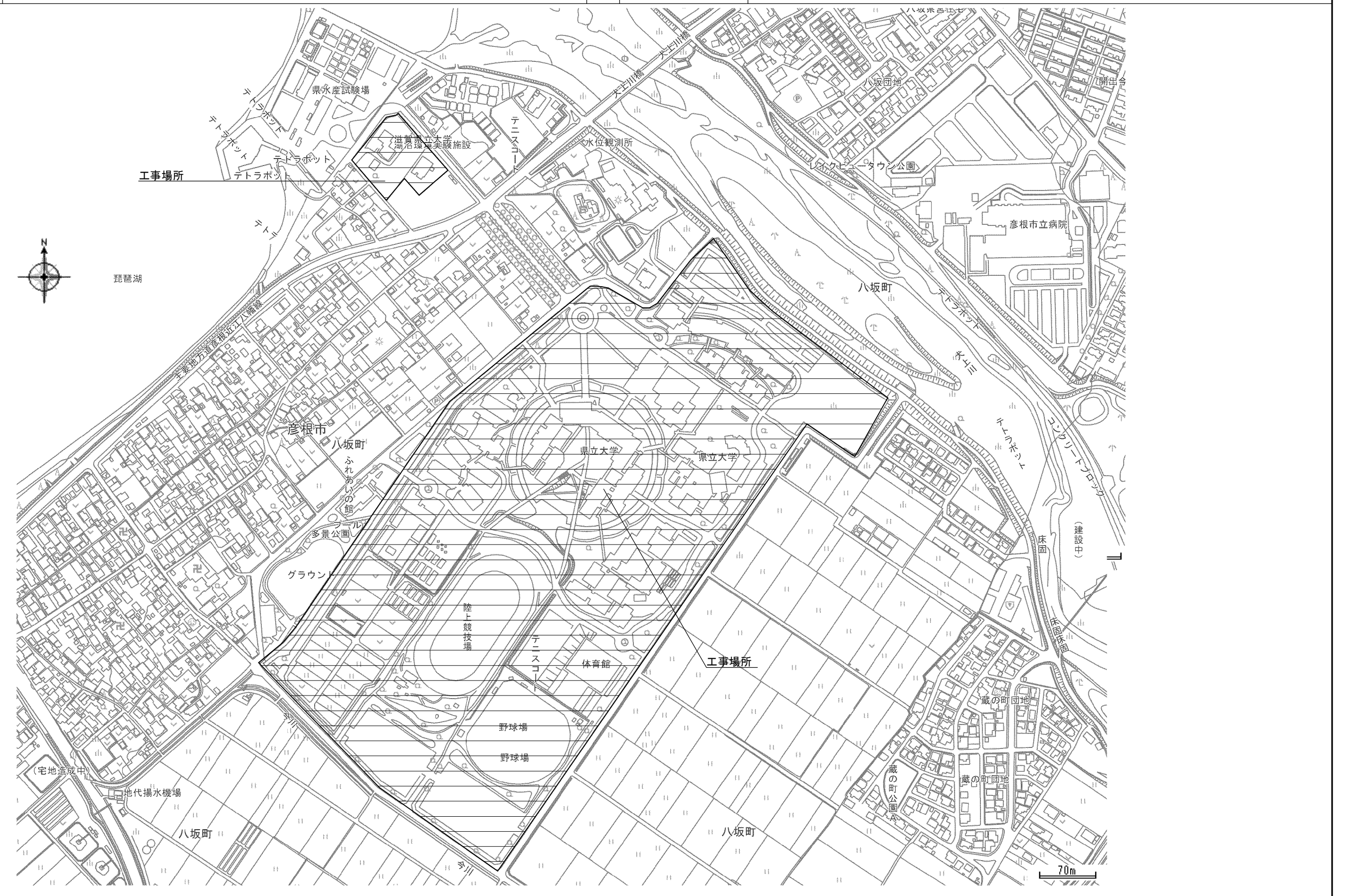
11 合成樹脂張り床 [6.10.2~3] [表6.10.1~7]
種別 仕上げの種類
・ 弾性ウレタン塗膜床材 ※平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ
・ エポキシ樹脂塗膜床材 ※薄床流し層仕上げ
・ 厚膜流し層仕上げ (※平滑 ・ 防汚)
・ 樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・ 防汚)
・ 防汚仕上げ
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・ 第三種
[6.13.2] [表6.13.1]
種類 JISの記号 厚さ(mm) 規格等
・ 硬質毛セメント板 HW ・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
・ 普通毛セメント板 NW G ・ 15 ・ 20 ・ 25 ・
○1級カルシウム板 0.8FK タイプ2 (無石棉) ○6 ○8 ( )
○ロックウール化粧吸音板 DR ※フラットタイプ (※9 (不燃) ○12 ( )
※フラットタイプ9 (不燃)
○2 (不燃) ○15 ・ 19 ( )
・ ロックウール化粧吸音板 (軒天併用) DR DR (凹凸) DR (軒天) DR (軒天凹凸)
※フラットタイプ9 (不燃)
・ 凹凸タイプ (※12 ・ 15) (不燃)
○せつこうボード GB-R (PB-R) ○12.5 (不燃) ○10.5 (準不燃)
・ 不燃積層せつこうボード GB-NC 9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) (PB-NC)
・ 化粧無 (トラバーチン模様)
○シーリングせつこうボード GB-S (PB-S) ○12.5 (不燃) ・ 9.5 (準不燃)
・ 強化せつこうボード GB-F (PB-F) ・ 12.5 (不燃) ・ 15.0 (不燃)
・ せつこうボード GB-L (PB-L) 9.5
・ 化粧せつこうボード (木目) GB-D (PB-D) ・ 12.5 (不燃) 幅400mm程度 ・ 9.5 (準不燃)
模様 (※経目 ・ 板目) 専用下地材付き
9.5 (不燃) ○準不燃
○45×910 ○910×910
・ 吸音用穴あきせつこうボード GB-P (PB-P) 9.5 (不燃 ( )
(化粧有 ・ 現場建築)
・ 難燃合板 G ・ 生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度)
・ 不透明塗料塗り (しな合板程度)
○メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903による 厚さ 3
7th 4th 又は同等品 縦目地(30×10) (SR-1 防祉)
7th COLOR SYSTEM F11 4th ・ 及び 4th4th 同等品
壁端部、出隅及び巾木取合部分にはアルミ製見切材使用
・ ミディアムデンシティファイバーボード MDF G ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12
・ 単板張りパーティクルボード G ・ 無研磨板 ・ 研磨板
・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18
・ ハードボード (素地) HB G ・ 無研磨板 (スタンダード ・ テンパード)
・ 研磨板 (スタンダード ・ テンパード)
・ インシュレーションボード IB G A級 (天井仕上 ・ 内装仕上)
・ 9 ・ 12 ・ 15
・ 吸放湿せつこうボード GB-R C-Hc (吸放湿性 150g/m2以上
※12.5 (不燃) ・ 9.5 (準不燃)
合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
軽量鉄骨下地ボード造音壁の造音シール材
※適用する ・ 適用しない
種類 JISの記号 厚さ(mm)
・ ロックウール吸音ボード1号 RW-B ※25
※グラスウール吸音ボード24K GW-B ※25 ○100 (袋入り)
[6.14.2]
壁紙張り
壁紙の種類
紙 繊維 (織物) (ビニル) 化学繊維 無機質 防火性能 備考
内部仕上表 ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ○準不燃 ・ 難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃、準不燃 ・ 難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃、準不燃 ・ 難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃、準不燃 ・ 難燃
素地ごしらえ [6.14.3] [表7.2.4.5.7]
モルタル、プaster面 ・ RB種 ・ RA種 (施工箇所: )
せつこうボード面 ・ RB種 ・ RA種 (施工箇所: )
壁紙のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 [6.14.2]
工法 壁目地 既設目地材 ○ 使用しない ・ 使用する [6.15.3] [6.15.6]
床目地 ○ 設けない ・ 設ける 工法
[6.15.3]
吸音材 [6.15.3]
吸音調整材
全面分 (%) 吸水量 (g) 接着強度 (N/mm<sup>2</sup>) 界面破壊率 (%)
表示値±1.0 30分で1g以下 0.98以上 50以下
均質で有害と認められる発塵がないこと。
防水剤 (防水モルタル塗りの混入剤)
防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤
混合割合 凝結時間 曲げ及び圧縮強度比 吸水比 透水性
セメント重量の JIS R 5201の試験において 70%以上 95%以下 80%以下
5%以下 始発 1時間以上
終結 10時間以内
膨張性のひび割れおよびモリがないこと。
軽量セメントモルタル
組成 比重 骨材の組成 粒子径及びかさ比重
普通ポルトランドセメント 練上り比重 0.9~1.5 有機質骨材 85~95wt% 粒子径 1~3mm
気乾比重 0.8~1.4 有機質水和剤 2~15wt% かさ比重 0.01~0.05
有機質 5wt%以下
既設目地材 ※適用しない ・ 適用する
衛生器具等取付下地補強壁 構造用合板 (特種)
LIXIL エコカラット+ シルクリーネ 同等品
[20.2.4]
遮音性能 厚さ(mm) 表面材 表面仕上げ 操作方法
・ 一般タイプ ※鋼板 ・ 焼付け塗装 ・ 手動式 ・ 電動式
・ 壁紙張り
・ 部分電動式
・ 遮音タイプ 80 ※鋼板 ・ 図示 ○手動式 ・ 電動式
500Hz~51dB以上 ○図示 ○壁紙張り ・ 部分電動式
表面仕上げの壁紙張りの品質は23壁紙張りによる ・ 接床タイプ ( )
遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する



10	鉄筋	異形鉄筋 ※JIS G3112 種類 ※SD295A (表5.2.1) ※標準仕様書による。	8 ブロック系舗装	・コンクリート平板舗装 (22.9.2)。(22.9.3)	13 アスベスト含有吹付け材の除去	1 一般事項	石綿等の取扱については、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)以下、「石綿」(以下、「石綿等」という。)、大気汚染防止法(環境省)を遵守すること。	4 アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有保温材の除去工事 ・ 行う ・ 行わない 適用範囲 ※ 図示 (煙突内) 養生等 ※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。 [6.4.1] (9.1.4(a)) 抜き出し、破砕、切断による除去方法 ※ 行わない 除去方法 ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 [6.4.2] (9.1.4(b)) 除去物については改修仕様(9.1.3(b))により、密封処理とする。 [6.3.1] (9.1.3(a))
		鉄筋の継手 ※重ね継手 (5.3.2~3) (表5.3.2~3)		・ 種類 ※ 普通平板・カラー平板・洗い出平板・縦石平板 寸法(mm) ※ 300角・ 厚さ(mm) ※ 目地材 ※ 砂・モルタル ・ インターロッキングブロック舗装 (22.9.3) 種類 ※ 標準ブロック・通水性ブロック・溝溝、注染喚起用ブロック・ 厚さ(mm) ・ 縦石舗装 基層の種類 ※ コンクリート舗装・アスファルト舗装 (22.9.2) (22.8.3) 種類 形状寸法 品 質 J I S K 5 6 6 5 による。 ※ 3種1号・ 色・ 寸法 幅(mm) ※ 150・100・50 厚さ(mm) ※ 1・0 施工 ※ 浴槽式 11 緑石等 12 砂利敷 (22.10.2) 歩道境界ブロック 形状寸法・図示 13 設備基礎コンクリート ・仕様は図示による 構造体補正無し (6.2.2~5・表6.3.2・6.14.3) 14 土間コンクリート ・仕様は図示による 構造体補正無し (6.2.2~5・表6.3.2・6.14.3)			9 真砂土舗装 10 路面表示用塗料 11 緑石等 12 砂利敷 (22.10.2) 歩道境界ブロック 形状寸法・図示 13 設備基礎コンクリート ・仕様は図示による 構造体補正無し (6.2.2~5・表6.3.2・6.14.3) 14 土間コンクリート ・仕様は図示による 構造体補正無し (6.2.2~5・表6.3.2・6.14.3)		●アスベスト含有分析 6物質分析 ・ 行う(分析結果は監督職員に提出する。) 分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。 ●工事前の調査、分析等

11	表示等	室名札 ○面付型 ・ 持出型 ( ・ スイングタイプ ) ○高字型 ※文字書き入れ共 ピクトグラム ○壁所標識 ・ 車いす標識 (案内表示付き) ・ 階段標識 材質 ○亚克力製 ・ 木製 ○アルミ製 ○ステンレス製	18 解体撤去工事	① 一般共通事項 ② 図 録 等 ③ 事前調査	13 アスベスト含有吹付け材の除去	2 除去工事共通事項	専門事業者 [6.2.1] (9.1.2(a)) アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督職員に提出すること。 作業主任者の選出 [6.2.2] (9.1.2(b)) 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。 [6.2.3] (9.1.2(c)) 除去作業者の教育 [6.2.3] (9.1.2(c)) 作業者は、就業時に石綿第27条に基づく教育を受けたものとする。 また、一般健康診断、じん肺健康診断を受診したものとし、肺機能に異常のないものとする。 <9.1.2(d)> 特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 <9.1.2(d)> 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。ただし、アスベスト含有成形成材の処理工事を除く。 表示及び掲示 [6.2.4] (9.1.2(f)) 更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱い上の注意事項 ※ 使用済み保護具 周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ (労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、塵埃防止措置等)」 保護員、保護衣 [6.2.5] (9.1.2(g)) 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護めがねを使用すること。 除去したアスベスト含有物の保管、運搬等 [6.3.3] (9.1.3(c)) (9.1.4(a)) (9.1.5(d)) ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、アスベスト成形成材を運搬する場合は、運搬車輛の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※ アスベスト等の保管場所である旨の表示を行う。 本工事に必要な書類の作成、請負者への申請、届出の手続きは請負人が代行し、これに要する費用は請負人で行うこと。 アスベスト含有吹付け材の除去工事 <9.1.3(b)> ・ 行う ・ 行わない 適用範囲 ※ 図示 (A8・9・11・13・15・21) 外壁撤去工法: 全面養生上、剝離併用工具ケレン工法	5 アスベスト含有成形成材等の除去	事前調査 アスベスト成形成材の除去にあたり、あらかじめ事前の土工調査を次の事項について行う。 調査結果は図面に記録し、監督職員に提出する。 (1) アスベスト成形成材使用部位の確認 (2) アスベスト成形成材の種類、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形成材使用量の確認 (4) 施工範囲の確認 アスベスト含有成形成材等の除去工事 <9.1.5(b)> ・ 行う ・ 行わない 適用箇所 ※ 図示 ・ コーキング材 [6.5.1] (9.1.5(a)) 養生 ※ 作業場は、シート等により囲うこと。 [6.5.2] (9.1.5(b)) 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有物等については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。
		④ 近隣対応について ⑤ 仮設工事等 ⑥ 公害・安全対策 ⑦ 取り壊しの記録 ⑧ 関係法令の遵守		① 本工事は、工事請負契約及び約款を遵守し、本特記仕様書、図面により完全施工すること。 ② 受注者は、工事の内容に応じた建設工事保険等を付するものとする。 ③ 着工に先立ち調査を行い、施工計画書を作成して監督職員に提出し、協議を行うこと。 ④ 施工計画書は、解体共通仕様書に基づき作成すること。又産業廃棄物の搬出運搬経路図、運搬車両ナンバー一覧を添付すること。 ⑤ 技術者は、別途運搬工事がある場合、その施工者と密接な連絡をとり、全工事支援しないよう施工すること。 受注者は、工事の着手前及び完了後に、図示部分の近隣家屋・工作物等の密接な調査を実施し、工事に起因する損傷の有無を確認し、記憶すること。 万一、損傷が生じた場合は受注者の責任において現状に復旧すること。又、受注者自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋工作物についても同様とする。 ・ 受注者は工事期間中、近隣施設及び近隣自治会との調整を随時行うこと ・ 近隣に対する工事騒音、臭気が発生する工事(工事着手日、搬入ルート)は、監督職員に事前報告をし、近隣への告知等の対応を行うこと。 ⑥ 仮囲いは図示による他、安全確保として仮設計画書の資料を立派し、監督職員・担当者と協議の上、承認を得て、必要部分に随時設けること。 ⑦ 敷地周辺の指定場所に、周辺住民に工事進捗状況を通知する工程看板を設置すること。 ⑧ 重機及び廃棄物運搬車の搬入経路は、しっかりと養生を行うこと。又、搬出時において道路等に損傷を与えたり汚した場合は受注者の責任において現状に復旧すること。又、処分場までの道路を撮影すること。 ⑨ 工事着手前に当該施設及び付近の状況を調査し、公害並びに安全対策工事完了時まで護じること。突一目曜目= 既設の工事作業は原則として禁止する。 工事関係車両の出入り通過については危険防止に努めると共に、出入り及び必要箇所必ず安全監視員を配置すること。 ⑩ 産業廃棄物及び産業廃棄物以外の廃棄物は、搬出簿を作成し、産業廃棄物管理票(72721)のA票、B票、D票、E票の写しを添えて工事関係車両の出入り通過については危険防止に努めると共に、出入口及び必要箇所必ず安全監視員を配置すること。 ⑪ 産業廃棄物及び産業廃棄物以外の廃棄物は、搬出簿を作成し、産業廃棄物管理票(72721)のA票、B票、D票、E票の写しを添えて提出する。 ⑫ 工事写真等は取り壊し前、取り壊し中、取り壊し後を撮影する。 ⑬ 受注者は、工事に伴う、道路占用許可、公害(騒音・粉塵)対策に係る。 ⑭ 諸申請書類を法令に照らし合わせ必要な手続きを行い、工事進捗のこと。 ⑮ 工事着手に先立ち、建築基準法第15条第1項の規定による建築物除去高及び建築行為法の届け、及び工事に関する一切の届出を所轄官庁に提出する事。 ⑯ 工事施工中、周辺道路、工作物、農地には工事による支障をきたさぬよう十分に配慮すること。又、事前事後の調査(写真撮影)を行い、不備があった場合は、速急に復旧すること。 ⑰ 工事施工中、敷地内外の清掃、除草等、環境美化に努力すること。 ⑱ 工事施工中、現場より発生する建設産業廃棄物は関係法規を遵守し、適正処理を行うこと。 ⑲ 低騒音型、低振動型建設機械指定要項に基づき、指定された建設機械を使用すること。 ⑳ 緊急時の連絡体制は必ず現場事務所に設置し監督職員に提出すること ㉑ 下記の緊急時体制表を提出し、対策について監督職員の承認を得ること。 自然災害(気象時) ※ 掘削面の崩壊・足場、仮囲いの倒壊 自然災害(地震時) ※ 火災、燃料の流出、掘削面の崩壊、足場からの転落 事故(運搬事故) ※ 人身事故、車両事故、廃棄物の飛散・流出 事故(作業事故) ※ 車両どうしの接触、重機の転倒、巻き込まれ、掘削面の崩壊、転落 事故(施設事故) ※ 停電、電線、電話線の切断、解体建物の崩壊 その他異常時(周辺環境事故) ※ 現場周辺への廃棄物漏洩 その他異常時(周辺環境事故) ※ 現場周辺への廃棄物漏洩 ⑳ 低騒音型・低振動型建設機械指定要項に基づき、指定された建設機械を使用すること。 ㉑ 特別管理産業廃棄物及び特殊な建設副産物について、調査を行い適正に処理すること ㉒ 溶断等火気を使用する場合は、火の粉等が飛散しないよう対策を講じるとともに、火気を使用する付近に消火器を準備すること。 ㉓ 工事現場の整理整頓を行い、事故、有害物の漏洩のない現場整理を行うこと ㉔ 解体材を敷地内において焼却したり埋設することは一切認めない。また、S7は破片を抜きさぬよう、特に注意すること ㉕ 既設建築物で、本工事に影響のある部分はすべて解体撤去処分とする。見切りは原則として、すべて「作付」切取り切りによるものとする。 ㉖ 解体に伴う仮囲い、養生等は、受注者の責任において騒音、粉塵が発生しないよう十分配慮すること。 ㉗ 解体建物(解体する建物内外にある備品、機器類すべてを含む)は特記なき限り、地盤下も含め分別解体撤去すること。(地盤下は捨つがけを含むものとし、埋切りまたは埋戻しとする。) 廃材処分場の廃材投棄場所等については請負人において選定し、事前に監督職員に報告すると共に産業廃棄物処理法に基づき契約を締結すること。 ㉘ 工事実施にあたっては、風向き等に留意し近隣に迷惑を及ぼさぬ様配慮し、必要ある時は監督職員と協議の上工事の一時中止の措置を行うこと。 ㉙ 解体作業により万一近隣建物及び工作物に損傷を与えたり、その構造機能を低下させた場合は、請負人の責任において現状に復旧すること。また、搬入時において道路等に損傷を与えたり、汚した場合は請負人の責任において現状に復旧すること。 ㉚ 工事中は通時散水を行い、粉塵の飛散を極力防止すること。 ㉛ 解体に先立ち、図示部分以外についても建材等のアスベスト含有の有無を確認し、含有する建材等があった場合は監督職員に直ちに報告し、その処理方法について協議すること。 ㉜ アスベスト成形成材については、関係法令等に基づき専門業者が所定の方法で解体撤去し、適切に処分すること。 ・ 外壁吹付け材のアスベスト含有の有無を調査すること。 ・ 外壁吹付け材のアスベスト含有が確認された場合は、速やかに監督職員と対応を協議すること。			6 確認及び片付け 7 環境測定		6 確認及び片付け 7 環境測定

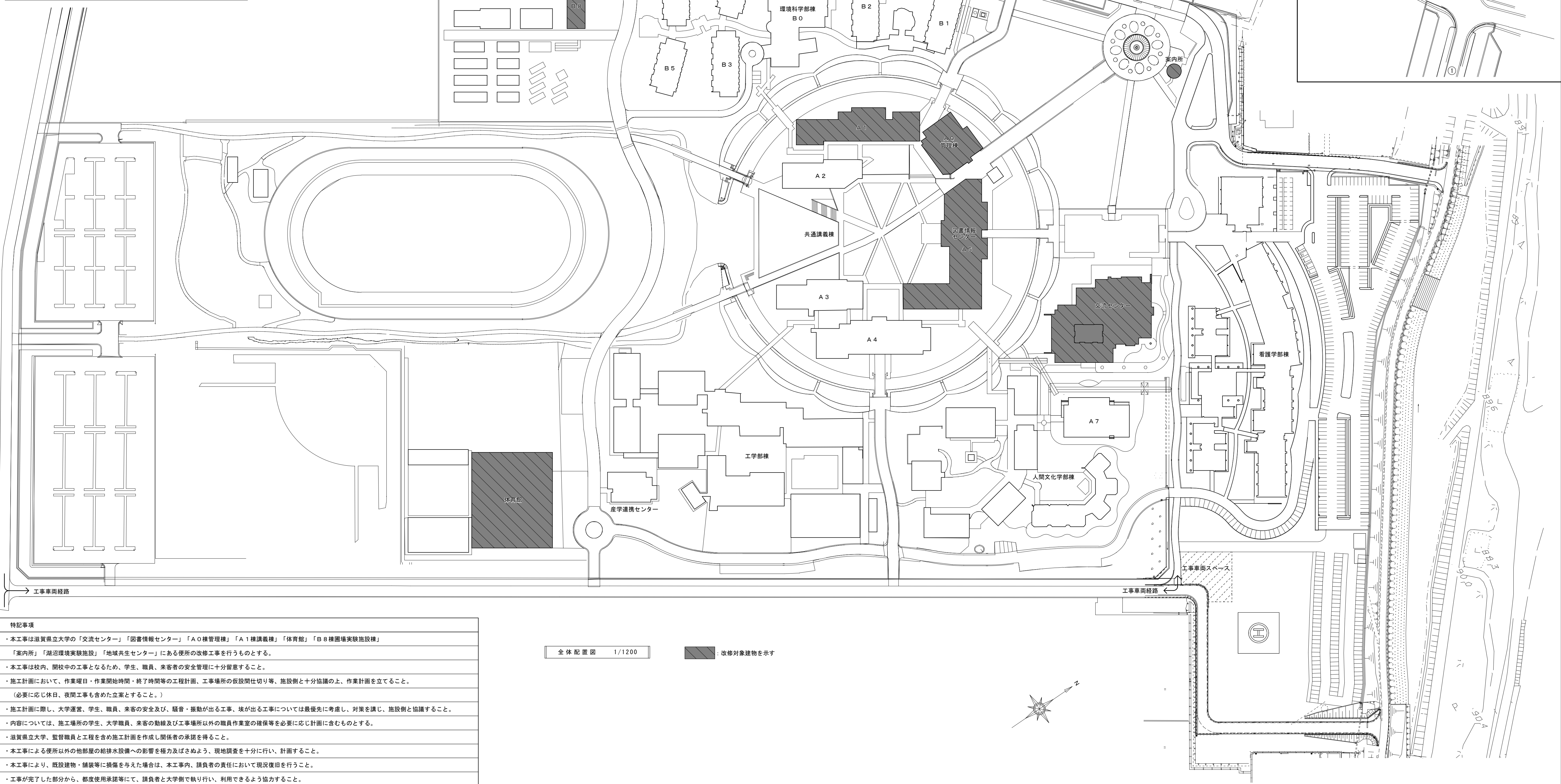
12	排水溝	種類 ふたの種類	10 騒音振動の防止	11 その他の注意事項	13 舗装工事	1 路床	遮断層 ※ 設ける(川砂・山砂)・設けない・厚さ (22.2.2)。(22.2.3) CBR試験 行わない・行う (22.2.5) 締め度試験 行わない・行う	2 路盤	種類 ※ 再生クラッシュラン RC-40・クラッシュラン C-40 (22.3.2)。(22.3.3) 厚さ: 150 (mm)	3 アスファルト舗装	・アスファルト舗装 材質: ※ 再生アスファルト・ストレートアスファルト (22.4.2a~4) 車道部の基層 ※ なし 厚さ(mm) 表層 ※ 50・ ・ あり 厚さ(mm) 表層 ※ 30・ 基層 ※ 50・ 締め度試験 ・シルコート 行わない・行う (22.4.5) ・混合物の抽出試験 行わない・行う (22.4.6) ・締固め厚及び締固め切り試験 ※ 行う	4 コンクリート舗装	注入目地材料 ・ 使用しない・ 使用しない (表22.5.3) 溶接金網 ※ あり・ なし (22.5.3.4) 厚さ試験 行わない・ 行う (22.5.6) 混合物の試験 行わない・ 行う ニート工法の試験 行わない・ 行う 塗布工法の試験 行わない・ 行う	5 カラー舗装	・ カラー舗装 材質: ※ 着色加熱アスファルト混合物(表層の種類 ※ 密粒・細粒) (22.4.2a~4) 車道部の基層 ※ なし 厚さ(mm) 表層 ※ 50・ ・ あり 厚さ(mm) 表層 ※ 30・ 基層 ※ 50・ (22.6.6) 22.6.6) 6 透水性アスファルト舗装 ・ 舗装厚さの試験 ・ 混合物の抽出試験 (22.7.6)	7 透水性アスファルト舗装	種類 ・ 改質アスファルトⅠ類 ※ 改質アスファルトⅡ類 (22.8.2)。(22.8.3)
		・ U字溝・現場打倒溝・勾配可変溝 ・ グレーチング蓋 歩道用ノンスリップ細目 ・ コンクリート蓋 ・ 天然石充填透水蓋 カネソウ同等品 ・ 樹脂製蓋 ・ 化粧蓋 カネソウ同等品 種類 ・ 硬質塩化ビニル管(※VP・VU) ・ 塩化ビニル管(※VP・VU) ・ 塩化ビニル管(※VP・VU) ・ リサイクル繊維ポリ塩化ビニル管(RS-VU、RF-VU) 車道部の排水溝の敷設 ※ 図示 ・ 砂基礎(地盤厚さ200mm以上 材料:山砂の類) (21.2.2) ますの種類 ・ 現場施工 ・ 既製品(環境に配慮した材料として一般廃棄物の溶融融化物等を極力使用すること。製品は、JIS製品。JISに規定のない製品は、JIS工場製品又は同等品とする。)					⑩ 騒音振動の防止 ⑪ その他の注意事項 ・ 低騒音型・低振動型建設機械指定要項に基づき、指定された建設機械を使用すること。 ・ 特別管理産業廃棄物及び特殊な建設副産物について、調査を行い適正に処理すること ・ 溶断等火気を使用する場合は、火の粉等が飛散しないよう対策を講じるとともに、火気を使用する付近に消火器を準備すること。 ・ 工事現場の整理整頓を行い、事故、有害物の漏洩のない現場整理を行うこと ・ 解体材を敷地内において焼却したり埋設することは一切認めない。また、S7は破片を抜きさぬよう、特に注意すること ・ 既設建築物で、本工事に影響のある部分はすべて解体撤去処分とする。見切りは原則として、すべて「作付」切取り切りによるものとする。 ・ 解体に伴う仮囲い、養生等は、受注者の責任において騒音、粉塵が発生しないよう十分配慮すること。 ・ 解体建物(解体する建物内外にある備品、機器類すべてを含む)は特記なき限り、地盤下も含め分別解体撤去すること。(地盤下は捨つがけを含むものとし、埋切りまたは埋戻しとする。) ・ 廃材処分場の廃材投棄場所等については請負人において選定し、事前に監督職員に報告すると共に産業廃棄物処理法に基づき契約を締結すること。 ・ 工事実施にあたっては、風向き等に留意し近隣に迷惑を及ぼさぬ様配慮し、必要ある時は監督職員と協議の上工事の一時中止の措置を行うこと。 ・ 解体作業により万一近隣建物及び工作物に損傷を与えたり、その構造機能を低下させた場合は、請負人の責任において現状に復旧すること。また、搬入時において道路等に損傷を与えたり、汚した場合は請負人の責任において現状に復旧すること。 ・ 工事中は通時散水を行い、粉塵の飛散を極力防止すること。 ・ 解体に先立ち、図示部分以外についても建材等のアスベスト含有の有無を確認し、含有する建材等があった場合は監督職員に直ちに報告し、その処理方法について協議すること。 ・ アスベスト成形成材については、関係法令等に基づき専門業者が所定の方法で解体撤去し、適切に処分すること。 ・ 外壁吹付け材のアスベスト含有の有無を調査すること。 ・ 外壁吹付け材のアスベスト含有が確認された場合は、速やかに監督職員と対応を協議すること。		付近見取図 S-1/5000								





＜本工事参考工程表＞

令和3年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トイレ 改修工事	準備期間					竣工
【交流センター】	仮設・解体	内部改修	部分検査			
【図書センター】	3F 2F 1F	仮設・解体	内部改修	部分検査		
【体育館】			仮設・解体	内部改修	部分検査	
【管理棟】	3F 2F 1F	仮設・解体	内部改修	部分検査		
【講義棟】		仮設・解体	内部改修	部分検査		
【案内所】		仮設・解体	内部改修	部分検査		
【園場 実験施設】			仮設・解体	内部改修	部分検査	
【湖沼環境 実験棟】			仮設・解体	内部改修	部分検査	
【共生センター】		仮設・解体	内部改修	部分検査		

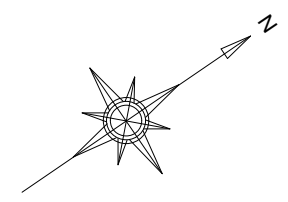


**特記事項**

- ・本工事は滋賀県立大学の「交流センター」「図書情報センター」「A0棟管理棟」「A1棟講義棟」「体育館」「B8棟園場実験施設」「案内所」「湖沼環境実験施設」「地域共生センター」にある便所の改修工事を行うものとする。
- ・本工事は校内、開校中の工事となるため、学生、職員、来客者の安全管理に十分留意すること。
- ・施工計画において、作業曜日・作業開始時間・終了時間等の工程計画、工事場所の仮設間仕切り等、施設側と十分協議の上、作業計画を立てること。
- （必要に応じ休日、夜間工事も含めた立案とする。）
- ・施工計画に際し、大学運営、学生、職員、来客の安全及び騒音・振動が出る工事、埃が出る工事については最優先に考慮し、対策を講じ、施設側と協議すること。
- ・内容については、施工場所の学生、大学職員、来客の動線及び工事場所以外の職員作業室の確保等を必要に応じ計画に含むものとする。
- ・滋賀県立大学、監督職員と工程を含め施工計画を作成し関係者の承認を得ること。
- ・本工事による便所以外の他部屋の給排水設備への影響を極力及ばせよう、現地調査を十分にを行い、計画すること。
- ・本工事により、既設建物・舗装等に損傷を与えた場合は、本工区内、請負者の責任において現状復旧を行うこと。
- ・工事が完了した部分から、都度使用承諾等にて、請負者と大学側で取り行き、利用できるよう協力すること。

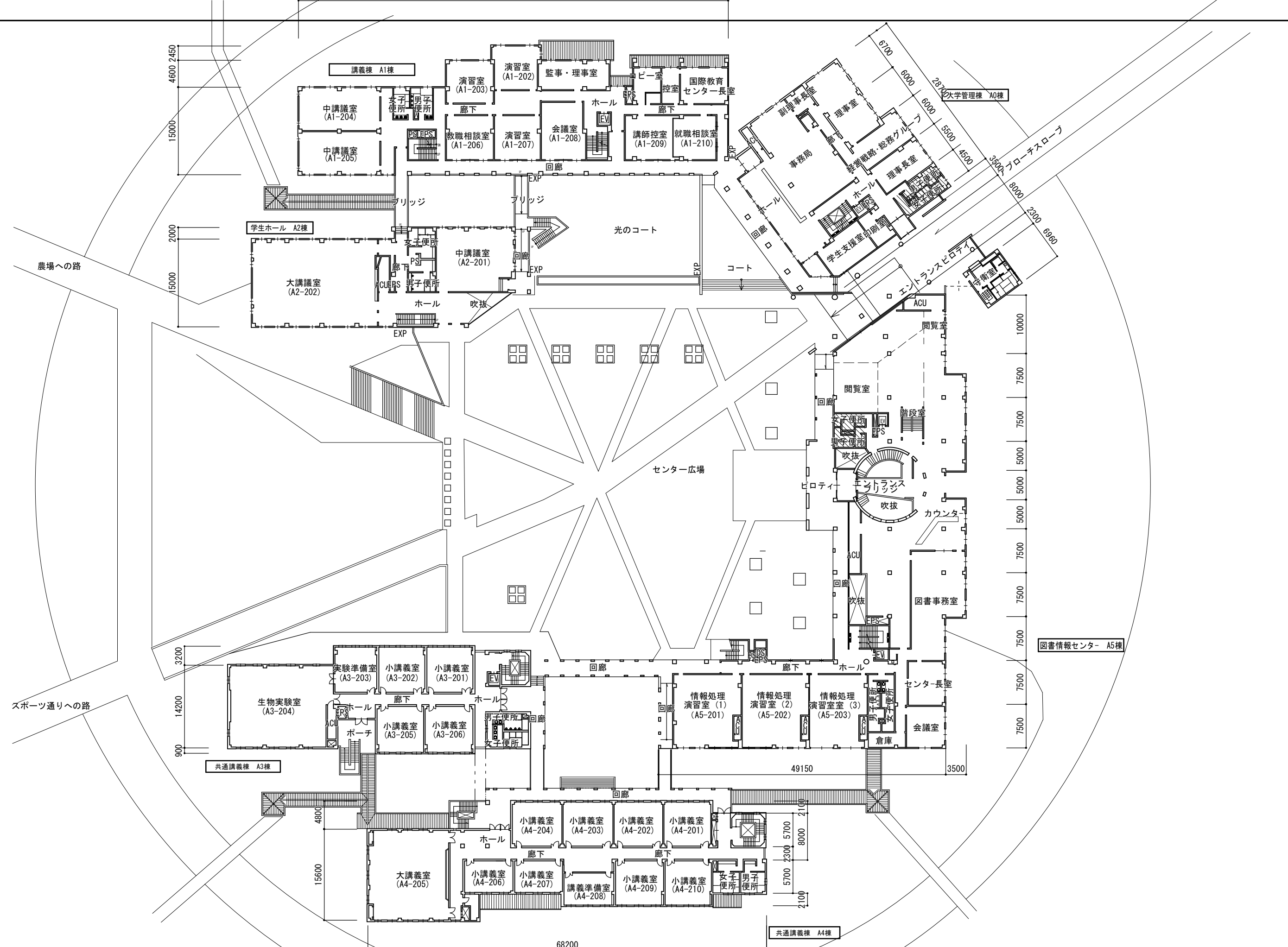
全体配置図 1/1200

■：改修対象建物を示す

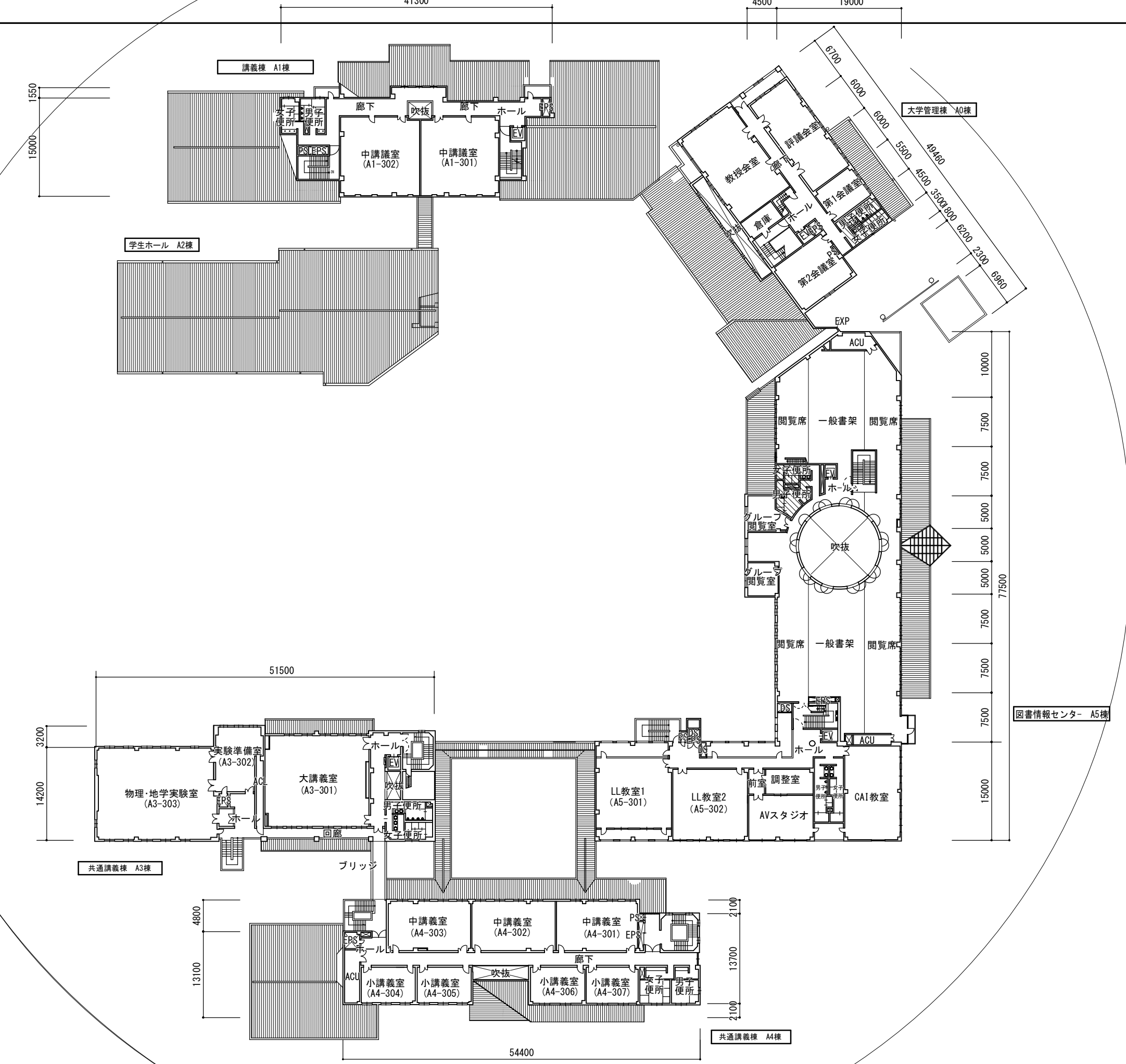




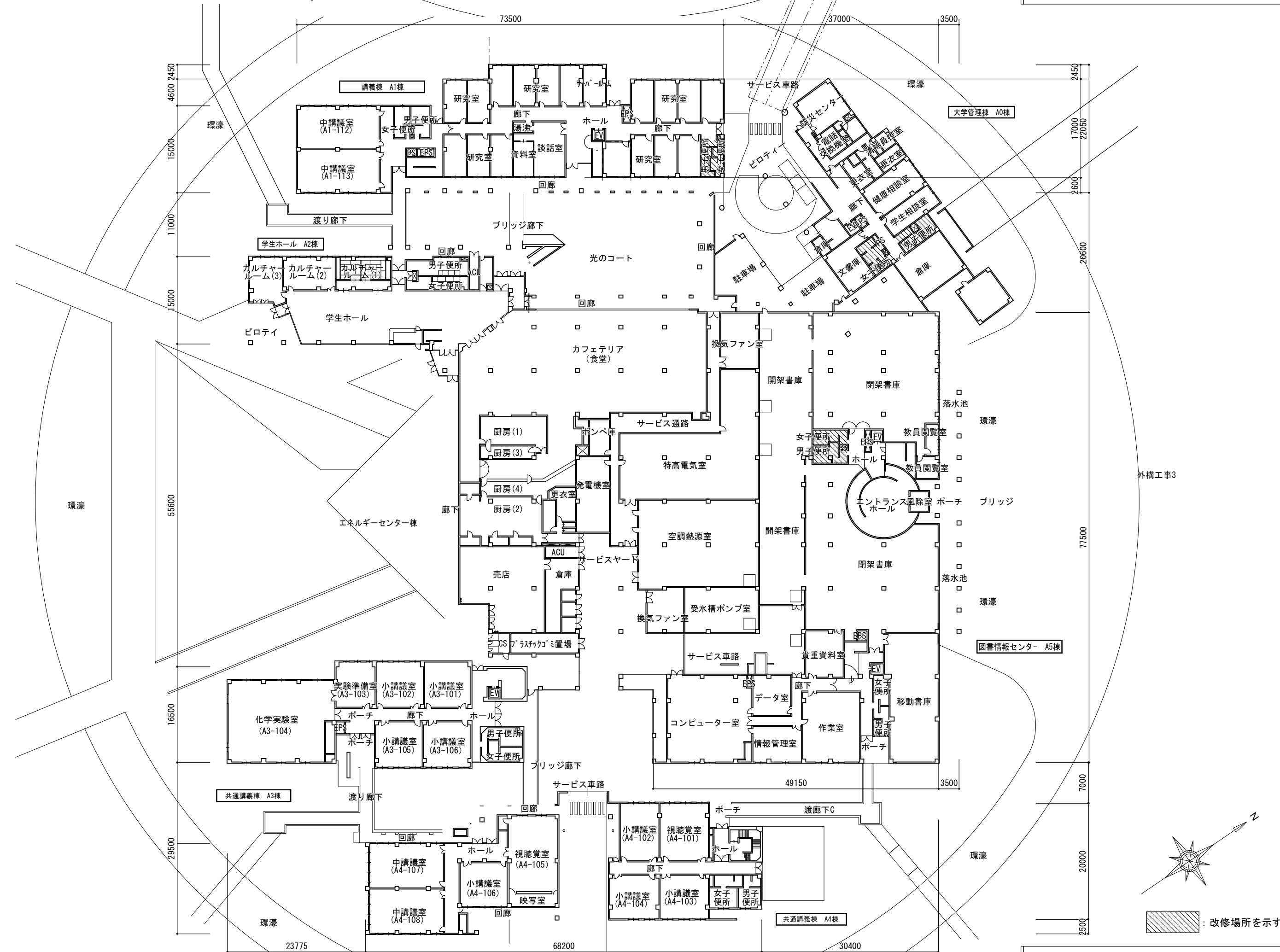




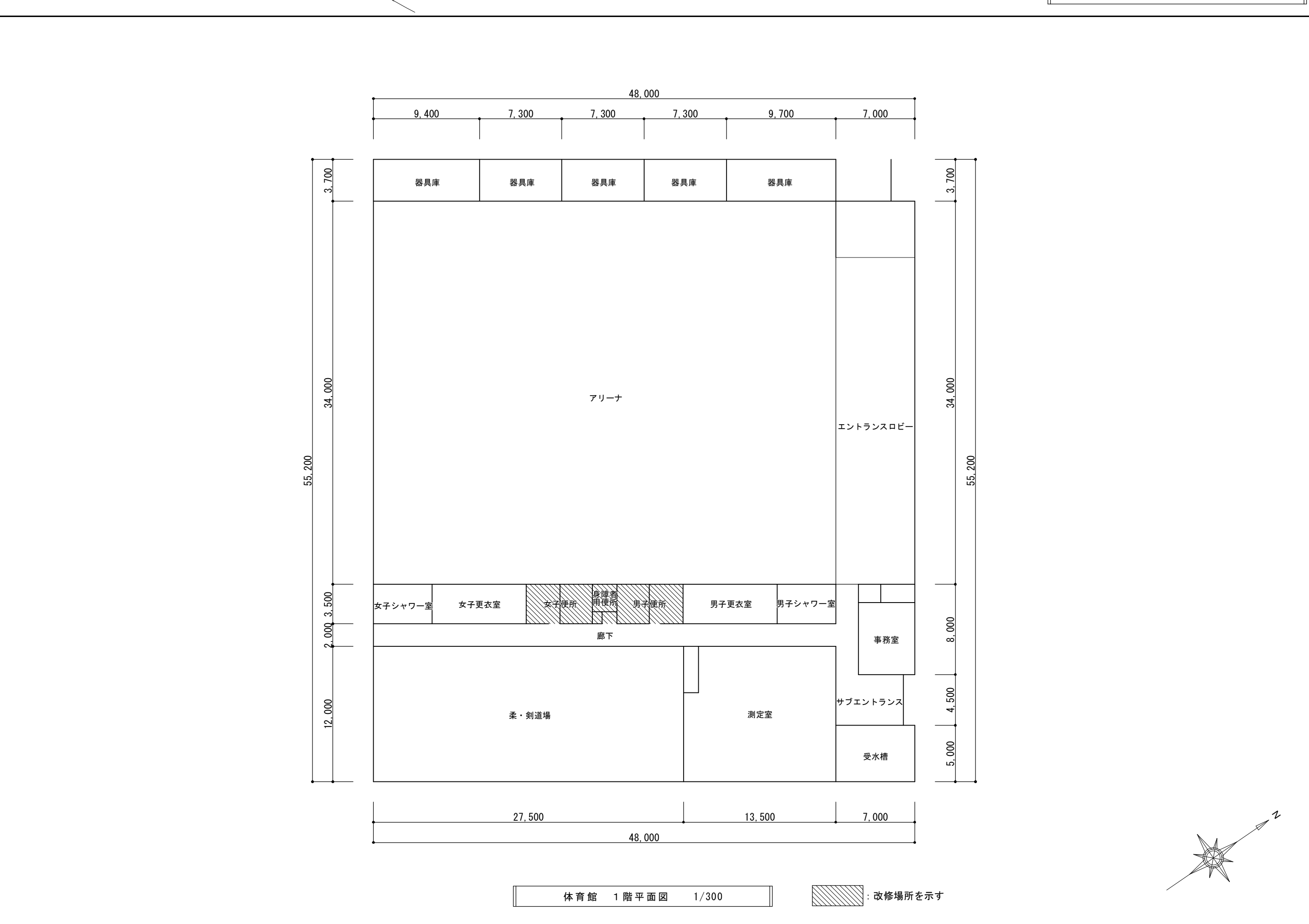
A棟 2階平面図 1/600



A棟 3階平面図 1/600

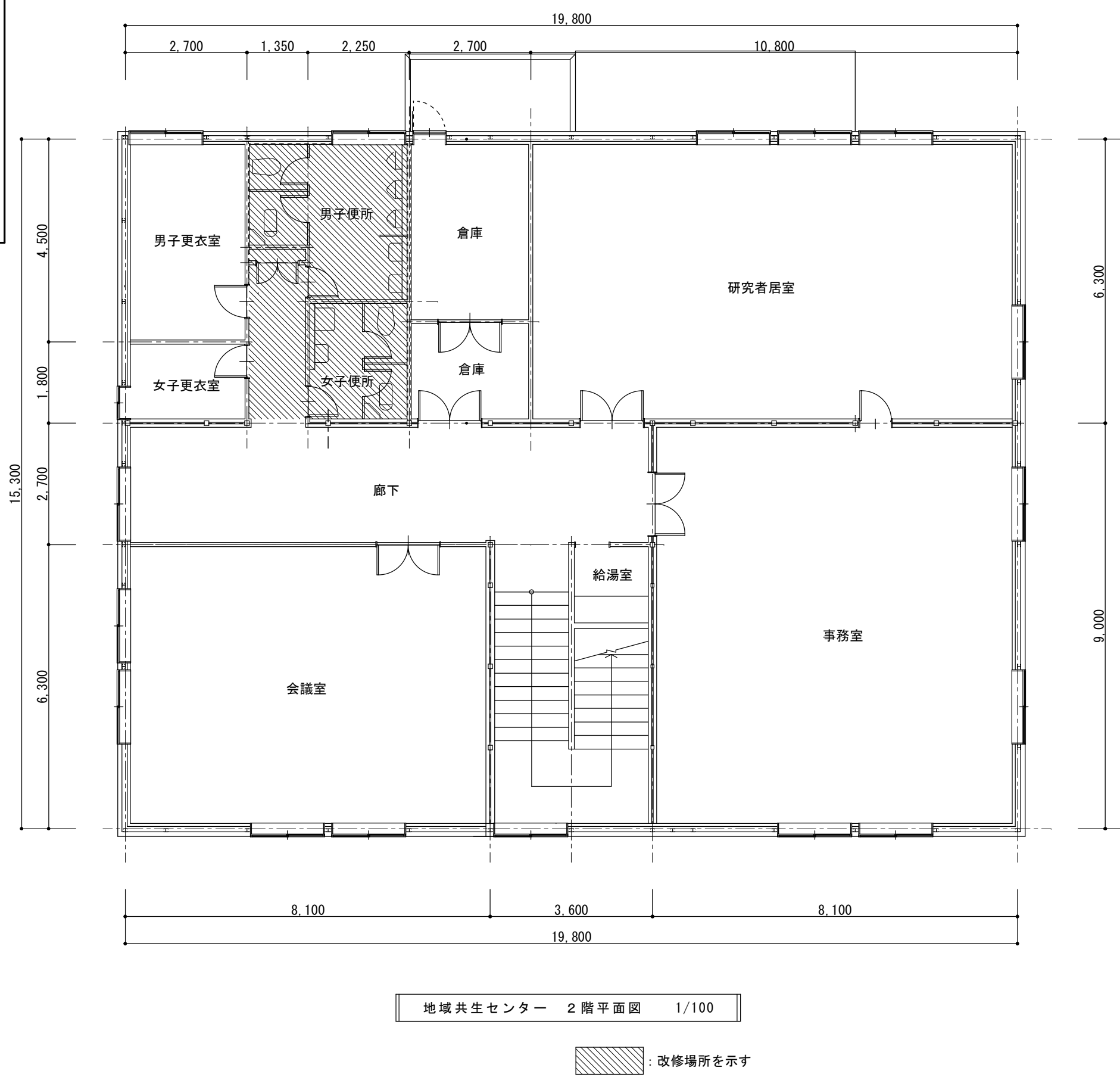
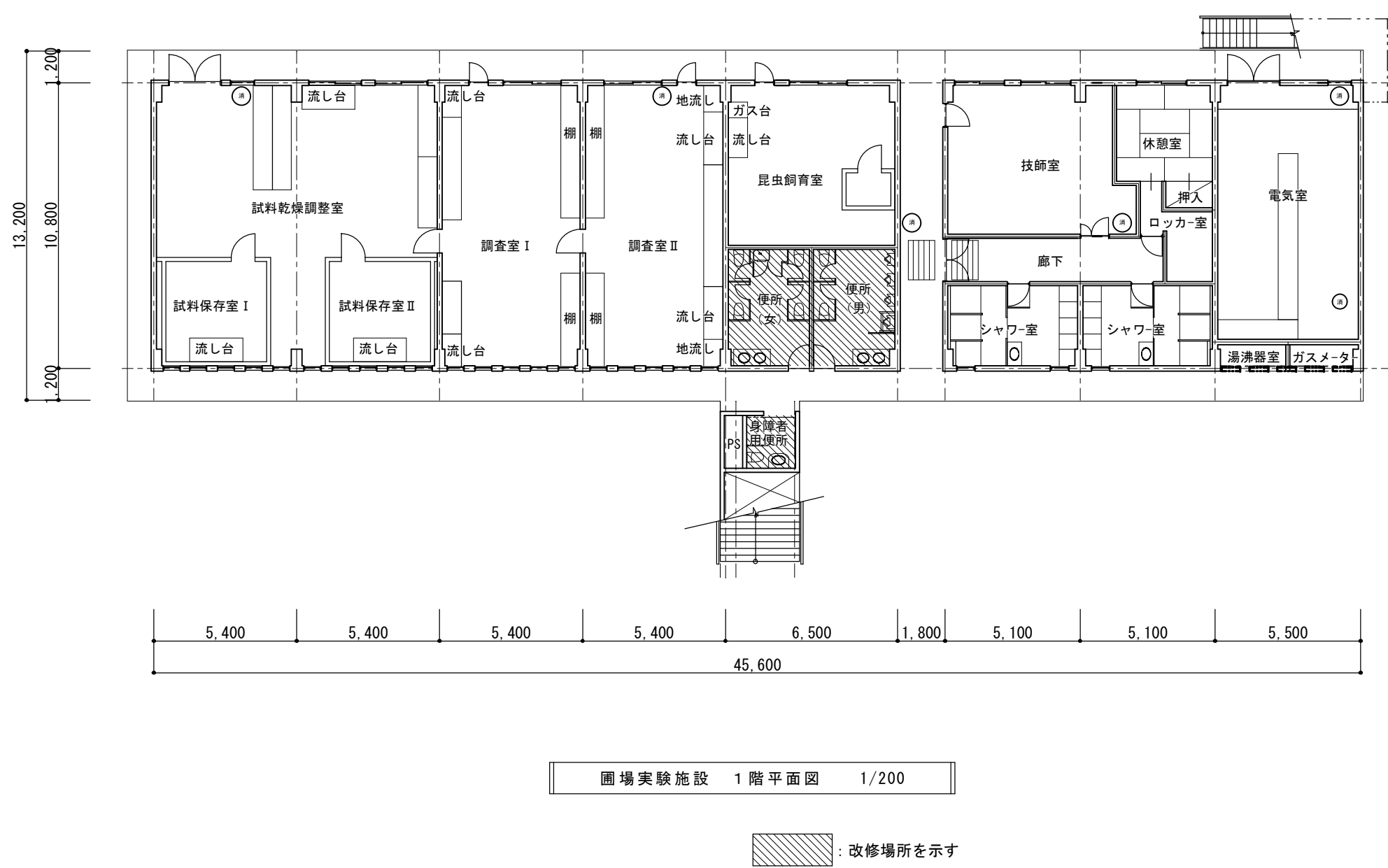
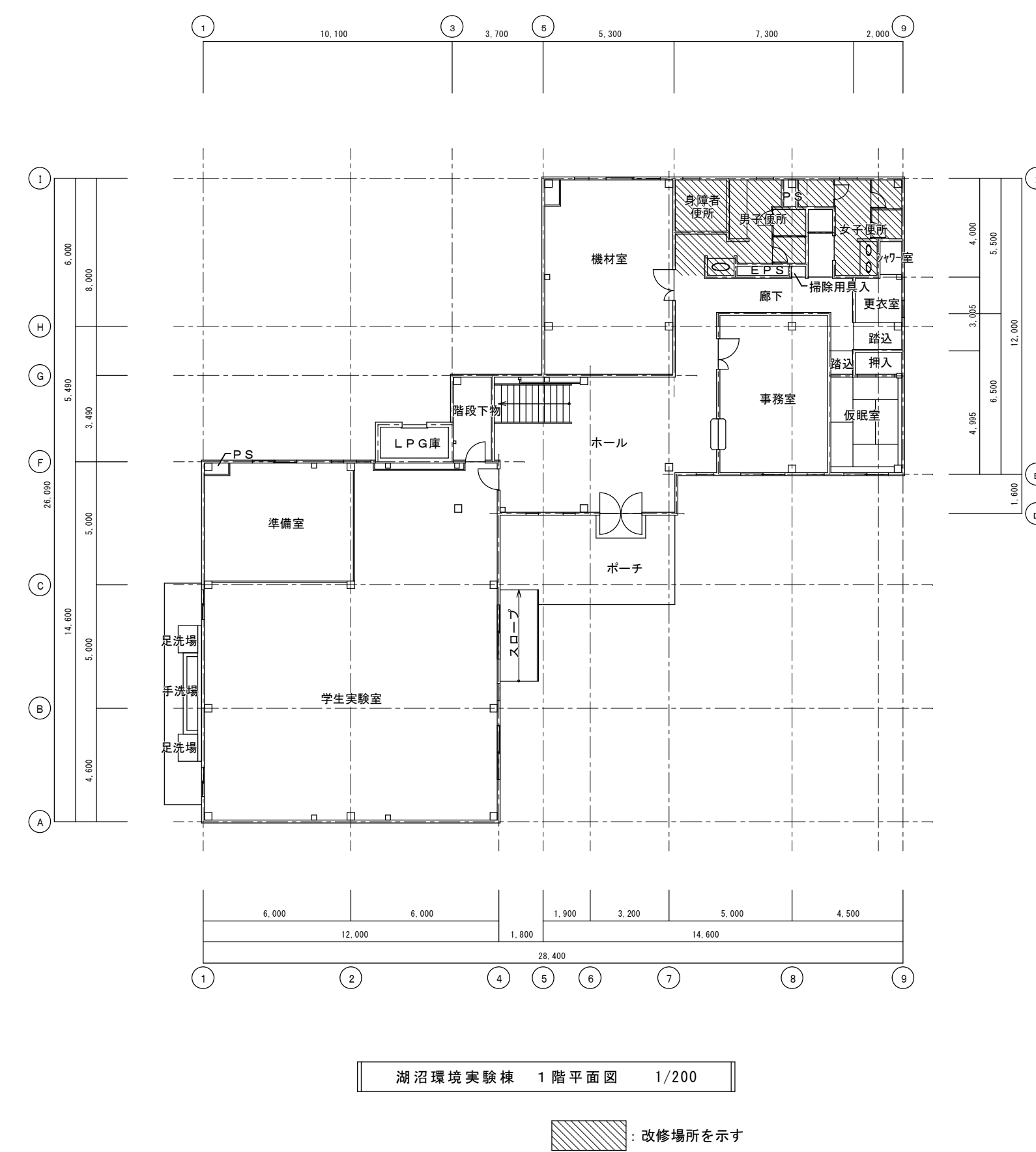
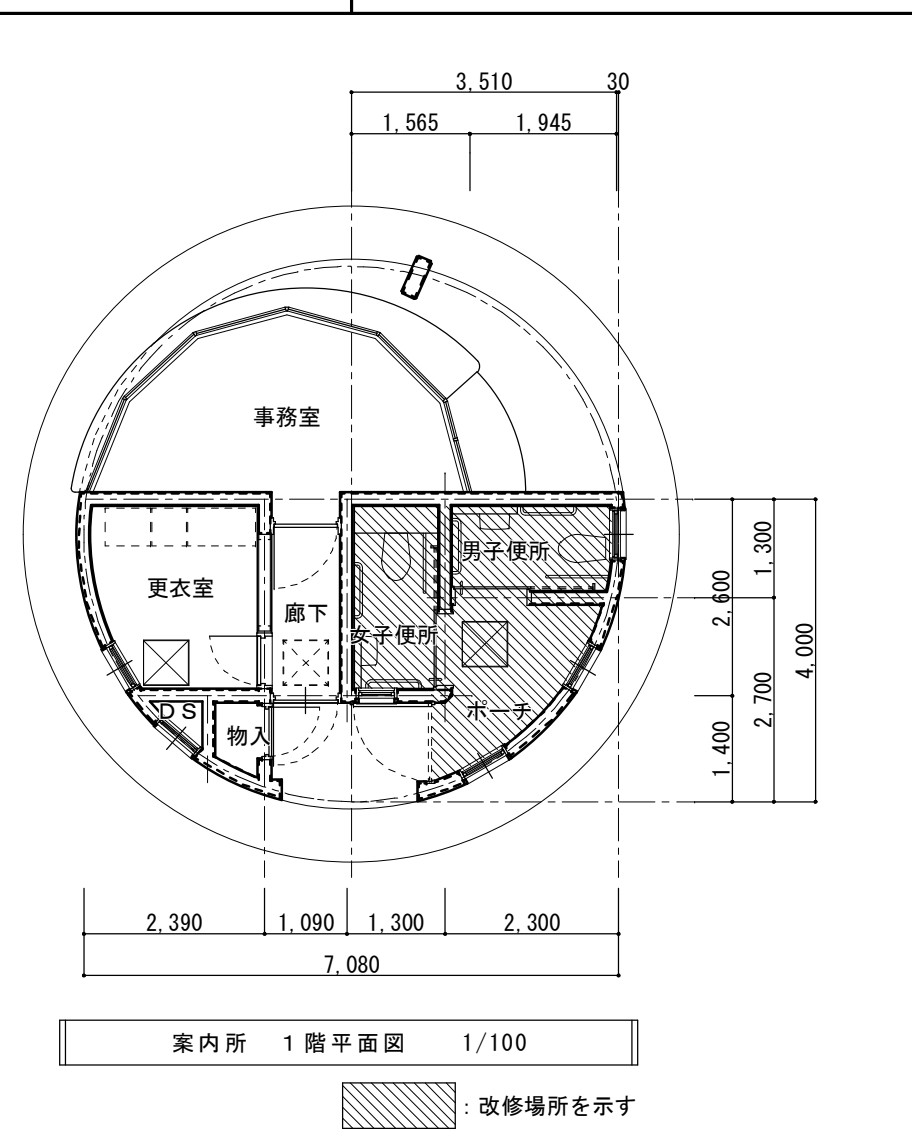
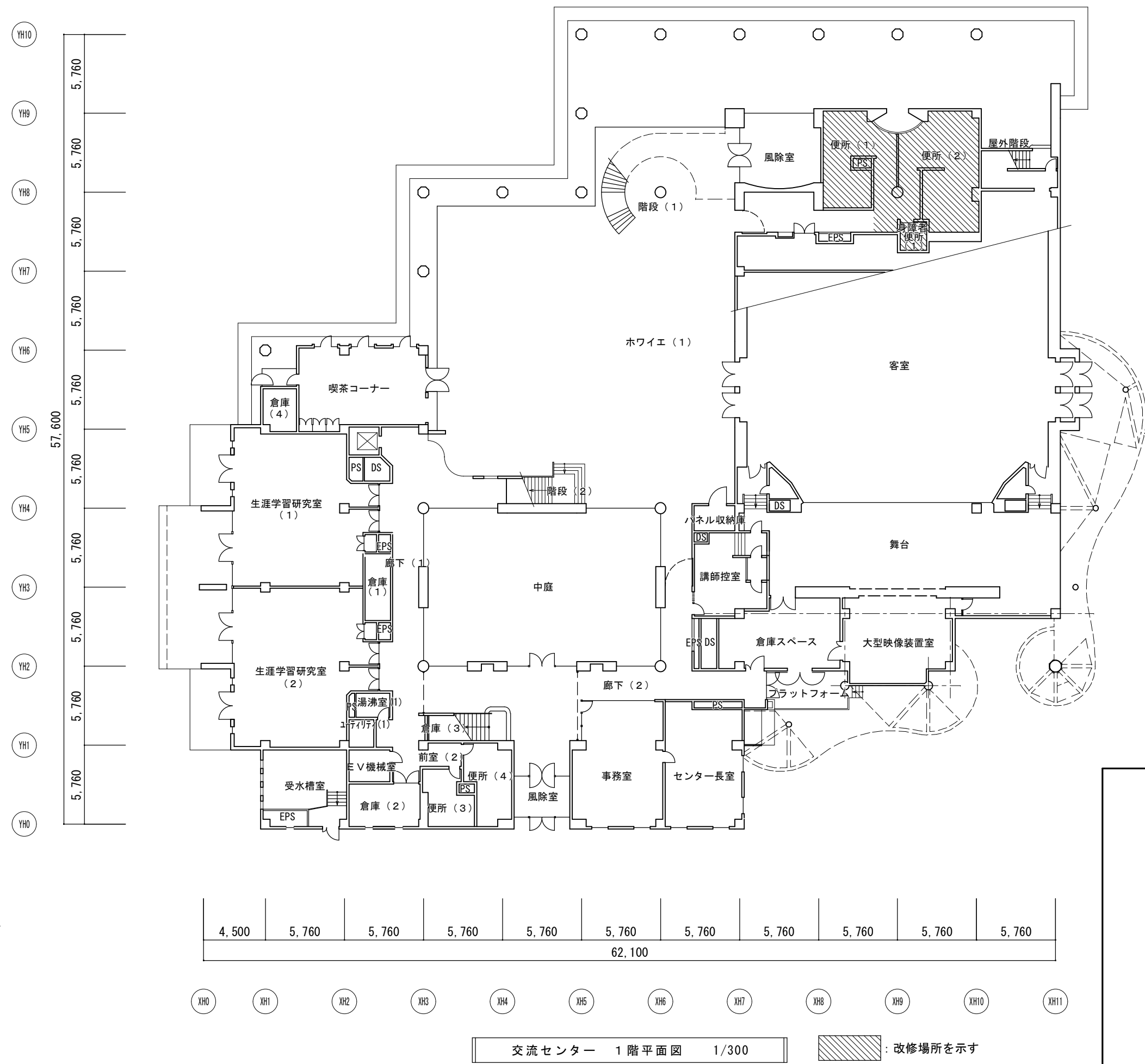


A棟 1階平面図 1/600



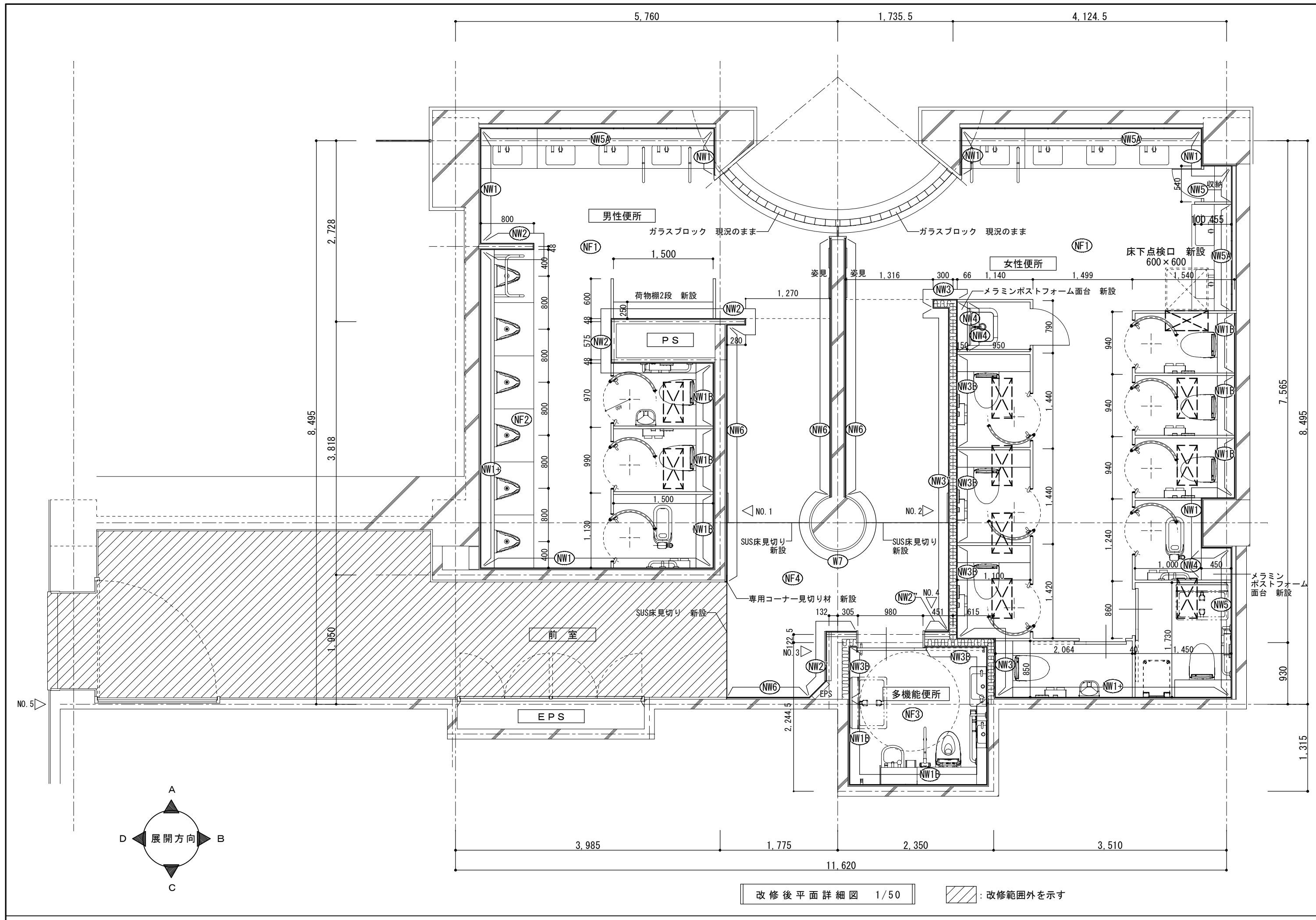
体育館 1階平面図 1/300



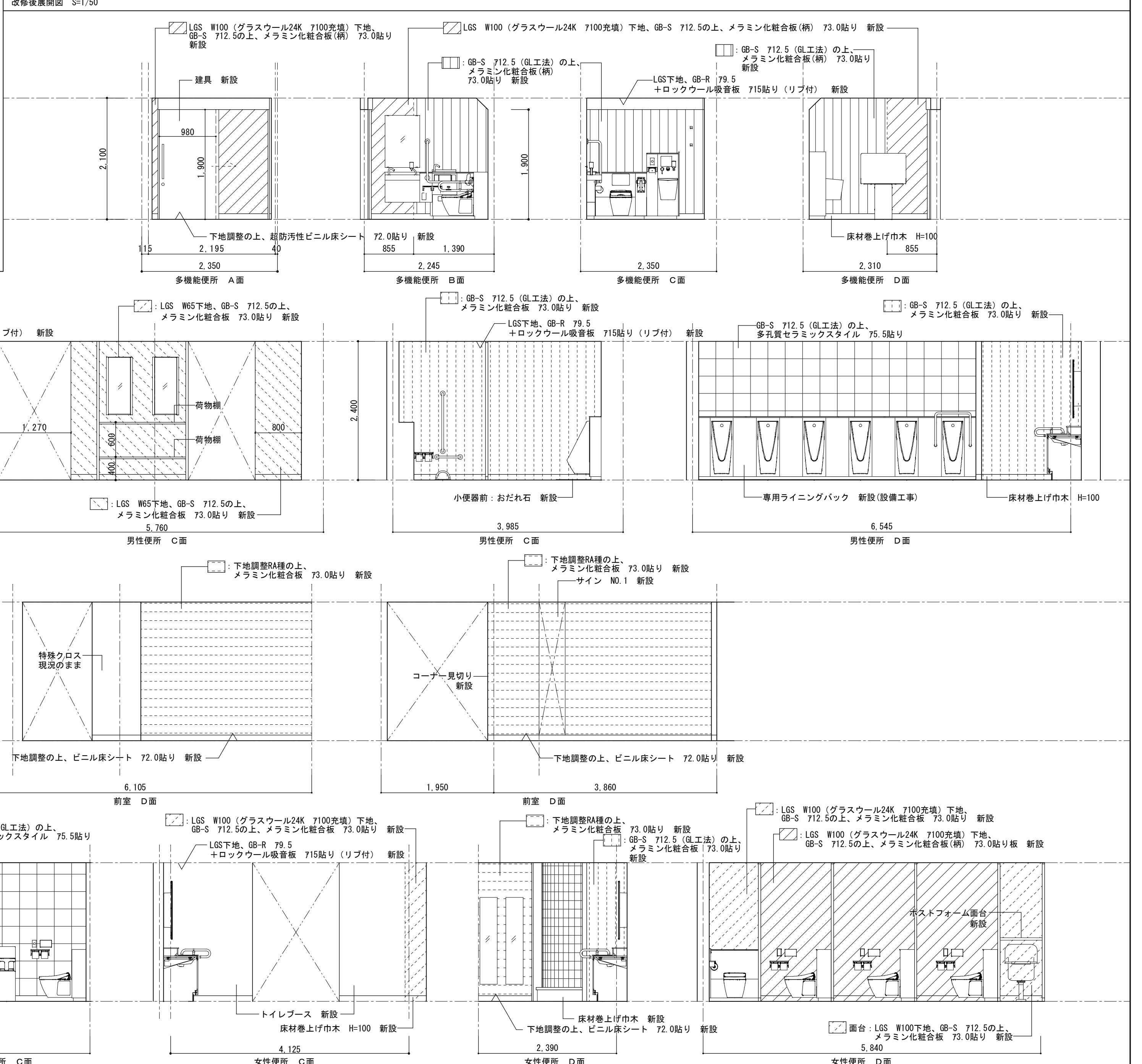


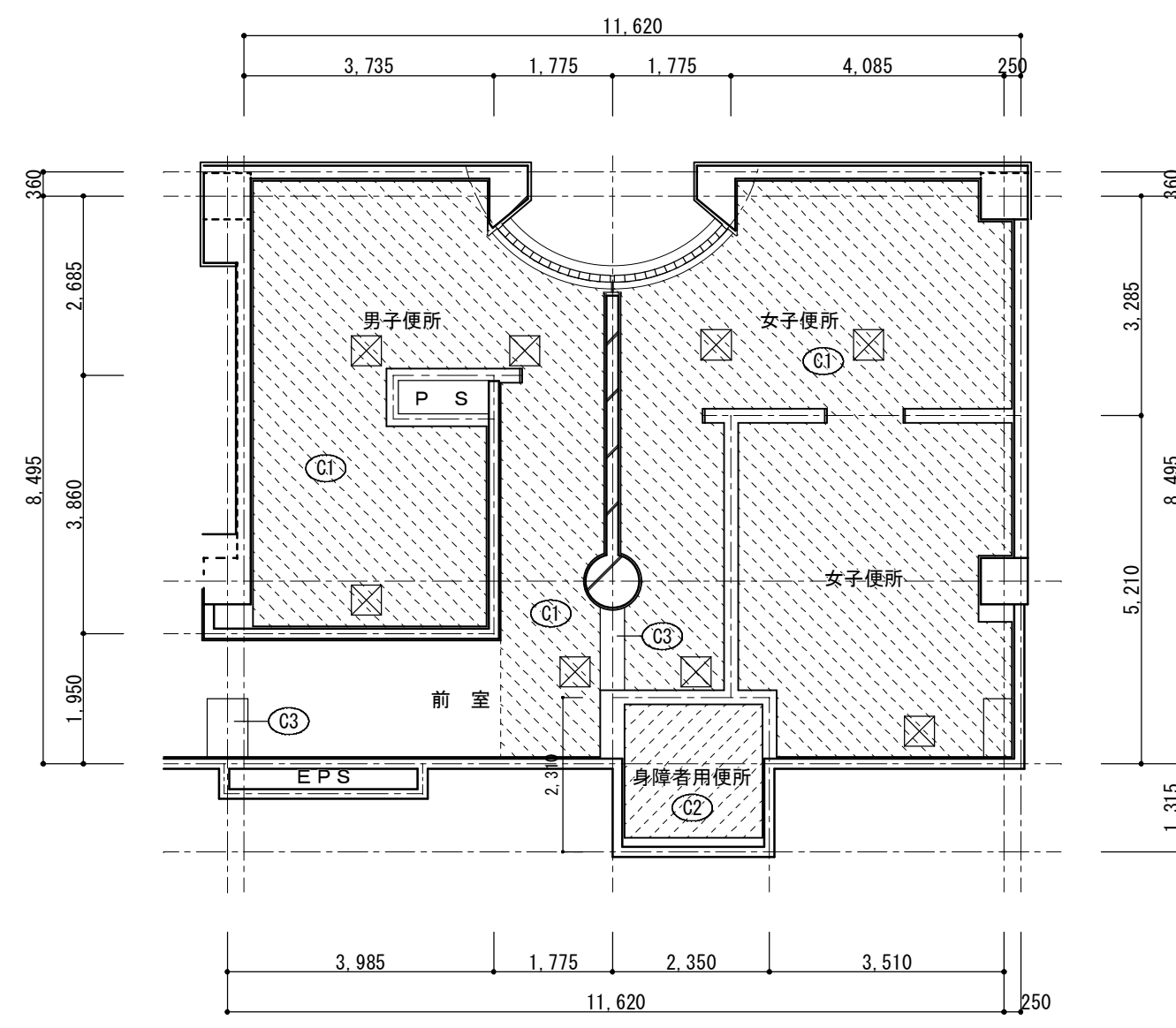






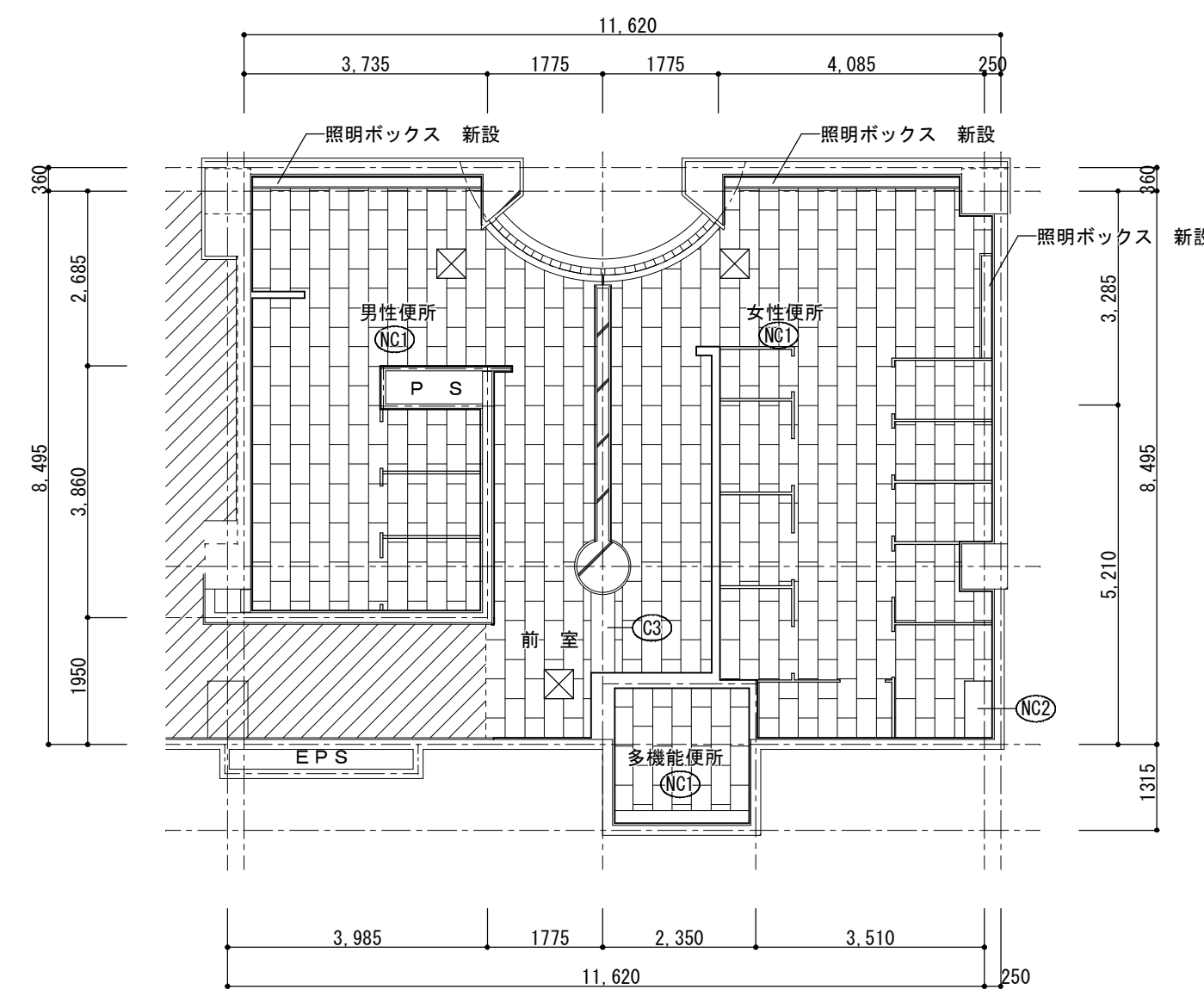
改修後仕上表 男性・女性便所		改修後仕上表 多機能便所		特記事項
床	NF① モルタル下地、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設	床	NF③ 下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設	・床既設面下地調整については、硬型調整網にて下地調整を行う事。
	NF② 小便器前：おだれ石 新設	巾木	NW① 床材巻上げ巾木 H=100	・塩ビ製廻り縁は目透かしタイプとする。
巾木	NW① 床材巻上げ巾木 H=100	壁	NW③ GB-S 712.5 (GL工法) の上、メラミン化粧合板(柄) 73.0貼り 新設	・メラミン化粧合板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事
壁	NW① GB-S 712.5 (GL工法) の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	NW③ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(柄) 73.0貼り 新設	NW③ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(柄) 73.0貼り 新設	・前室、専用コーナー見切り材は、アイカ工業 化粧出隅材(L形状 同等品にて納める事。
NW② GB-S 712.5 (GL工法) の上、多孔質セラミックスタイル 75.5貼り 新設	NW③ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5 (GL工法) の上、メラミン化粧合板(柄) 73.0貼り 新設	天井	NC① LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設	・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行う事。
NW③ LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	NW④ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	廻り縁	NW② 塩ビ製 新設	・天井点検口450角 (図中 ⊠) を適宜設ける事。
NW④ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	NW⑤ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	備考	NW③ 建具 新設	・メラミン化粧合板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
NW⑤ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑥ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	改修後仕上表 前室	NF④ 下地調整の上、ビニル床シート 72.0貼り 新設	・メラミン化粧合板(指定色) は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
NW⑥ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑦ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	床	NF④ 下地調整の上、ビニル床シート 72.0貼り 新設	・メラミン化粧合板(柄) は、アイカ工業 セラールセルス 同等品とする。
NW⑦ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑧ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	巾木	NW② ソフト巾木 H=100	・メラミン化粧合板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。
NW⑧ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑨ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	壁	NW② LGS W65下地、GB-R 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	・多孔質セラミックスタイルは、LIXIL エコカラットプラス シルクリーネ 同等品とする。
NW⑨ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑩ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	廻り縁	NW③ LGS W100 (ガラスウール24K 7100充填) 下地、GB-R 712.5の上、メラミン化粧合板(柄) 73.0貼り 新設	
NW⑩ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑪ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	天井	NW⑤ 下地調整R種の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設	
NW⑪ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑫ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	天井	NW⑦ モルタルの上、特殊クロス貼り 現状のまま	
NW⑫ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑬ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	天井	NC① LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設	
NW⑬ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑭ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	廻り縁	NW② 塩ビ製 新設	
NW⑭ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑮ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	備考	NW③ サイン 新設 (サイン詳細図1~5 参照)	
NW⑮ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑯ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW⑯ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑰ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW⑰ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑱ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW⑱ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW⑳ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉑ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉒ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉒ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉓ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉓ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉔ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉔ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉕ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉕ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉖ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉖ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉗ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉗ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉘ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉘ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉙ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉙ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉚ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉚ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉛ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉛ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉜ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉜ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉝ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉝ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉞ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉞ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㉟ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㉟ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊱ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊱ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊲ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊲ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊳ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊳ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊴ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊴ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊵ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊵ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊶ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊶ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊷ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊷ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊸ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊸ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊹ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊹ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊺ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊺ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊻ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊻ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊼ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊼ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊽ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊽ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊾ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊾ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設	NW㊿ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設			
NW㊿ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設				





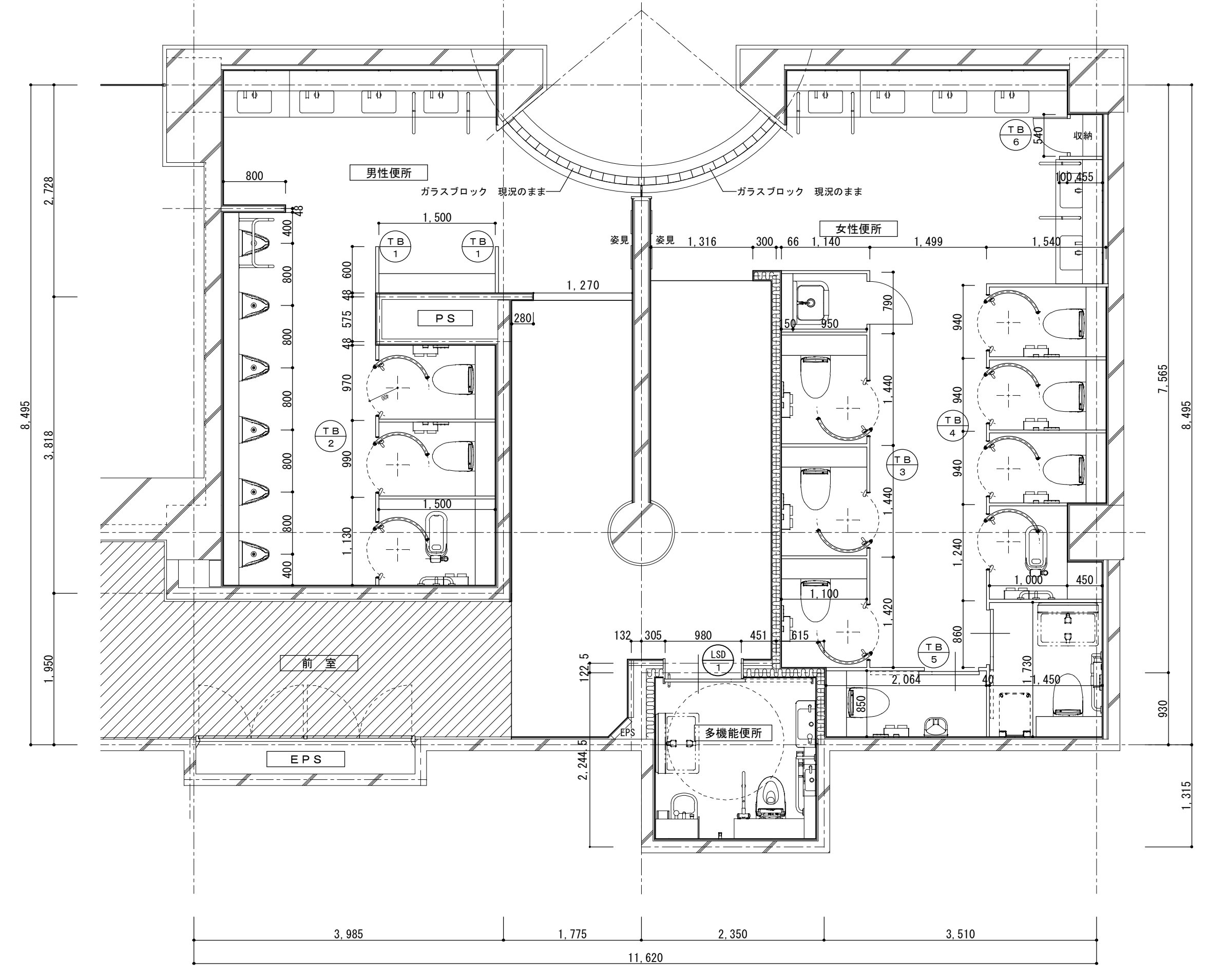
現況天井伏図 1/100

現況 天井仕上表	
C1	LGS下地、PB 79+岩綿吸音板 712 下地共撤去
C2	LGS下地、ケイカル板 76 VP塗り 下地共撤去
C3	梁型：モルタルの上、特殊クロスP貼り 現況のまま
C4	梁型：モルタルの上、塗装仕上 現況のまま
	塩ビ製廻り縁 撤去
☒	天井点検口 撤去



改修後天井伏図 1/100

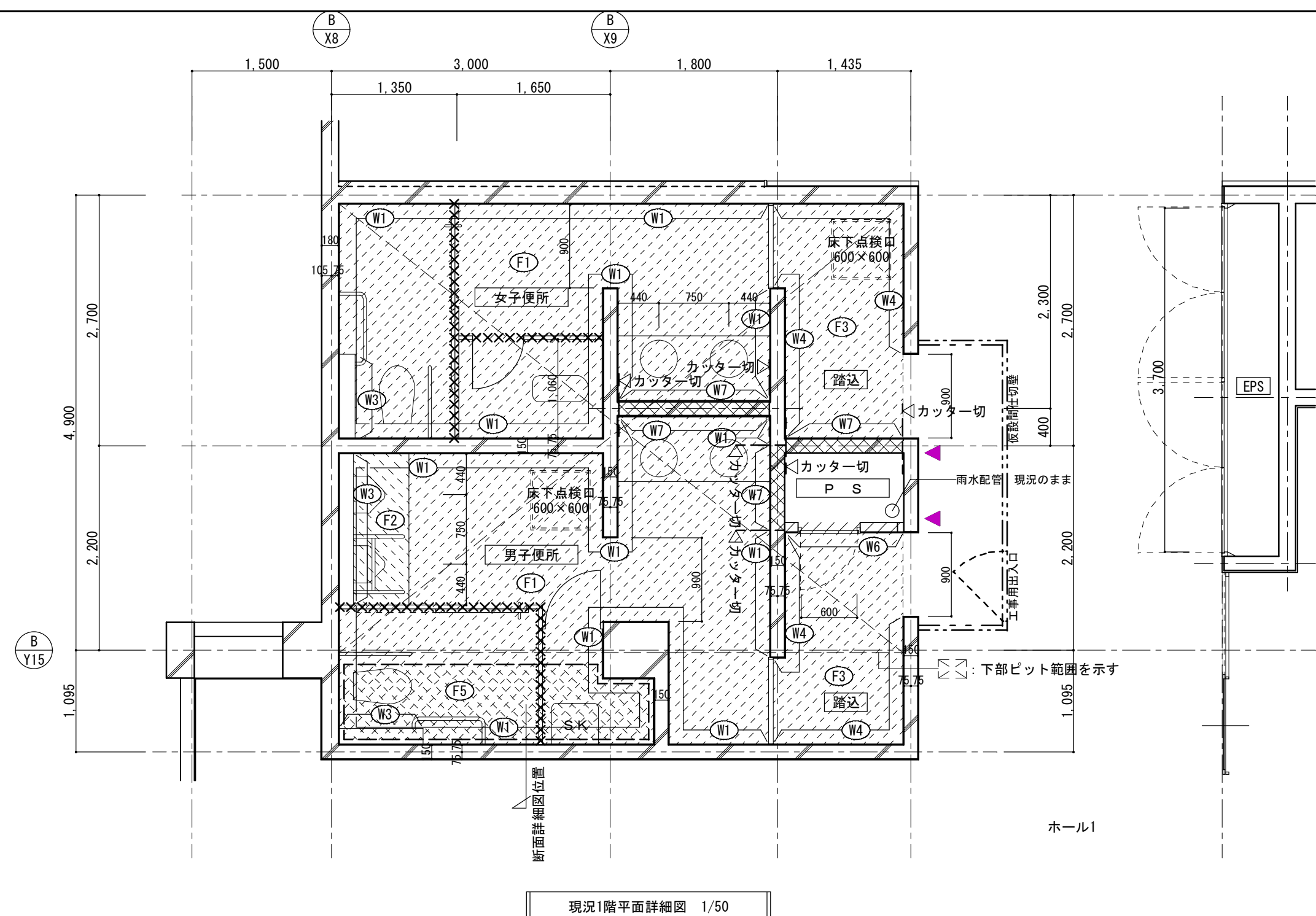
改修後 天井仕上表	
NC1	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設
NC2	梁型：下地調整R種の上、EP塗り 新設
NC3	梁型：モルタルの上、特殊クロスP貼り 現況のまま
	塩ビ製廻り縁 新設
☒	天井点検口 450角 新設



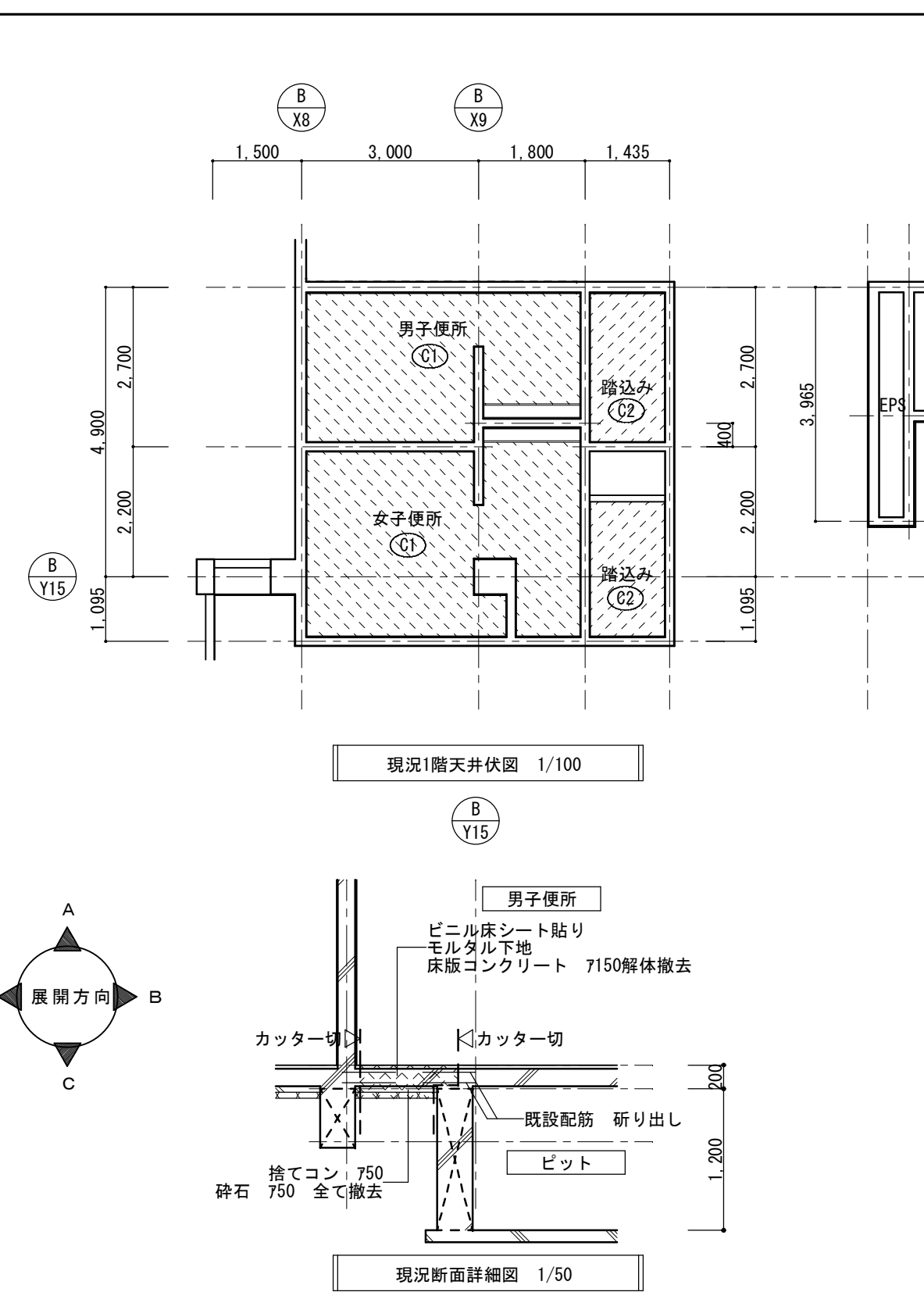
改修後建具案内図 1/50

記号	名前	数量	図	室名	材質	仕上	見込	硝子	金物	備考
T.B. 1	トイレブース	2		交流センター 男性便所	メラミン化粧板	38	—	—	SUS巾木	—
T.B. 2	トイレブース (R扉)	1		交流センター 男性便所	メラミン化粧板	38	—	—	SUS巾木 ALレール 回転ラッチ 戸当り金具 バニックオープン 大型ドアハンドル フック	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 兼オカムラ 同等品
T.B. 3	トイレブース (R扉)	1		交流センター 女性便所	メラミン化粧板	38	—	—	SUS巾木 ALレール 回転ラッチ 戸当り金具 バニックオープン 大型ドアハンドル フック SK: 取手	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 兼オカムラ 同等品
T.B. 4	トイレブース (R扉)	1		交流センター 女性便所	メラミン化粧板	38	—	—	SUS巾木 ALレール 回転ラッチ 戸当り金具 バニックオープン 大型ドアハンドル フック	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 兼オカムラ 同等品
T.B. 5	トイレブース	1		交流センター 女性便所	メラミン化粧板	38	—	—	SUS巾木、ALレール、ハンガー装置、引き棒、表示錠、戸当り金物	—
LSD 1	鋼製 片引き戸	1		交流センター 多機能便所	枠：焼付塗装 扉：焼付塗装	—	—	F4	ハンガー金物、引き棒、表示錠、自閉装置、アルミガラリ	—





現況1階平面詳細図 1/50



現況1階天井伏図 1/100

現況断面詳細図 1/50

現況仕上表 ホール・踏込	
床	F3 1F:モルタル下地、ビニル床タイル 72.0貼り 仕上材撤去
	F4 2・3F:モルタル下地、カーペットタイル貼り 仕上材撤去
巾木	1階:ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W4 1F:モルタル薄塗り下地、AEP塗り 塗膜除去
	W5 2・3F:モルタル薄塗り下地、クロス貼り 現況のまま
	W6 CB積み+モルタル下地、AEP塗り CB下地共撤去
	W7 RC壁の上、モルタル薄塗り下地、AEP塗り コンクリート共撤去
天井	C2 1F:LGS下地、石膏ボード 712+着色ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	アルミ見切り縁 撤去
備考	▼ サイン 撤去

現況仕上表 男子・女子便所	
床	F1 モルタル下地、ビニル床シート 72.5貼り 仕上材撤去
	F2 モルタル下地、磁器質300角タイル貼り 仕上材撤去
	F5 コンクリートの上、モルタル下地、ビニル床シート 72.5貼り コンクリート共撤去
巾木	W1 ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1 モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去
	W2 CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去
	W3 小便器・面台部:CB積み+モルタル下地、100角タイル貼り CB下地共撤去
	W7 RC壁の上、モルタル薄塗り下地、VE塗り コンクリート共撤去
天井	C1 LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	XXX トイレブース 撤去
	甲板:テラゾーブロック 撤去

特記事項	
・	改修範囲における衛生設備類については全て撤去を行う事。(設備工事)
・	改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。
・	便所スラブコンクリート撤去においては地中床に注意し、周囲カッター切の上、コンクリートの解体撤去を行う事。また改修における配筋の定着(40d)を考慮し、周囲は既設配筋を折り出し、残す事。
・	仮設開仕切壁(==:LGS W50+GB-R 712.5程度)及び工事用出入口を設ける事。

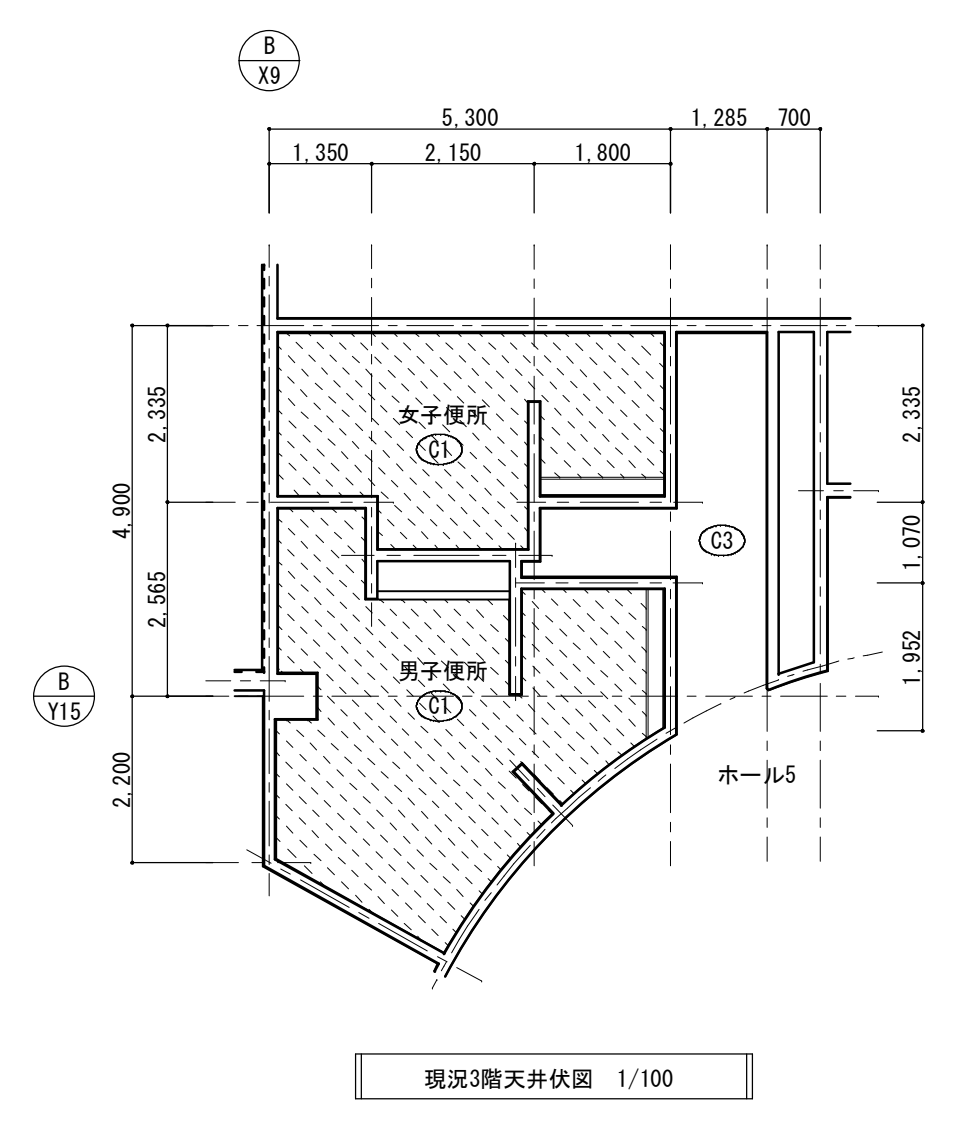
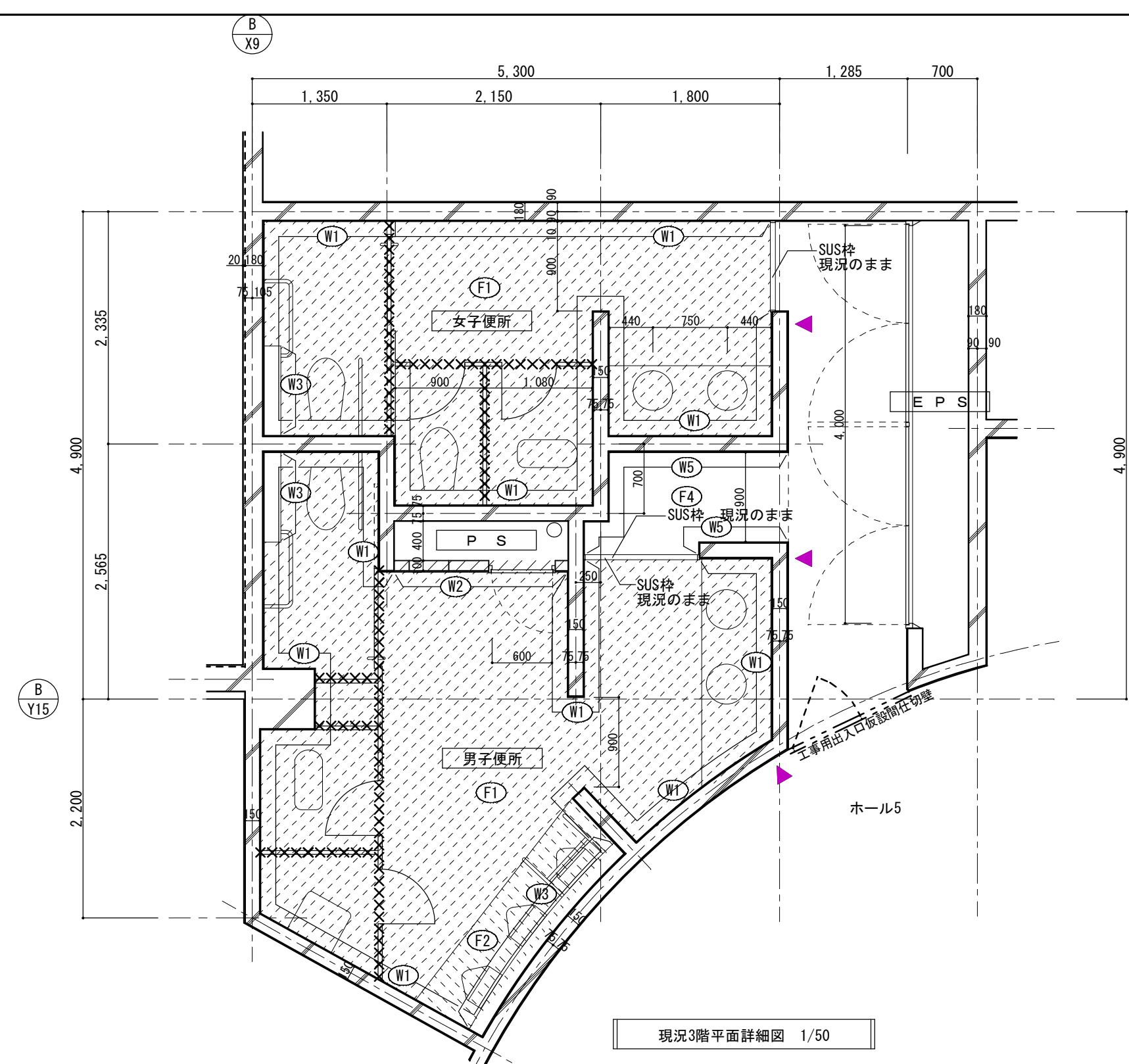
現況展開図 S=1/50







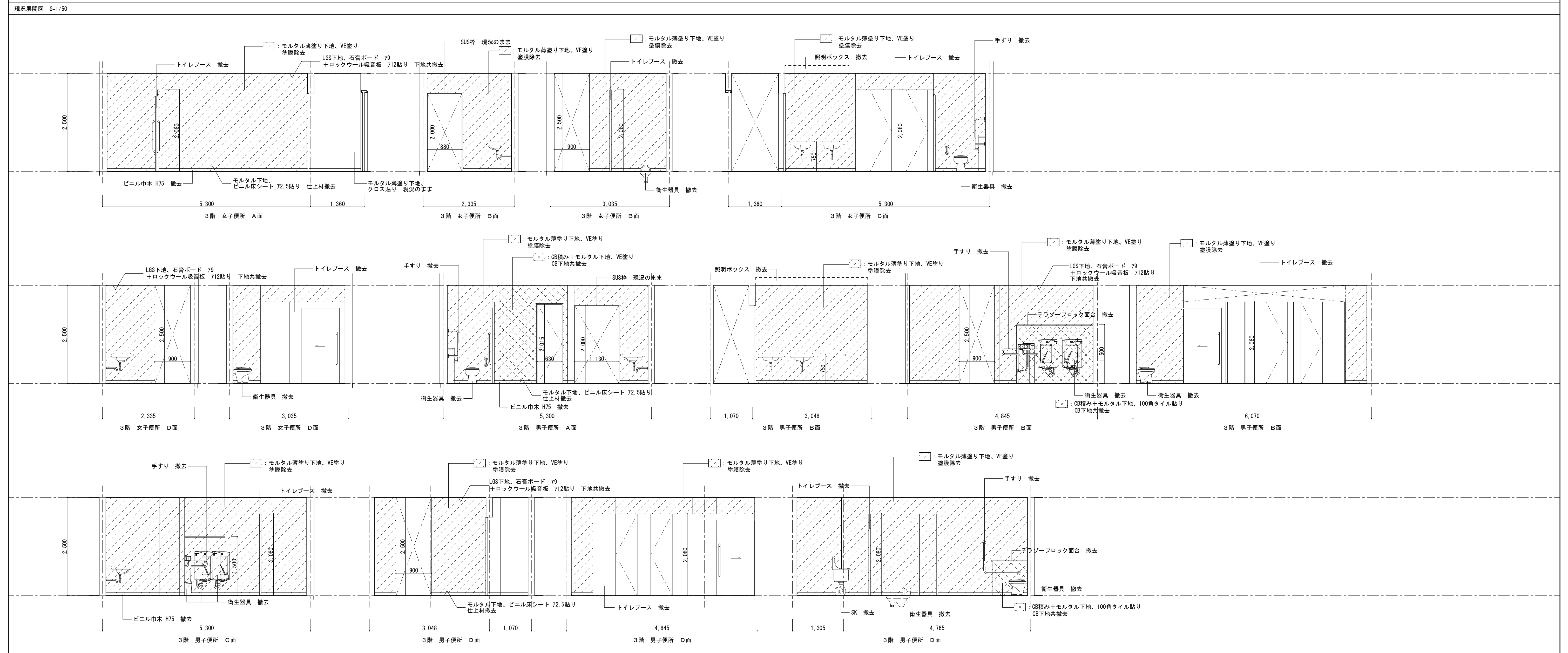


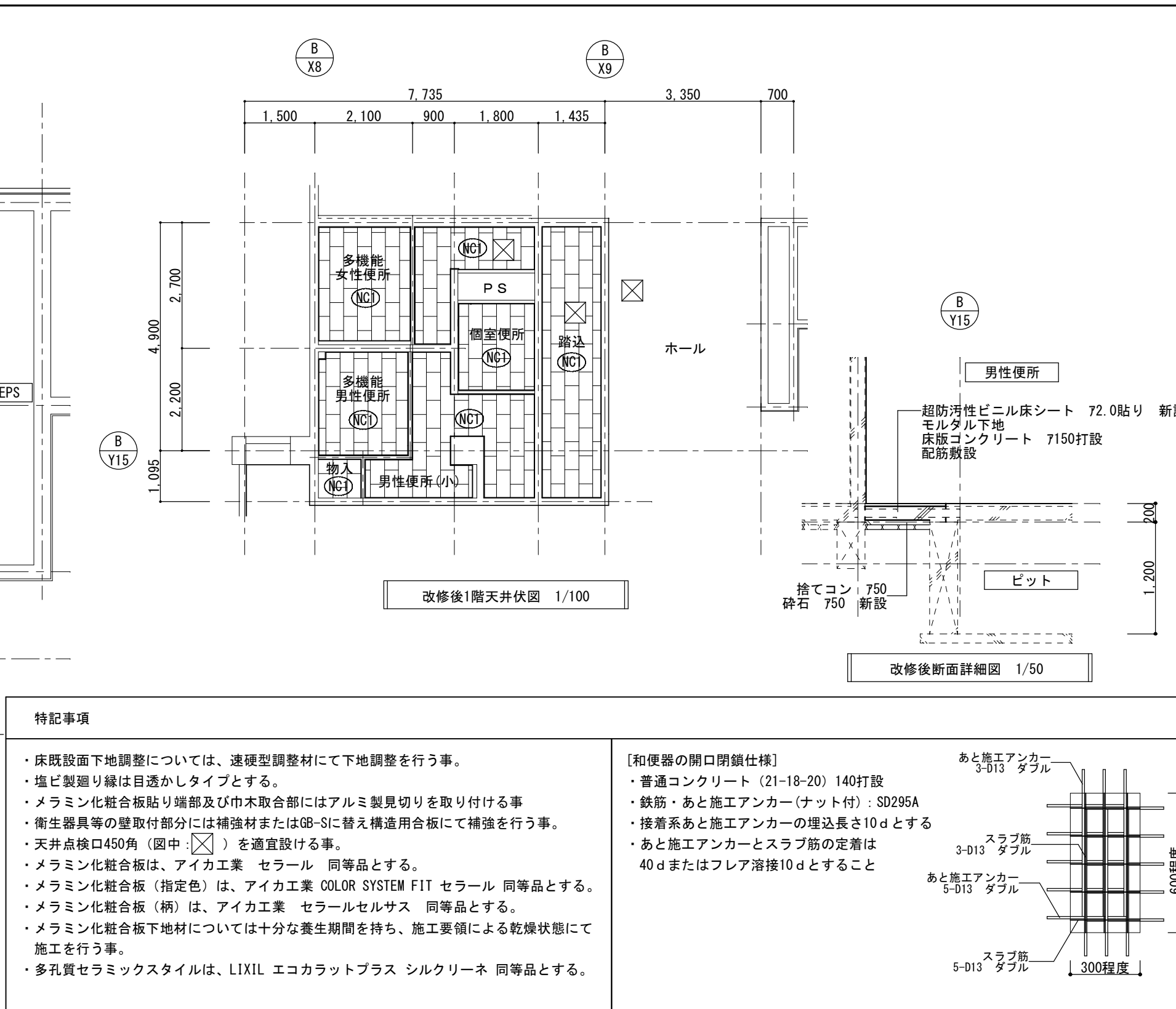
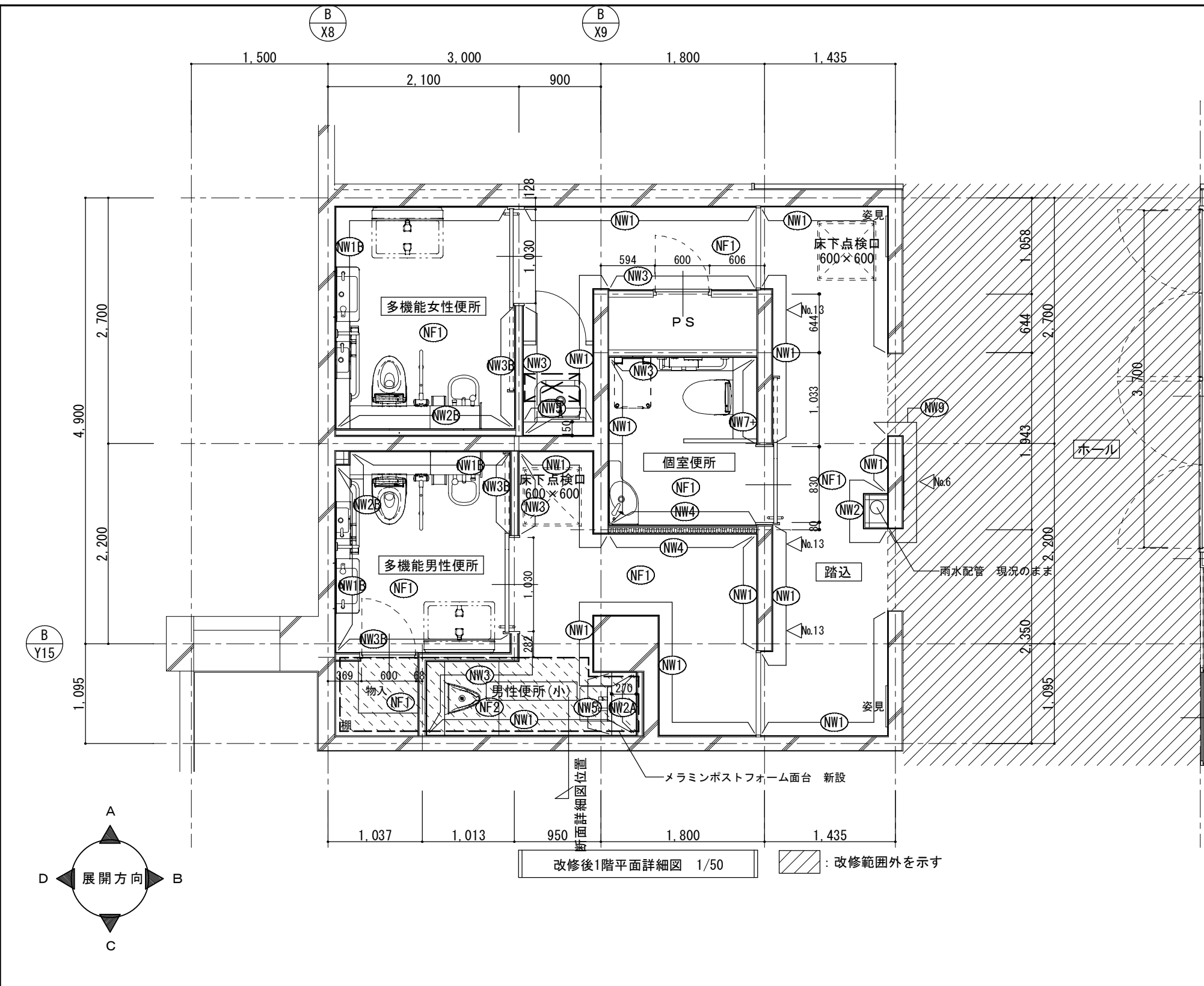


現況仕上表 ホール	
床	F3: 1F: モルタル下地、ビニル床タイル 72.0貼り 仕上材撤去
	F4: 2・3F: モルタル下地、カーペットタイル貼り 現況のまま
巾木	2・3F: 木製巾木 H=75 撤去
壁	W4: 1F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り 塗膜除去
	W5: 2・3F: モルタル薄塗り下地、クロス貼り 現況のまま
	W6: CB積み+モルタル下地、AEP塗り CB下地共撤去
	W7: RC壁の上、モルタル薄塗り下地、AEP塗り コンクリート共撤去
天井	C2: 1・2F: LGS下地、石膏ボード 712+着色ロックウール吸音板 712貼り 現況のまま
	C3: 3F: LGS下地、石膏ボード 79+着色ロックウール吸音板 712貼り 現況のまま
廻り縁	アルミ見切り縁 現況のまま
備考	サイン 撤去

現況仕上表 男子・女子便所	
床	F1: 塗膜防水の上、モルタル下地、ビニル床シート 72.5貼り 仕上材撤去
	F2: 塗膜防水の上、モルタル下地、磁器質300角タイル貼り 仕上材撤去
巾木	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1: モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去
	W2: CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去
	W3: 小便器・面台部: CB積み+モルタル下地、100角タイル貼り CB下地共撤去
	W7: RC壁の上、モルタル薄塗り下地、VE塗り コンクリート共撤去
天井	C1: LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	×××× トイレブース 撤去
	甲板: テラゾーブロック 撤去

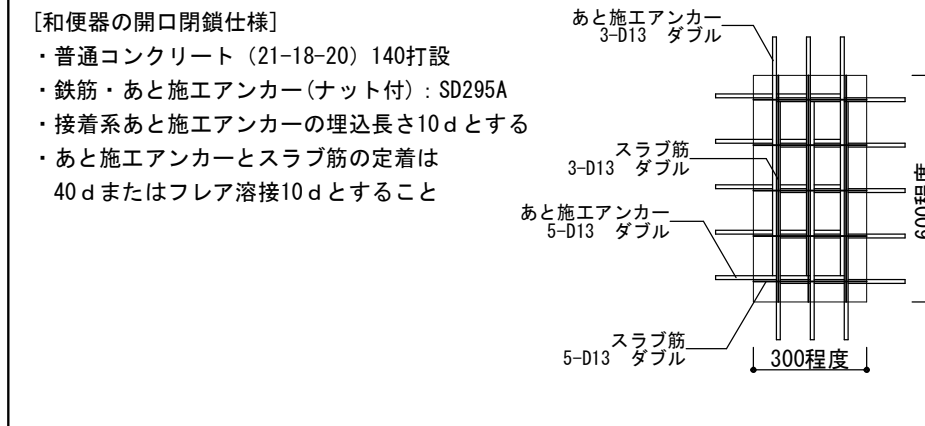
特記事項	
・	改修範囲における衛生設備については全て撤去を行う事。(設備工事)
・	改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。
・	仮設間仕切壁(===: LGS W50+GB-R 712.5程度)及び工事用出入口を設ける事。





**特記事項**

床既設面下地調整については、連環型調整材にて下地調整を行う事。  
 塩ビ製廻り縁は目透かしタイプとする。  
 ・メラミン化粧板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事。  
 ・衛生器具等の埋付部分には補強材またはGB-Siに替り構造用合板にて補強を行う事。  
 ・天井点検口450角 (图中 ⊗) を適宜設ける事。  
 ・メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。  
 ・メラミン化粧板 (指定色) は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。  
 ・メラミン化粧板 (柄) は、アイカ工業 セラールセルサス 同等品とする。  
 ・メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。  
 ・多孔質セラミックスタイルは、LIXIL エコカラットプラス シルクリーネ 同等品とする。



改修後仕上表 男性・女性・個室便所

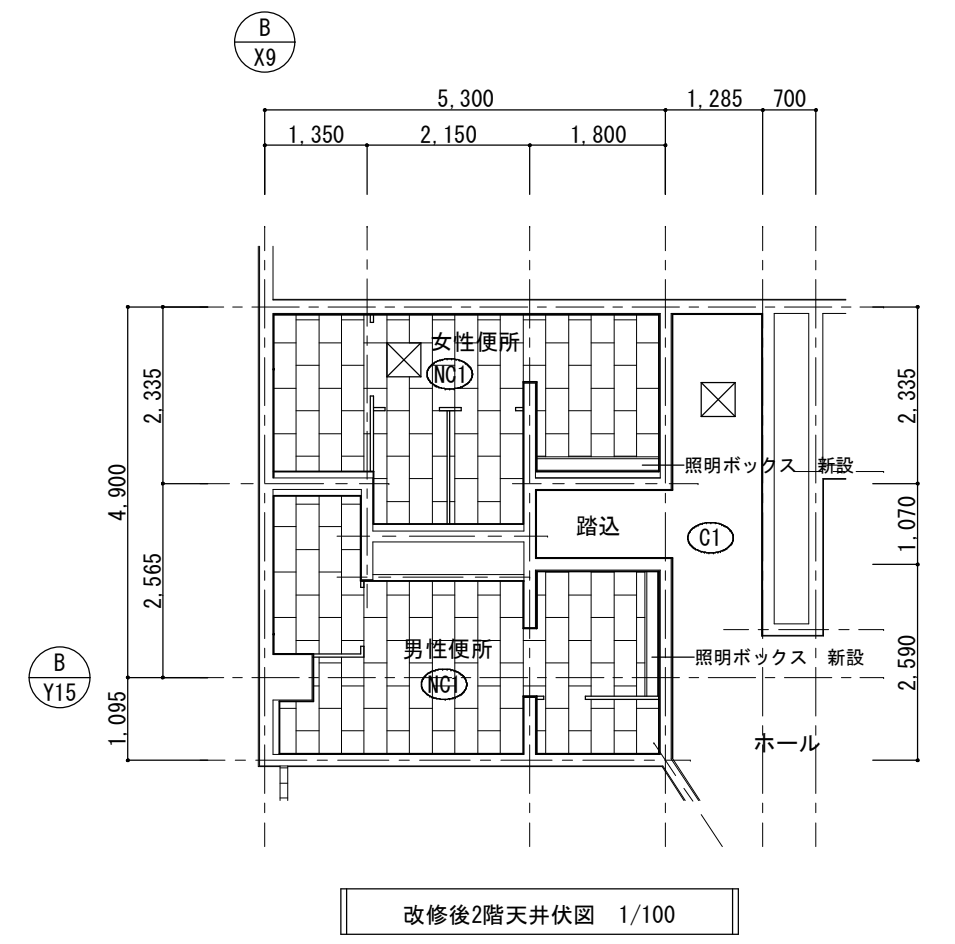
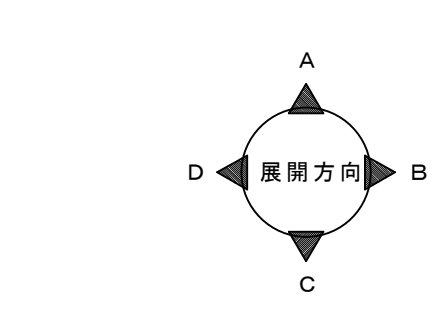
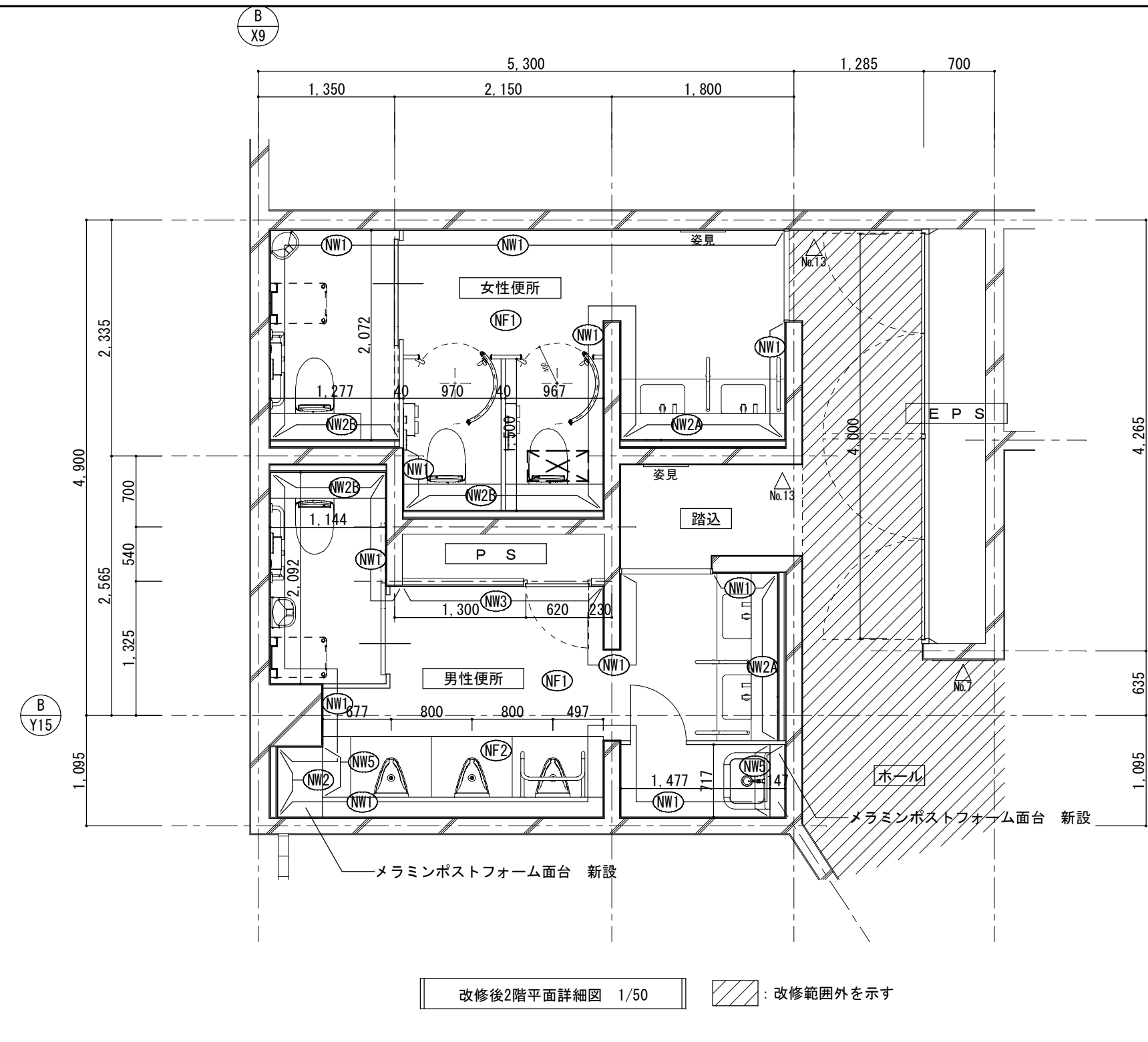
床	既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
NF2	小便器前：モルタル下地、おだれ石 新設
	撤去部：砕石 7100 + コンクリート 7150打設の上、モルタル下地
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設
壁	既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF1B	既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 (柄) 73.0貼り 新設
NF2	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF2B	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (指定色) 73.0貼り 新設
NF2B	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (柄) 73.0貼り 新設
NF3	LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF3B	LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (柄) 73.0貼り 新設
NF4	LGS W65 (グラスウール24K 750充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF5	LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF6	既設面：下地調整RA種の上、多孔質セラミックスタイル (接着工法) 貼り 新設
NF7	モルタル薄塗り下地、多孔質セラミックスタイル 75.5貼り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	和便器開口閉鎖 メラミンボストフォーム面台 新設
構造仕様	設計基準強度：Fc21-18-20 普通コンクリート 厚150 鉄筋：SD295A 定着長さ：40d 配筋 短辺 上端筋：D13 @200 下端筋：D13 @200 長辺 上端筋：D10・D13 @200 下端筋：D10・D13 @200

改修後仕上表 ホール・廊下

床	既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
巾木	ソフト巾木 H100 新設
壁	既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF1	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF2	モルタル薄塗り下地、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
NF3	既設面：下地調整RB種の上、SOP塗り 新設
NF4	既設面：下地調整RB種の上、EP塗り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	既設枠：下地調整RB種の上 SOP塗り 新設 サイン 新設 (サイン詳細図-6.13 参照)
改修後仕上表 物入	
床	既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
巾木	ソフト巾木 H100 新設
壁	既設面：下地調整RA種の上、EP塗り 新設
	LGS W65下地、GB-S 712.5の上、EP塗り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	欄2段 新設

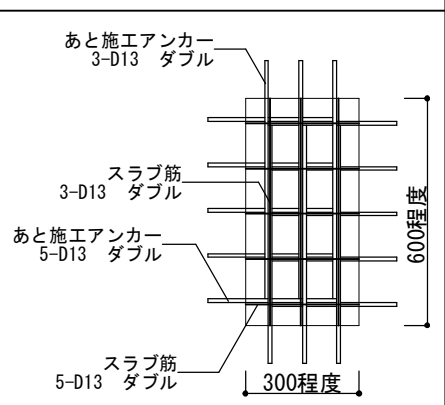




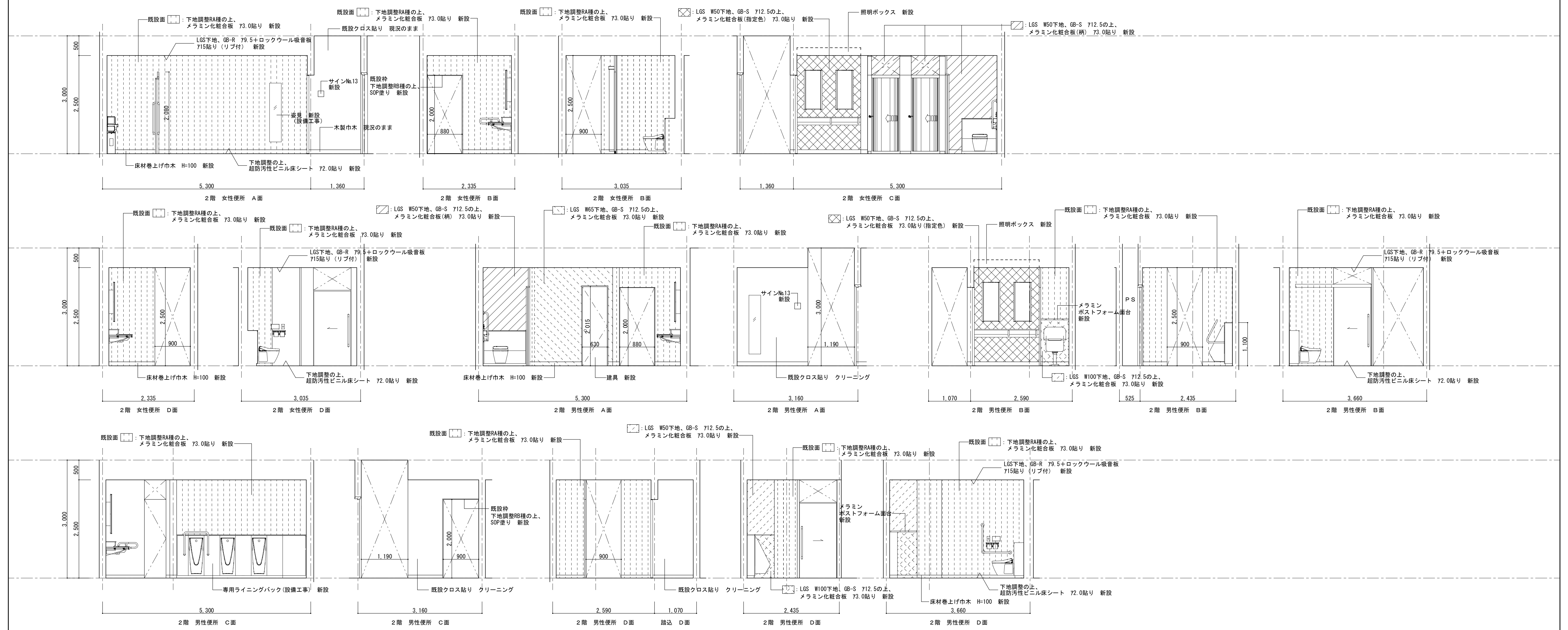


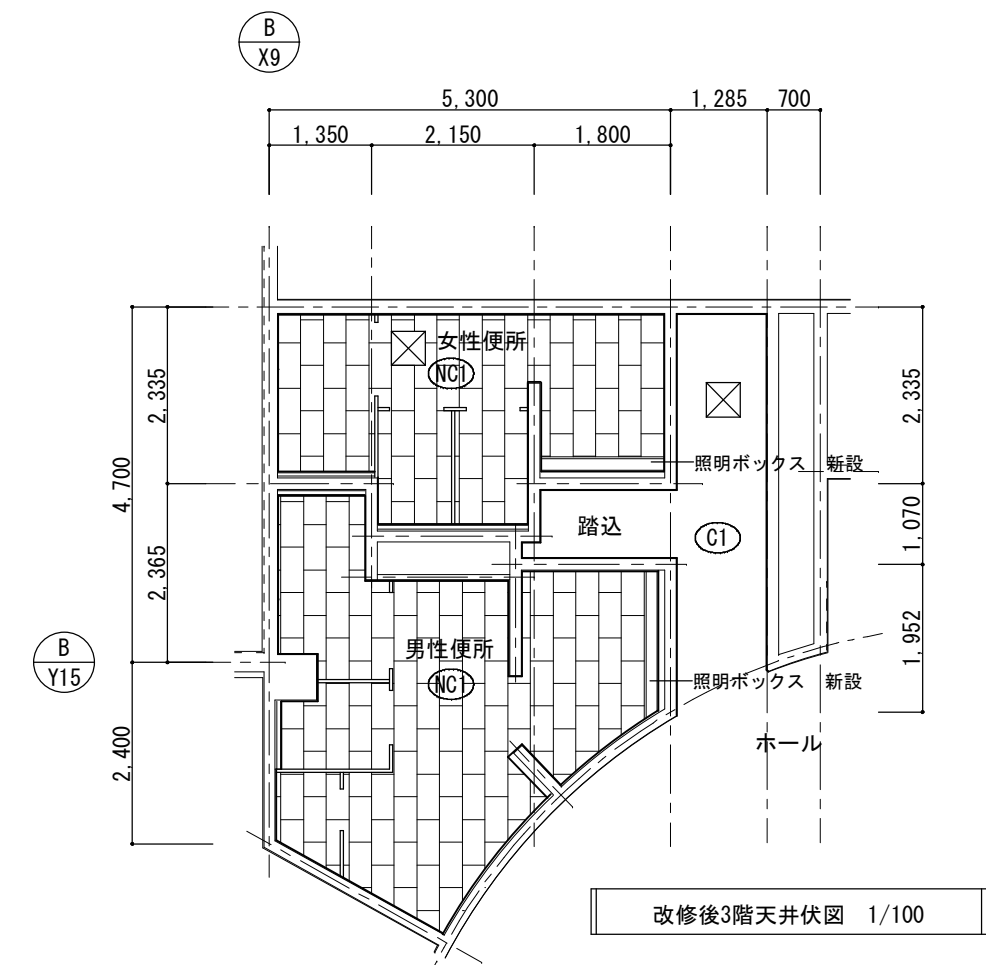
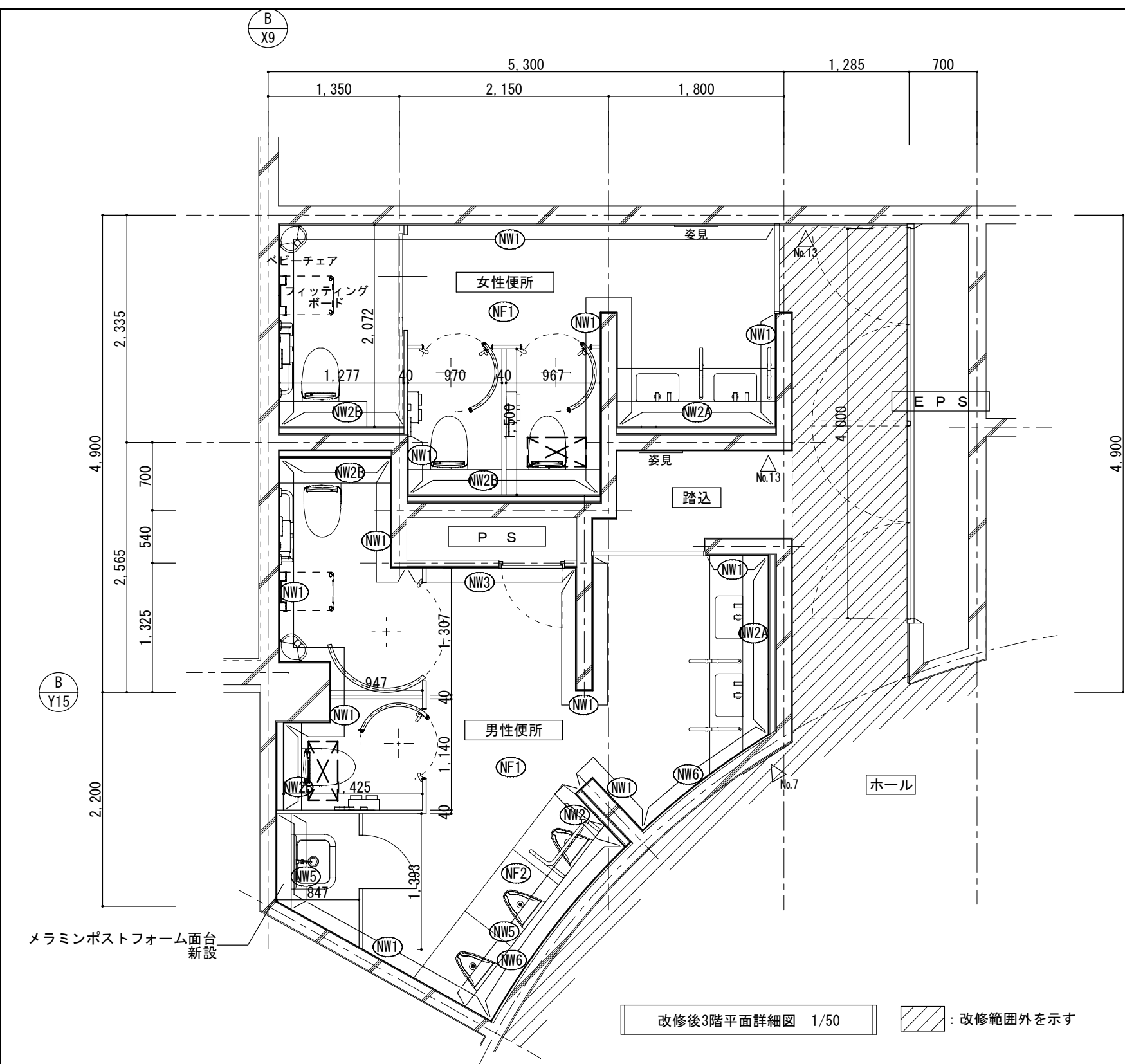
改修後仕様表 男性・女性便所		特記事項
床	①F1 既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設	・床既設面下地調整については、連硬型調整材にて下地調整を行う事。
	②F2 小便器前：下地調整の上、おだれ石 新設	・塩ビ製廻り縁は目透かしタイプとする。
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設	・メラミン化粧板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事
壁	①W1 既設面：下地調整R種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-SIに替え構造用合板にて補強を行う事。
	②W2 LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・天井点検口450角 (图中 ⊗) を適宜設ける事。
	③W3 LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (指定色) 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
	④W4 LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (指定色) 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板 (指定色) は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
	⑤W5 LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板 (柄) は、アイカ工業 セラールセルラス 同等品とする。
	⑥W6 LGS W65 (ガラスウール24K 750充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。
天井	①C1 既設面：下地調整R種の上、多孔隙セラミックスタイル (接着工法) 貼り 新設	・多孔質セラミックスタイルは、LIXIL エコカラットプラス シルクリーネ 同等品とする。
天井	①C2 LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設	
廻り縁	塩ビ製 新設	
備考	②F2 和便器開口閉鎖	

改修後仕様表 ホール 路達		特記事項
床	ホール：既設カーペット 現況のまま 路達：既設カーペット クリーニング	[和便器の開口閉鎖仕様] ・普通コンクリート (21-18-20) 140打設 ・鉄筋・あと施工アンカー (ナット付) : SD295A ・接着系あと施工アンカーの埋込長さ10dとする ・あと施工アンカーとスラブ筋の定着は40dまたはフレア溶接10dとすること
巾木	木製巾木 現況のまま	
壁	ホール：既設クロス貼り 現況のまま 路達：既設クロス貼り クリーニング	
天井	①C1 LGS下地、石膏ボード 712+着色ロックウール吸音板 712貼り 現況のまま	
廻り縁	アルミ見切り縁 現況のまま	
備考	①F2 サイン 新設 (サイン詳細図-7.13 参照)	



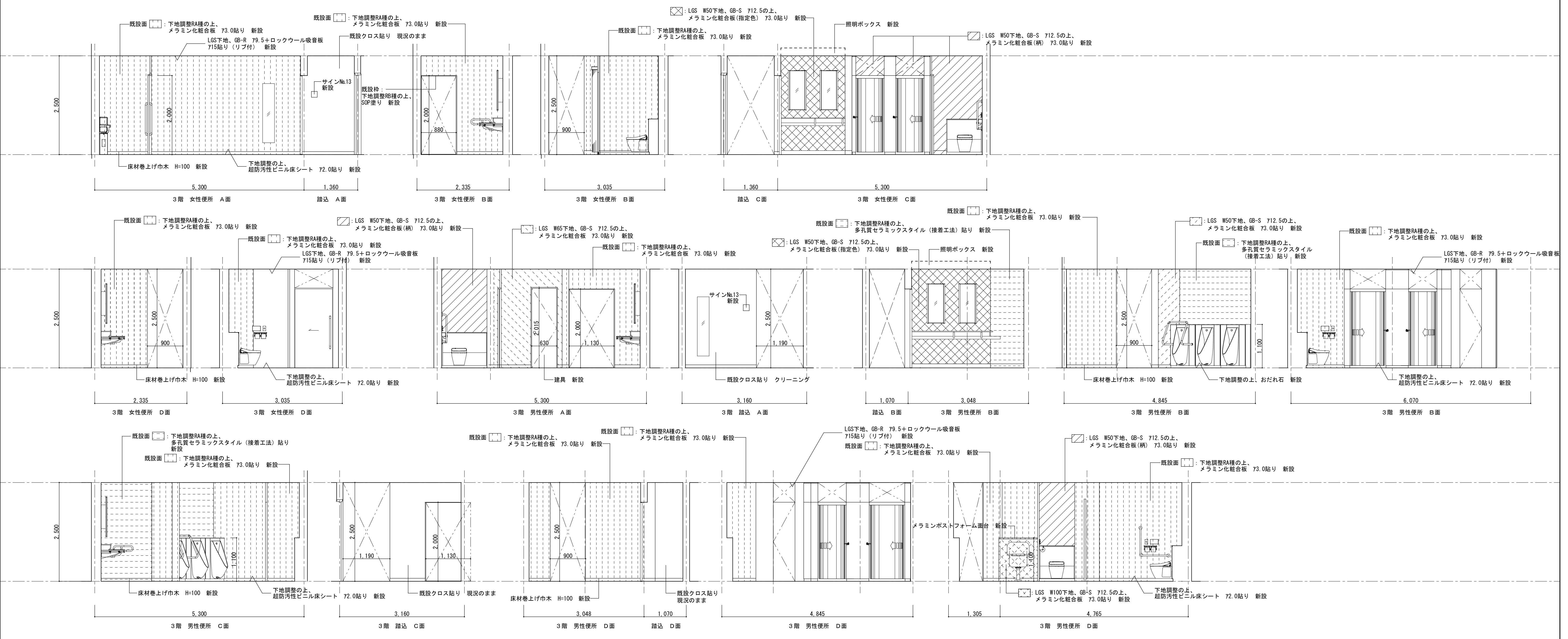
改修後展開図 S=1/50



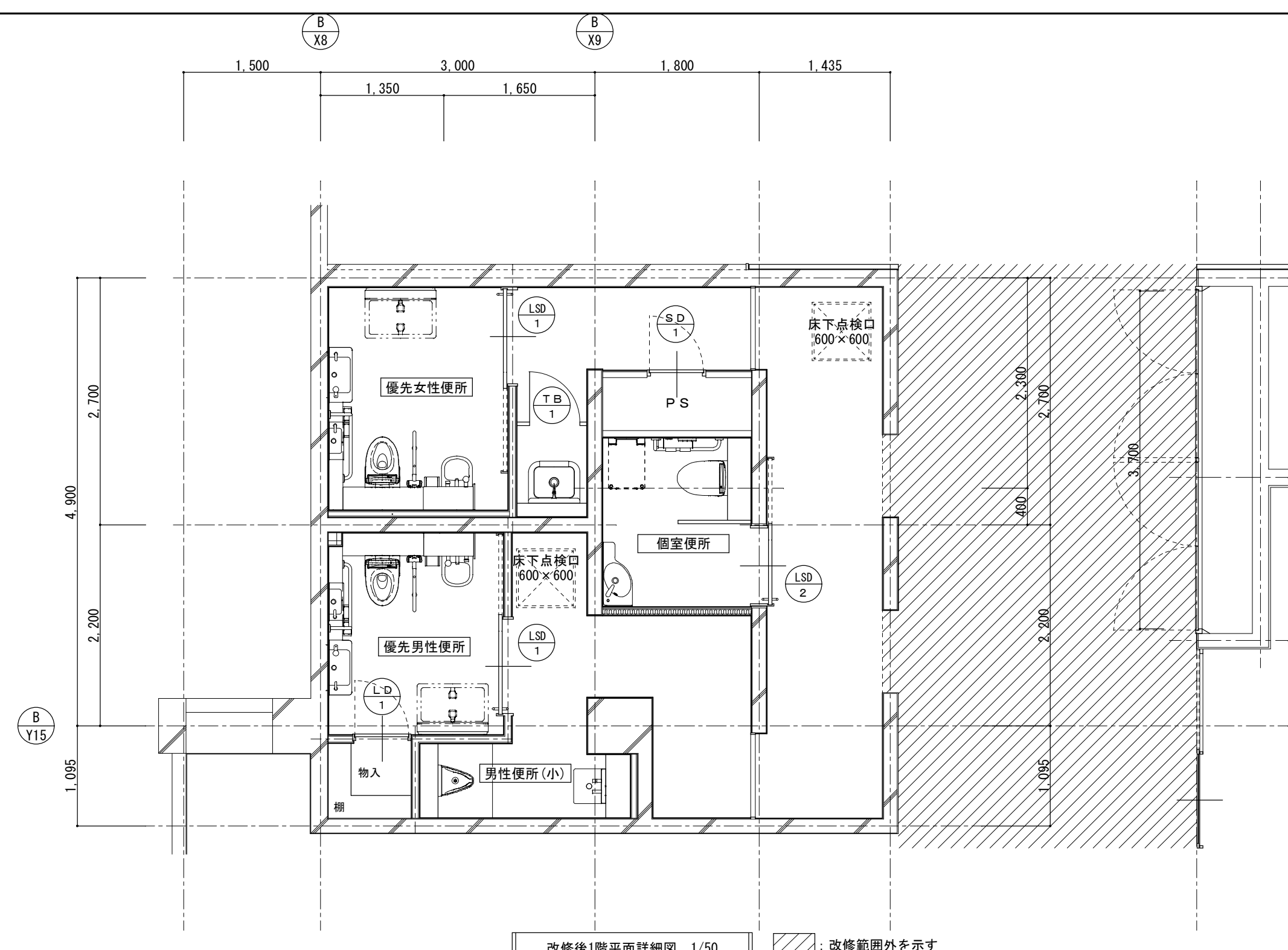


改修後仕上表	男性・女性便所	特記事項
床	(NF1) 既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設	・床既設面下地調整については、速硬型調整材にて下地調整を行う事。
	(NF2) 小便器前：下地調整の上、おだれ石 新設	・塩ビ製廻り縁は目隠しタイプとする。
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設	・メラミン化粧板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事
壁	(NW1) 既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-SIに替え構造用合板にて補強を行う事。
	(NW2) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・天井点検口450角 (図中 ⊗) を適宜設ける事。
	(NW2a) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (指定色) 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
	(NW2b) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 (柄) 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板 (指定色) は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
	(NW3) LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板 (柄) は、アイカ工業 セラールセラス 同等品とする。
	(NW4) LGS W65 (グラスウール24K 750充填) 下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	・メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。
	(NW5) LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設	
	(NW6) 既設面：下地調整RA種の上、多孔質セラミックスタイル (接着工法) 貼り 新設	・多孔質セラミックスタイルは、LIXIL エコカラットプラス シルクリーネ 同等品とする。
天井	(NC1) LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設	
廻り縁	塩ビ製 新設	
備考	(Z) 和便器開口閉鎖	
改修後仕上表 ホール 踏込		
床	ホール：既設カーペット 現況のまま 踏込：既設カーペット クリーニング	[和便器の開口閉鎖仕様] ・普通コンクリート (21-18-20) 140打設 ・鉄筋・あと施工アンカー (ナット付)：SD295A ・接着系あと施工アンカーの埋込長さ10dとする ・あと施工アンカーとスラブ筋の定着は40dまたはフレア溶接10dとすること あと施工アンカー 3-013 ダブル スラブ筋 600程度 あと施工アンカー 5-013 ダブル スラブ筋 300程度
巾木	木製巾木 現況のまま	
壁	ホール：既設クロス貼り 現況のまま 踏込：既設クロス貼り クリーニング	
天井	(C1) LGS下地、石膏ボード 79+着色ロックウール吸音板 712貼り 現況のまま	
廻り縁	アルミ見切り縁 現況のまま	
備考	(V) サイン 新設 (サイン詳細図-7.13 参照) 既設枠：下地調整R種の上 SOP塗 新設	

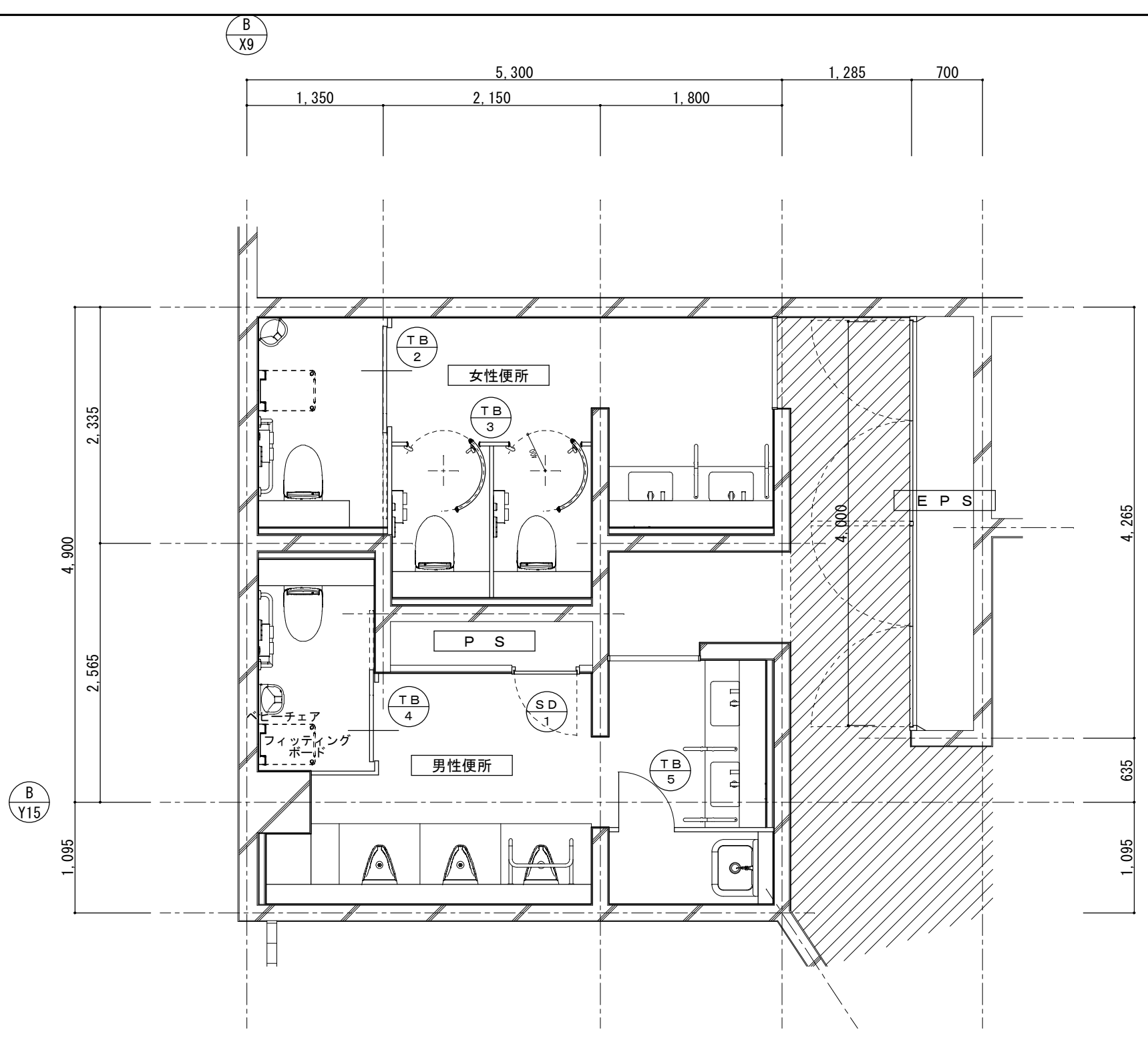
改修後展開図 S=1/50



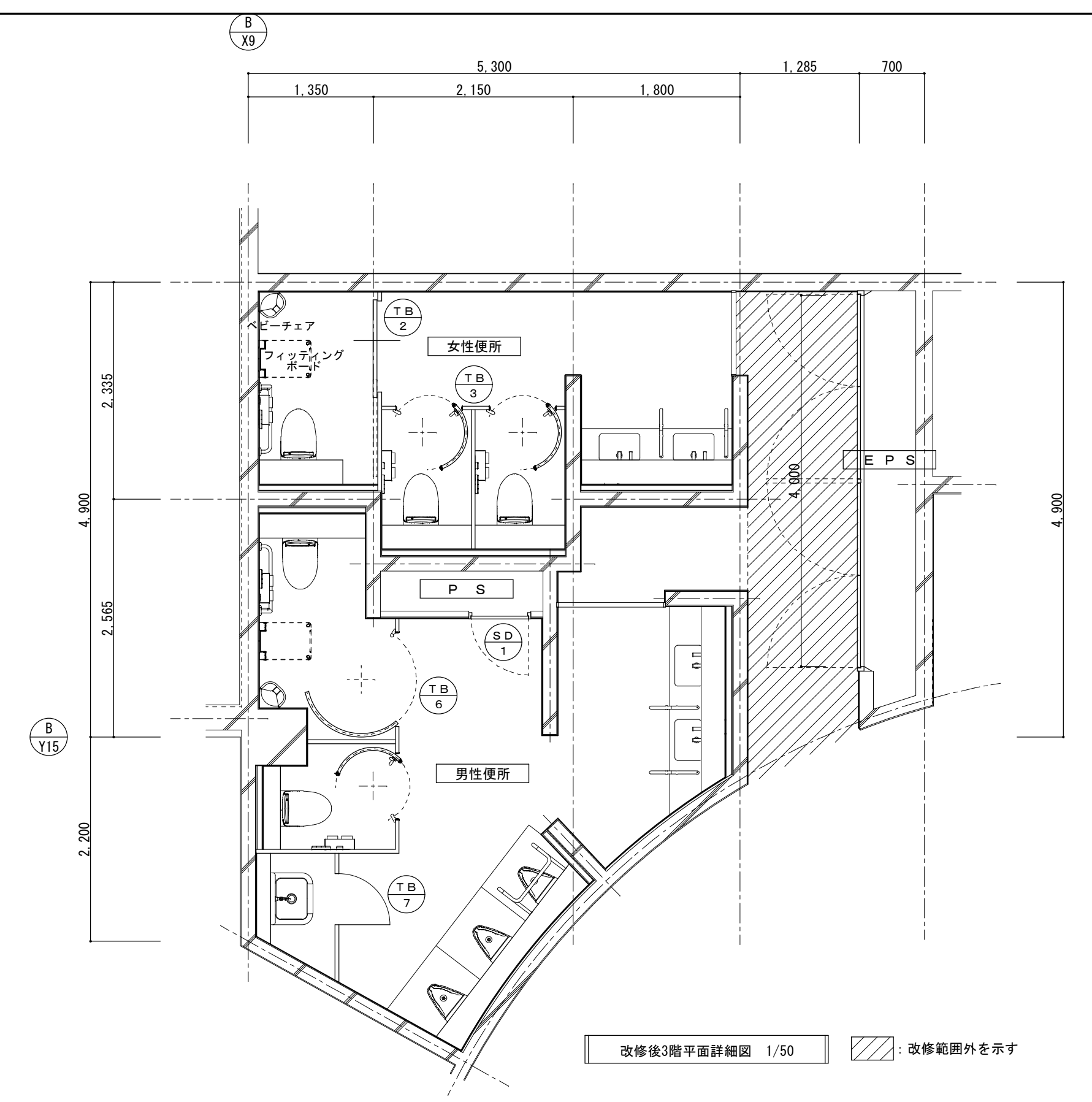




改修後1階平面詳細図 1/50

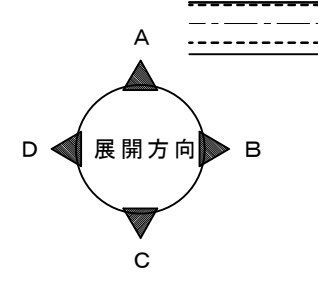
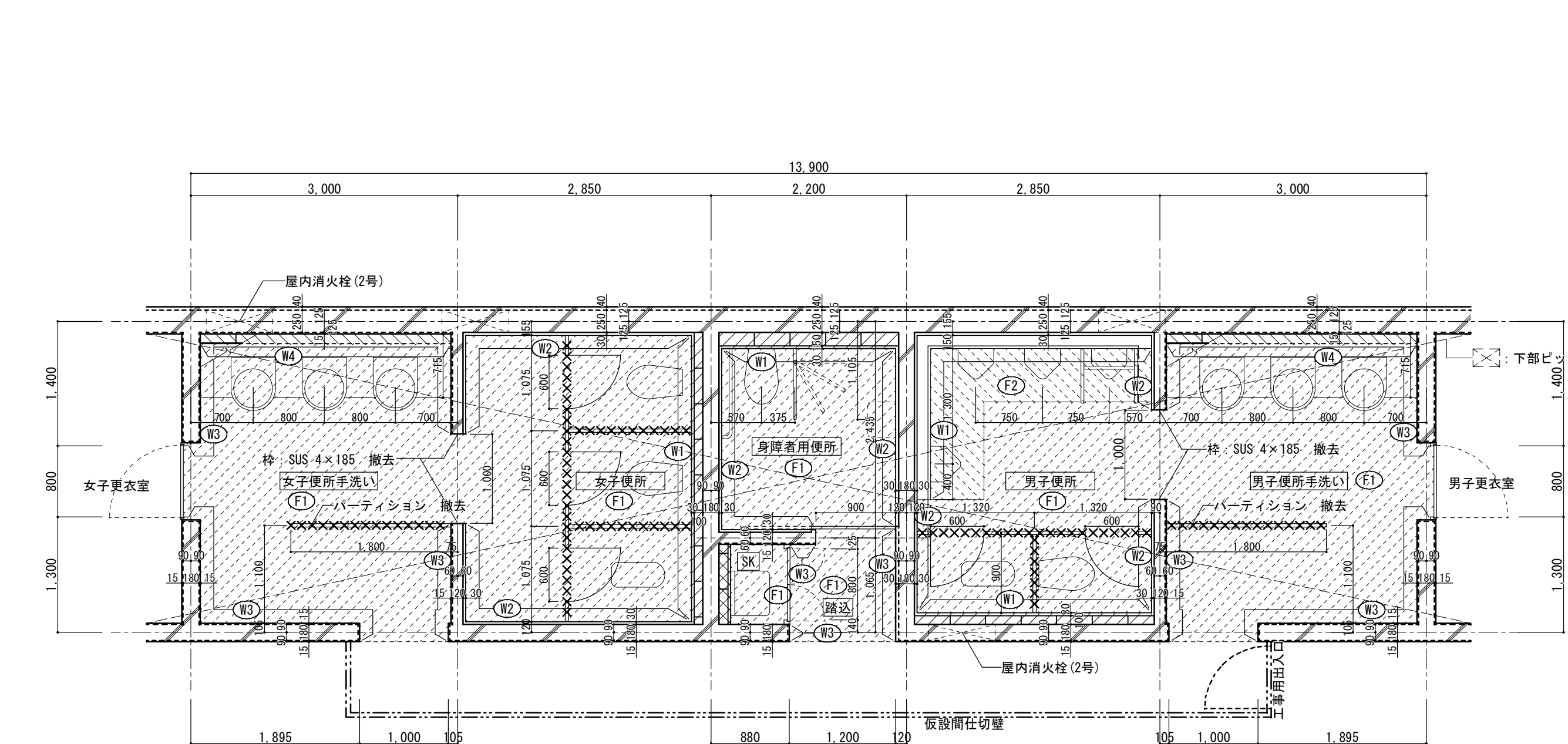


改修後2階平面詳細図 1/50

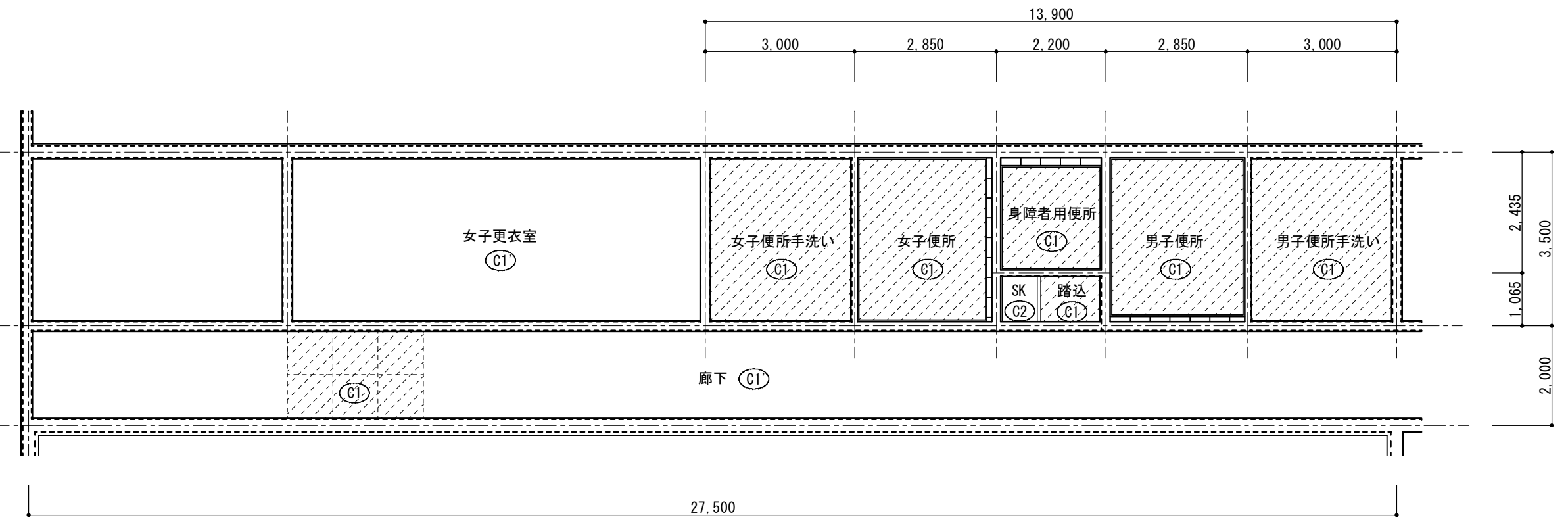


改修後3階平面詳細図 1/50

記号	名前	数量	図	室名	材質	仕上	見込	硝子	金物	備考
(LSD)1	鋼製 片引き戸	2		図書情報センター 1階多機能男性・女性便所	枠: 焼付塗装 扉: 焼付塗装				ハンガー金物、引き棒、表示錠、自閉装置、アルミガラリ	
(LSD)2	鋼製 片引き戸	1		図書情報センター 1階個室便所	枠: 焼付塗装 扉: 焼付塗装				ハンガー金物、引き棒、表示錠、自閉装置、アルミガラリ	
(SD)1	鋼製 片開き戸	3		図書情報センター 各階PS	枠: 焼付塗装 扉: 焼付塗装				カムロック(カバー付)、丁番	サイン貼付(サイン詳細図-16 参照)
(TB)1	トイレブース	1		図書情報センター 2階女性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、取手	
(TB)2	トイレブース	2		図書情報センター 2階・3階女性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、戸当りゴム、表示錠、大型ドアハンドル、フック	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 鋼オカムラ 同等品
(TB)4	トイレブース	1		図書情報センター 2階男性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、戸当りゴム、表示錠、大型ドアハンドル、フック	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 鋼オカムラ 同等品
(TB)3	トイレブース	1		図書情報センター 1階男性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、取手	
(TB)5	トイレブース	1		図書情報センター 2階男性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、取手	
(TB)6	トイレブース (R扉)	1		図書情報センター 1階男性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木、ALレール 回転ラッチ 戸当り金具 パニックオープン 大型ドアハンドル フック	ウェイブレット ハイタイプ仕様 Eタイプ 鋼オカムラ 同等品
(TB)7	トイレブース	1		図書情報センター 1階男性便所	メラミン化粧板 38				SUS巾木	
(TB)8	トイレブース	1		図書情報センター 1階個室便所	メラミン化粧板 38				丁番、レバーハンドル(シンジダー錠)、DC	
(LD)1	軽鋼製片開き戸	1		図書情報センター 1階男性便所	枠: 化粧鋼板 扉: 焼付塗装					



現況1階平面詳細図 1/50



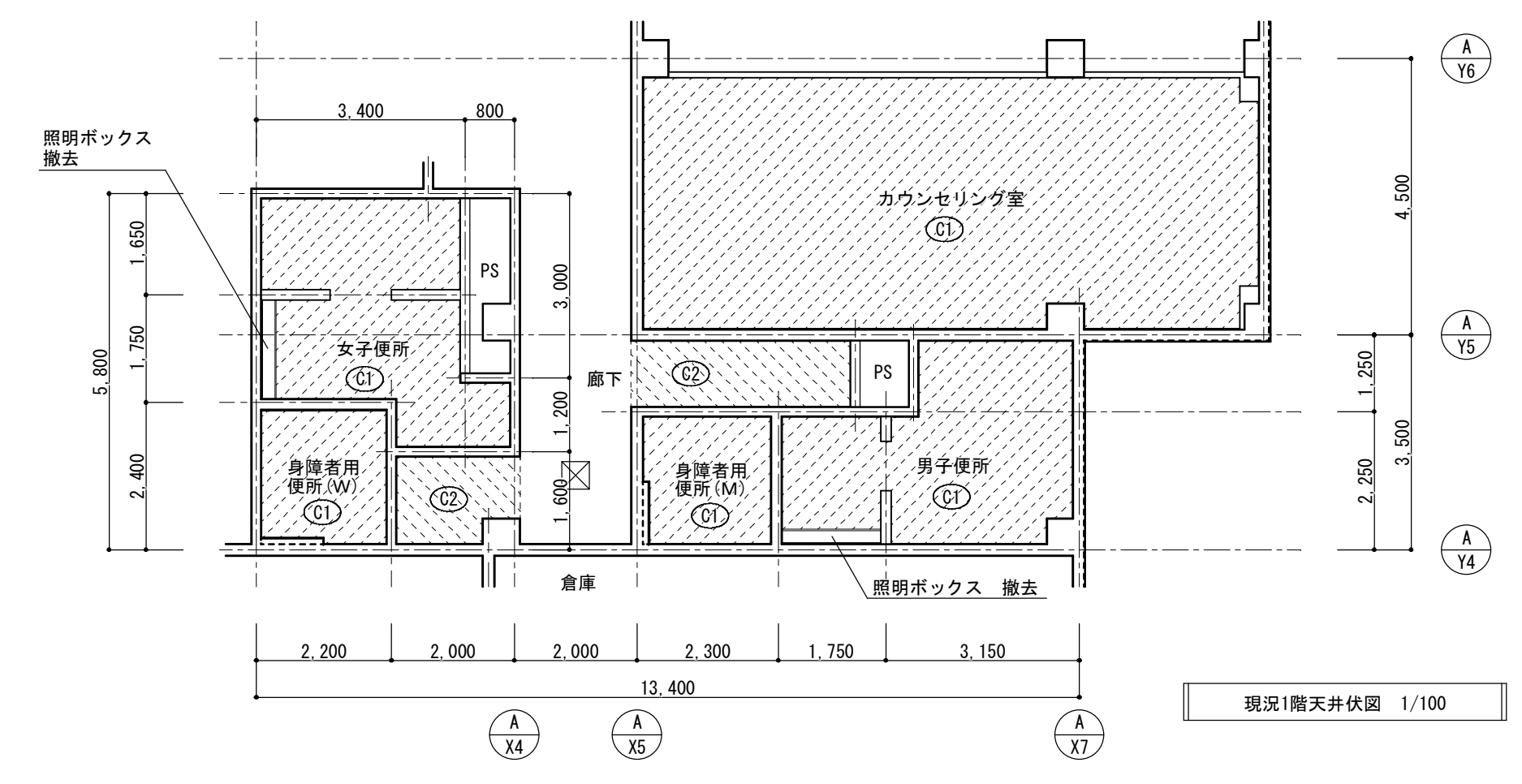
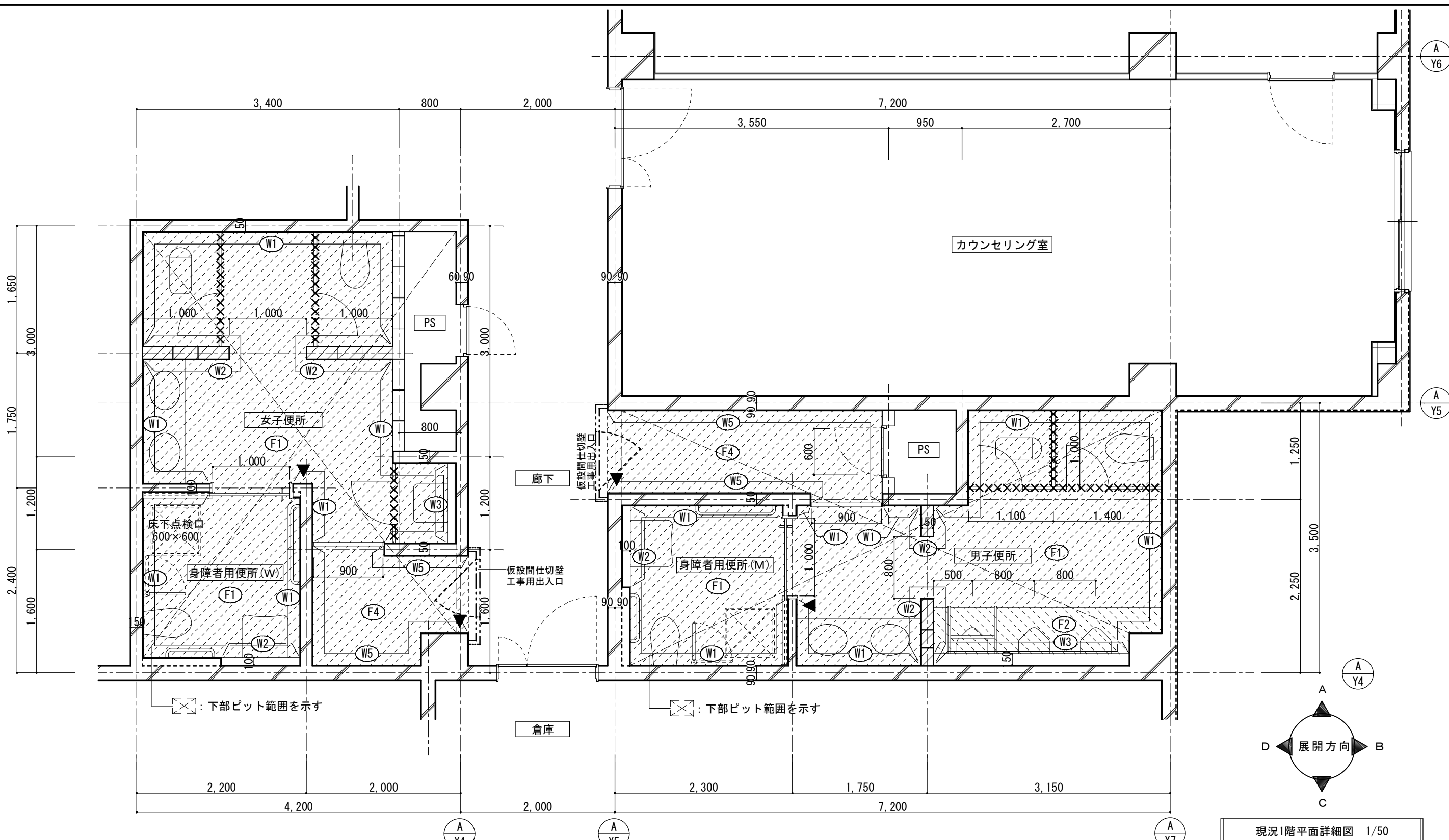
現況天井伏図 1/100

現況仕上表 男子・女子便所		現況仕上表 身障者用便所・SK		現況仕上表 手洗い・踏込・廊下	
床	(F1) モルタル下地、ビニル床シート貼り 仕上材撤去	床	(F1) モルタル下地、ビニル床シート貼り 仕上材撤去	床	(F1) モルタル下地、ビニル床シート貼り 仕上材撤去
	(F2) 小便器前：モルタル下地、セラミックタイル貼り 仕上材撤去	巾木	ビニル巾木 H=60 撤去	巾木	ビニル巾木 H=60 撤去
巾木	ビニル巾木 H=60 撤去	壁	(W1) CB積み+モルタル下地、タイル貼り CB下地共撤去	壁	(W3) 樹脂モルタルの上、AEP塗り 塗膜除去
壁	(W1) CB積み+モルタル下地、タイル貼り CB下地共撤去		(W2) モルタル下地、タイル貼り 下地共撤去	壁	(W4) CB積み+モルタルの上、AEP塗り CB下地共撤去
	(W2) モルタル下地、タイル貼り 下地共撤去		SK部：コンクリートの上、モルタルコテ押え 現況のまま	天井	(C1) LGS下地、せっこうボードの上、AEP塗り 下地共撤去
天井	(C1) LGS下地、せっこうボードの上、AEP塗り 下地共撤去	天井	(C1) LGS下地、せっこうボードの上、AEP塗り 下地共撤去		(C2) LGS下地、せっこうボードの上、AEP塗り 現況のまま
廻り縁		廻り縁	(C2) SK部：コンクリート打放し 現況のまま	廻り縁	
備考	XXX トイレブース 撤去	備考	LSD 枠共撤去 SK部 現況のまま	備考	XXX パーティション 撤去





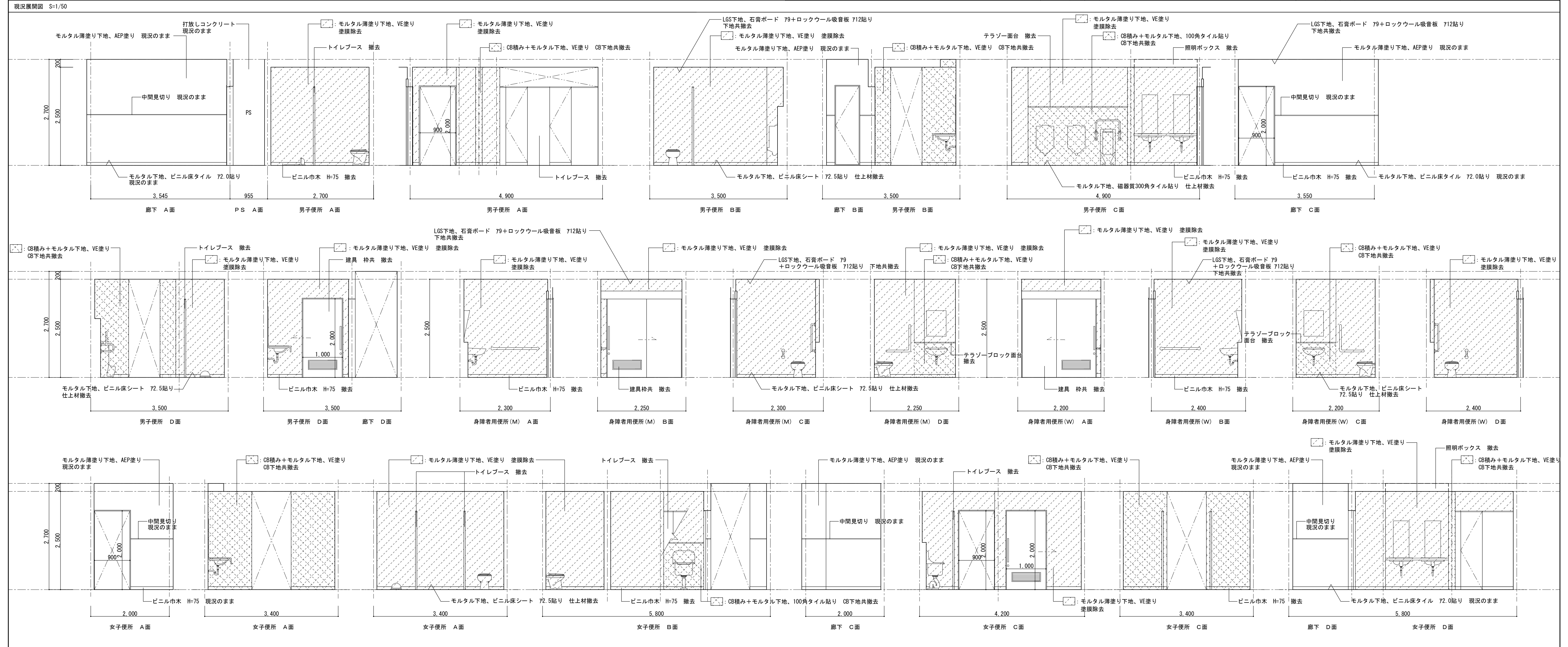




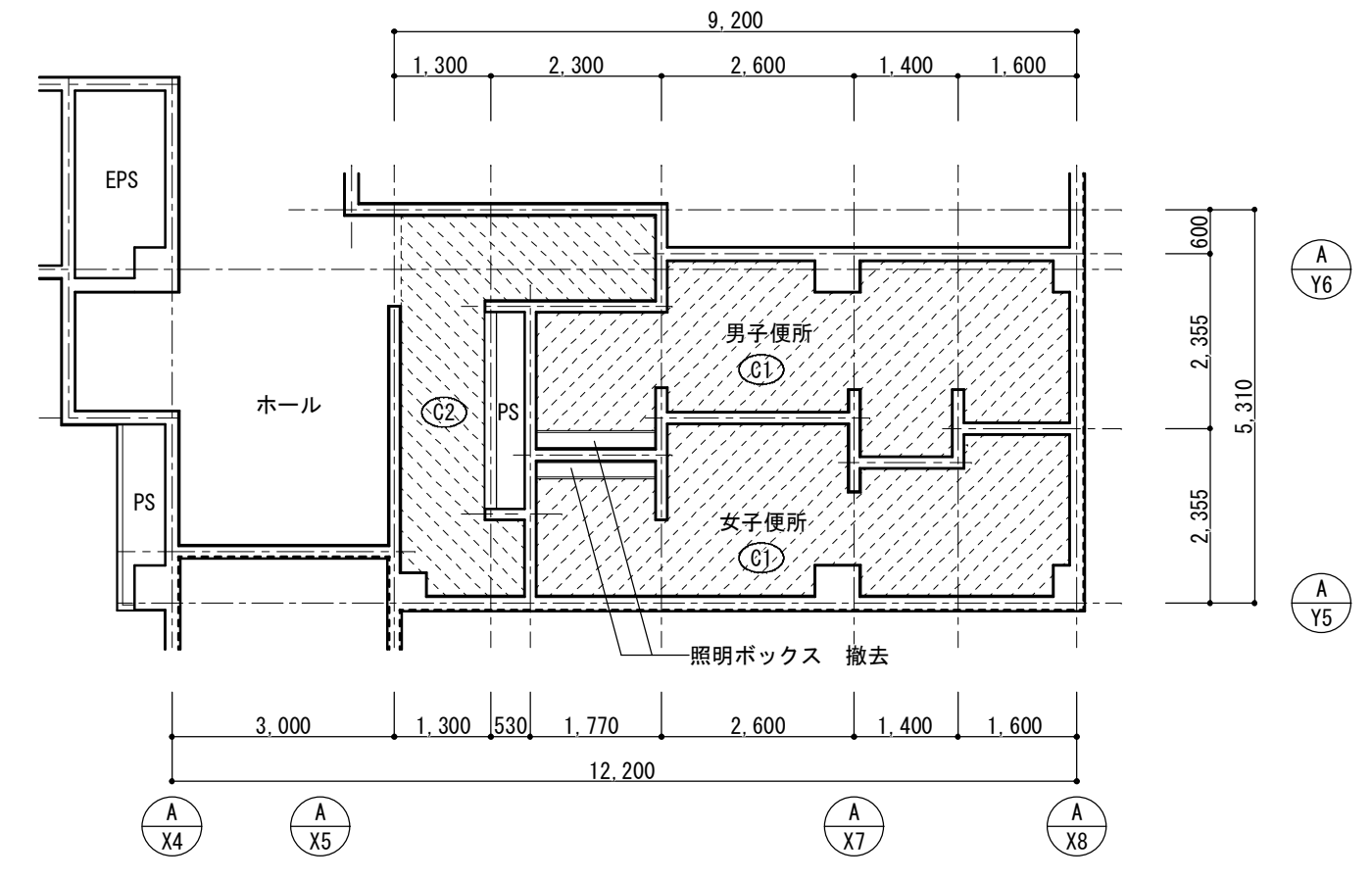
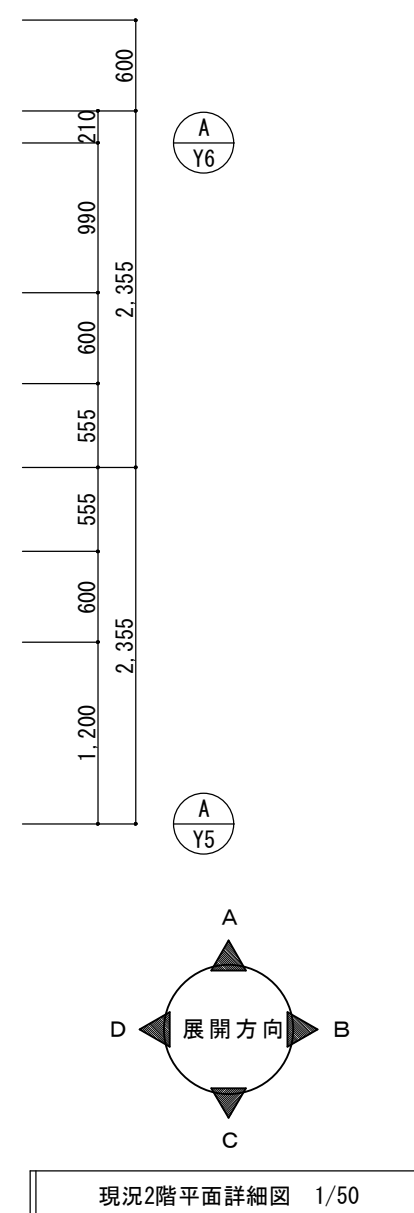
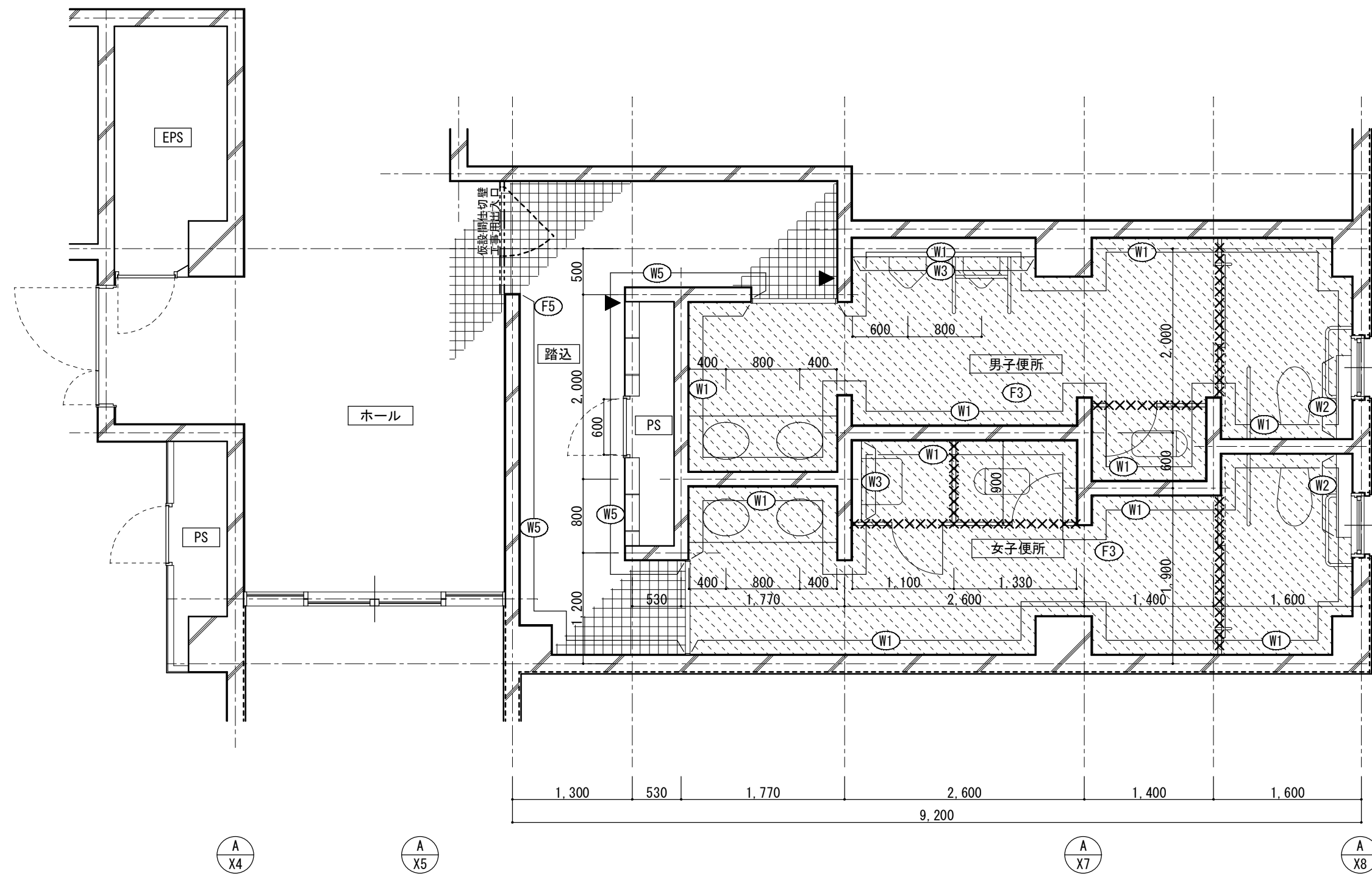
現況仕上表 男子・女子便所	
床 (F1)	1F: モルタル下地、ビニル床シート 72.5貼り 仕上材撤去
床 (F2)	1F小便器部: モルタル下地、磁器質300角タイル貼り 仕上材撤去
床 (F3)	2・3F: 塗膜防水の上、モルタル下地、磁器質300角タイル貼り 下地共撤去
巾木	1F: ビニル巾木 H=75 撤去
壁 (W1)	モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去
壁 (W2)	CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去
壁 (W3)	小便器部、SK部: CB積み+モルタル下地、100角タイル貼り CB下地共撤去
壁 (W4)	LGS W65下地、石膏ボード 712の上、VE塗り 下地共撤去
天井 (C1)	LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	トイレブース 撤去
	甲板: テラゾーブロック 撤去

特記事項	現況仕上表 廊下
・改修範囲における衛生設備類については全て撤去を行う事。(設備工事)	床 (FA) 1・3F: モルタル下地、ビニル床シート 72.0貼り 現況のまま
・改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。	床 (FB) 2F: モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 現況のまま
・仮設間仕切壁 (二二二: LGS W50+GB-R 712.5程度)及び工事用出入口を設ける事。	巾木 1F: ビニル巾木 H=75 現況のまま
	壁 (NE) 1・2F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り 現況のまま
	壁 (NB) 3F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り/吹付 現況のまま
	天井 (C2) LGS下地、石膏ボード 79+着色ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
	廻り縁 アルミ見切り縁 撤去
	備考 ▼ サイン 撤去

現況仕上表 身障者用便所	
床 (F1)	1F: モルタル下地、ビニル床シート 72.5貼り 仕上材撤去
巾木	1F: ビニル巾木 H=75 撤去
壁 (W1)	モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去
壁 (W2)	CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去
天井 (C1)	LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	甲板: テラゾーブロック 撤去
	▼ サイン 撤去



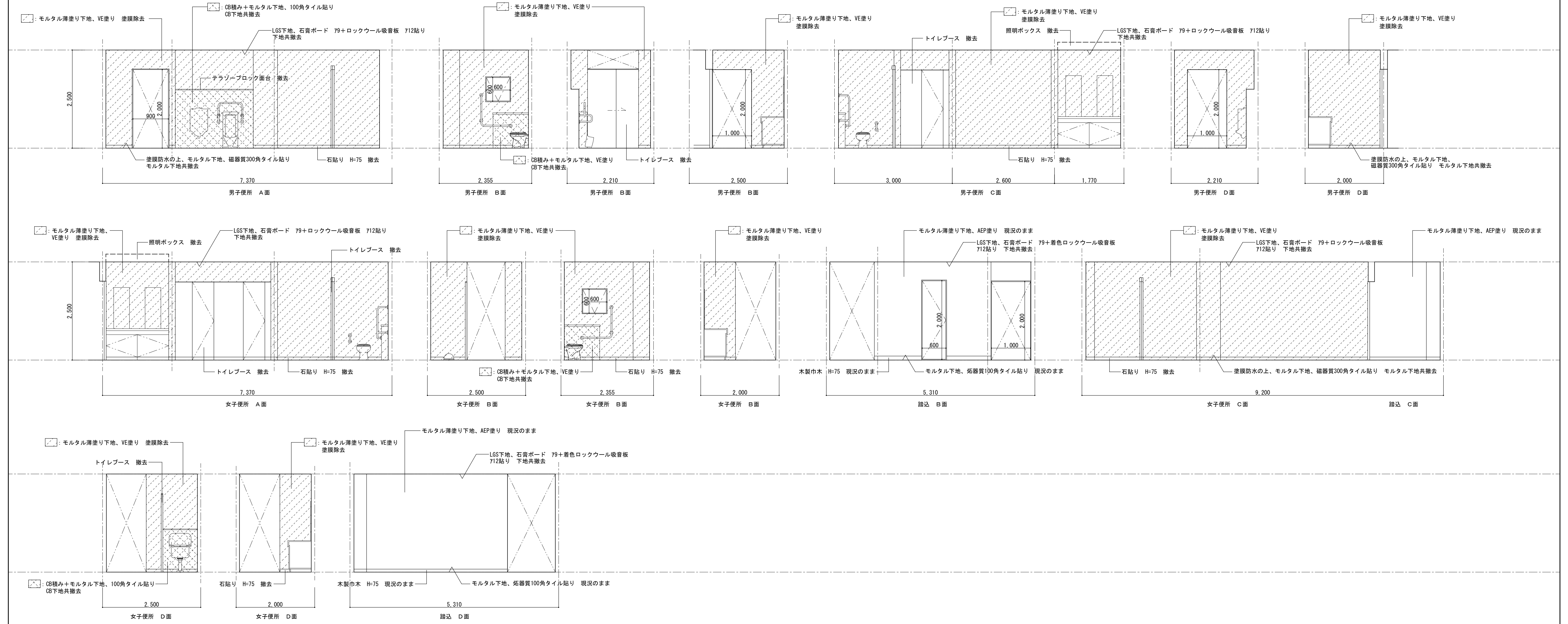


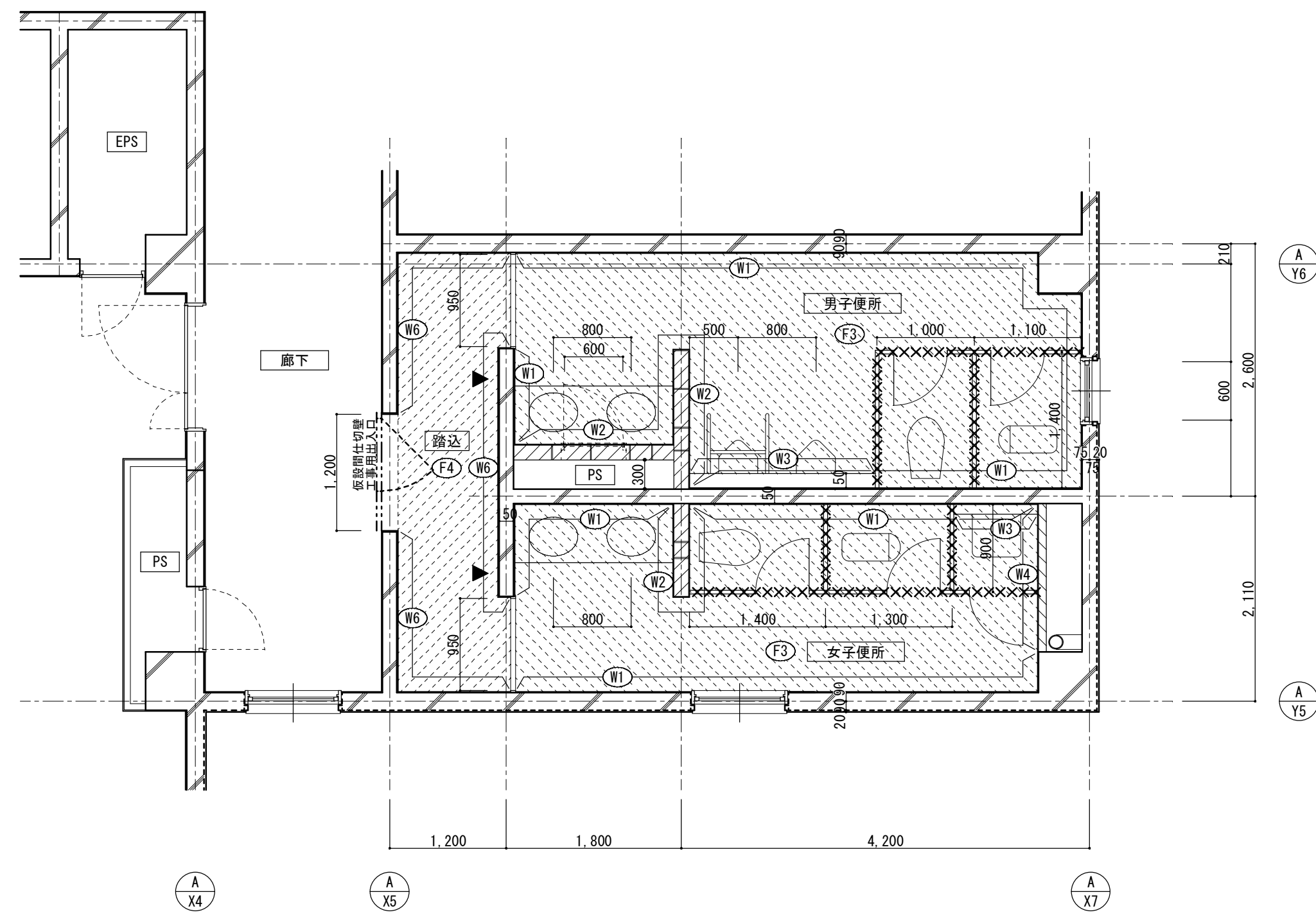


※注記  
 ・男子便所小便器面台の解体に際し、現状音漏れが発生しているため、原因確認・報告の上、作業を行う事。  
 ・仮設間仕切壁（＝＝＝：LGS W50+GB-R 712.5程度）及び工事用出入口を設ける事。

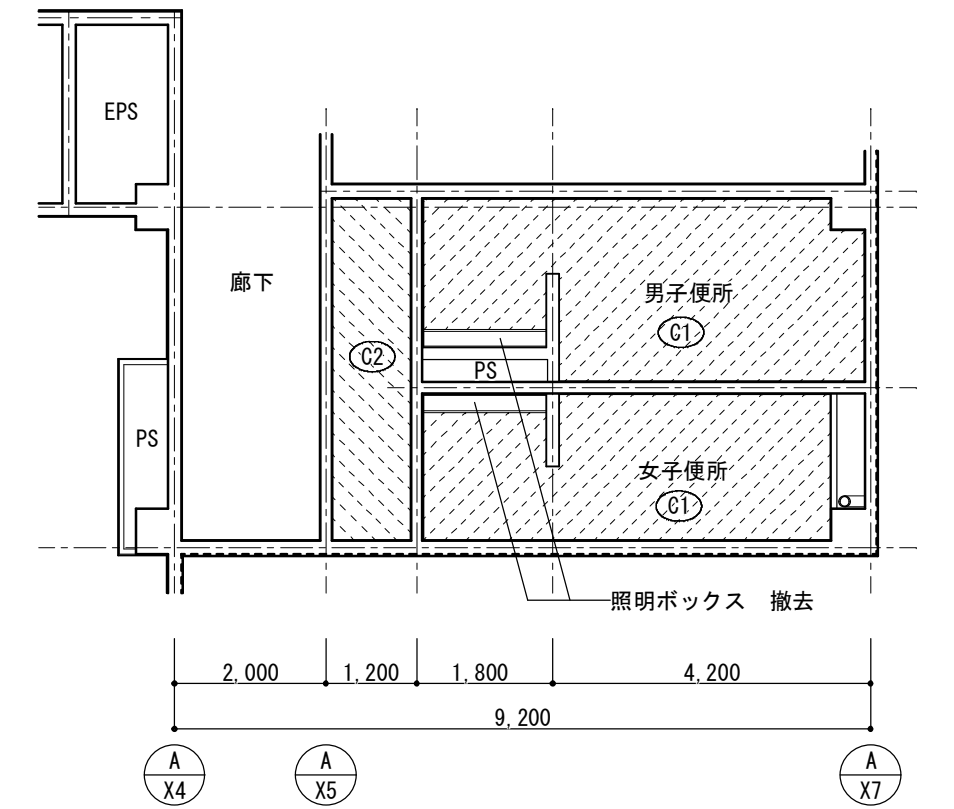
現況仕上表 男子・女子便所	
床	F3: 2・3F: 塗膜防水の上、モルタル下地、磁器質300角タイル貼り モルタル下地共撤去
巾木	2・3F: 石貼り H=75 撤去
壁	W1: モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去 W2: CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去 W3: 小便器部、SK部: CB積み+モルタル下地、100角タイル貼り CB下地共撤去 W4: LGS W65下地、石膏ボード 712の上、VE塗り 下地共撤去
天井	C1: LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	××× トイレブース 撤去 甲板: テラゾーブロック 撤去
現況仕上表 廊下	
床	F4: 1・2F: モルタル下地、ビニル床タイル 72.0貼り 現況のまま F5: 2F: モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 現況のまま
巾木	2・3F: 木製巾木 H=75 現況のまま
壁	W5: 1・2F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り 現況のまま W6: 3F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り/吹付 現況のまま
天井	C2: LGS下地、石膏ボード 79+着色ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	アルミ見切り縁 撤去
備考	▼ サイン 撤去
特記事項	
・改修範囲における衛生設備類については全て撤去を行う事。(設備工事) ・改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。 ・仮設間仕切壁（＝＝＝：LGS W50+GB-R 712.5程度）及び工事用出入口を設ける事。	

現況展開図 S=1/50





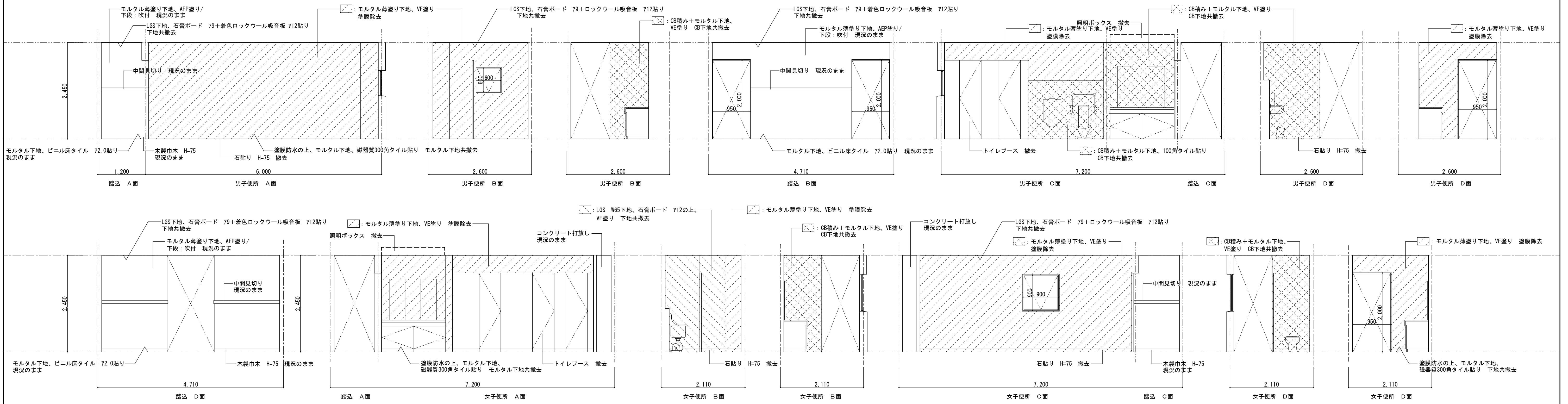
現況3階平面詳細図 1/50



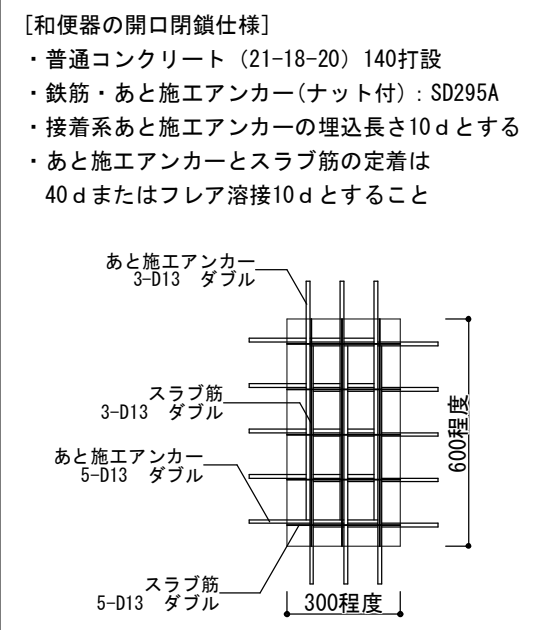
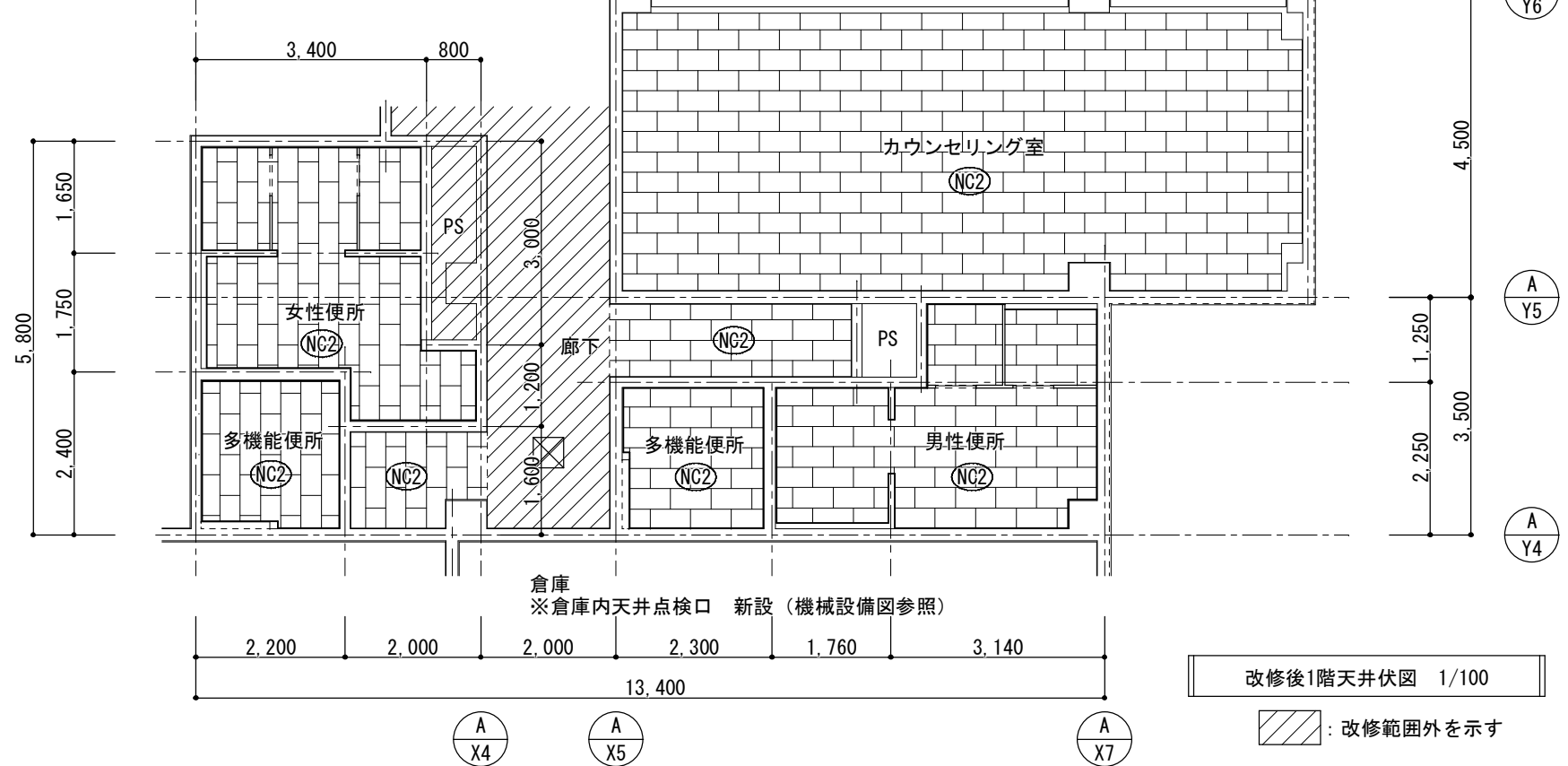
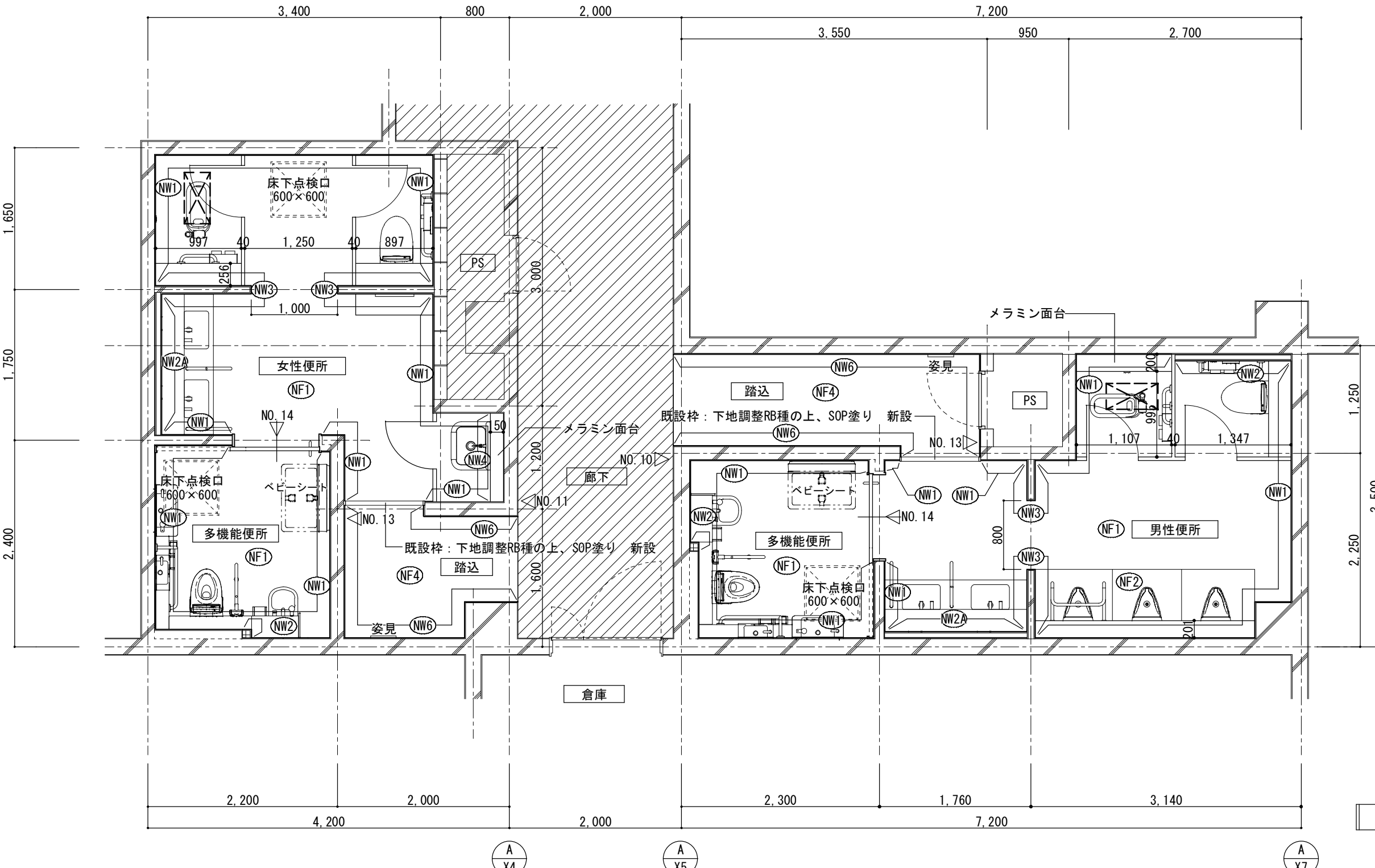
現況3階天井伏図 1/100

現況仕上表 男子・女子便所	
床	F3: 2・3F: 塗膜防水の上、モルタル下地、磁器質300角タイル貼り モルタル下地共撤去
巾木	2・3F: 石貼り H=75 撤去
壁	W1: モルタル薄塗り下地、VE塗り 塗膜除去
	W2: CB積み+モルタル下地、VE塗り CB下地共撤去
	W3: 小便器部、SK部: CB積み+モルタル下地、100角タイル貼り CB下地共撤去
	W4: LGS W65下地、石膏ボード 712の上、VE塗り 下地共撤去
天井	C1: LGS下地、石膏ボード 79+ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	プラスチック見切り縁 撤去
備考	××× トイレブース 撤去
	甲板: テラゾーブロック 撤去
現況仕上表 廊下	
床	F4: 1・3F: モルタル下地、ビニル床タイル 72.0貼り 現況のまま
	F5: 2F: モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 現況のまま
巾木	2・3F: 木製巾木 H=75 現況のまま
壁	W5: 3F: モルタル薄塗り下地、AEP塗り/下段: 吹付 現況のまま
天井	C2: LGS下地、石膏ボード 79+着色ロックウール吸音板 712貼り 下地共撤去
廻り縁	アルミ見切り縁 撤去
備考	▼ サイン 撤去
特記事項	
・改修範囲における衛生設備類については全て撤去を行う事。(設備工事)	
・改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。	
・仮設間仕切壁 (====) : LGS W50+GB-R 712.5程度) 及び工事用出入口を設ける事。	

現況展開図 S=1/50





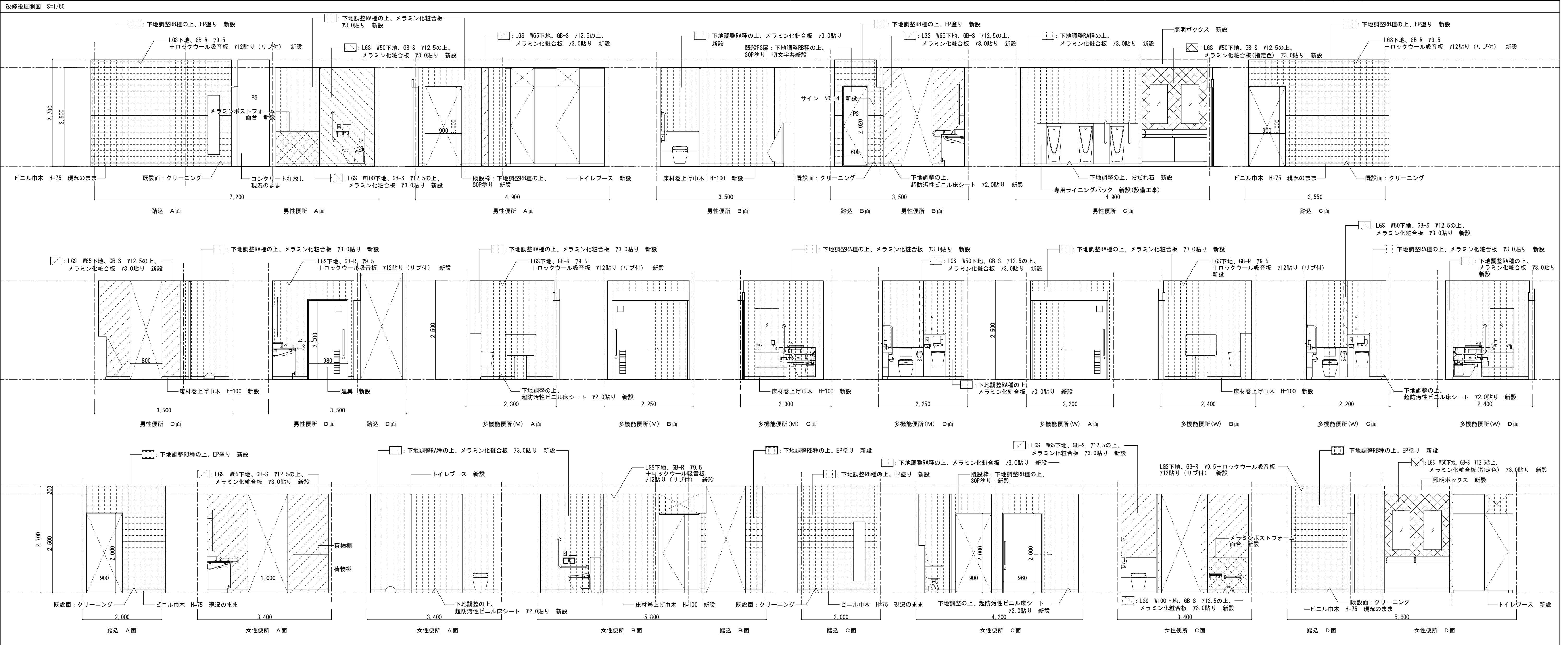


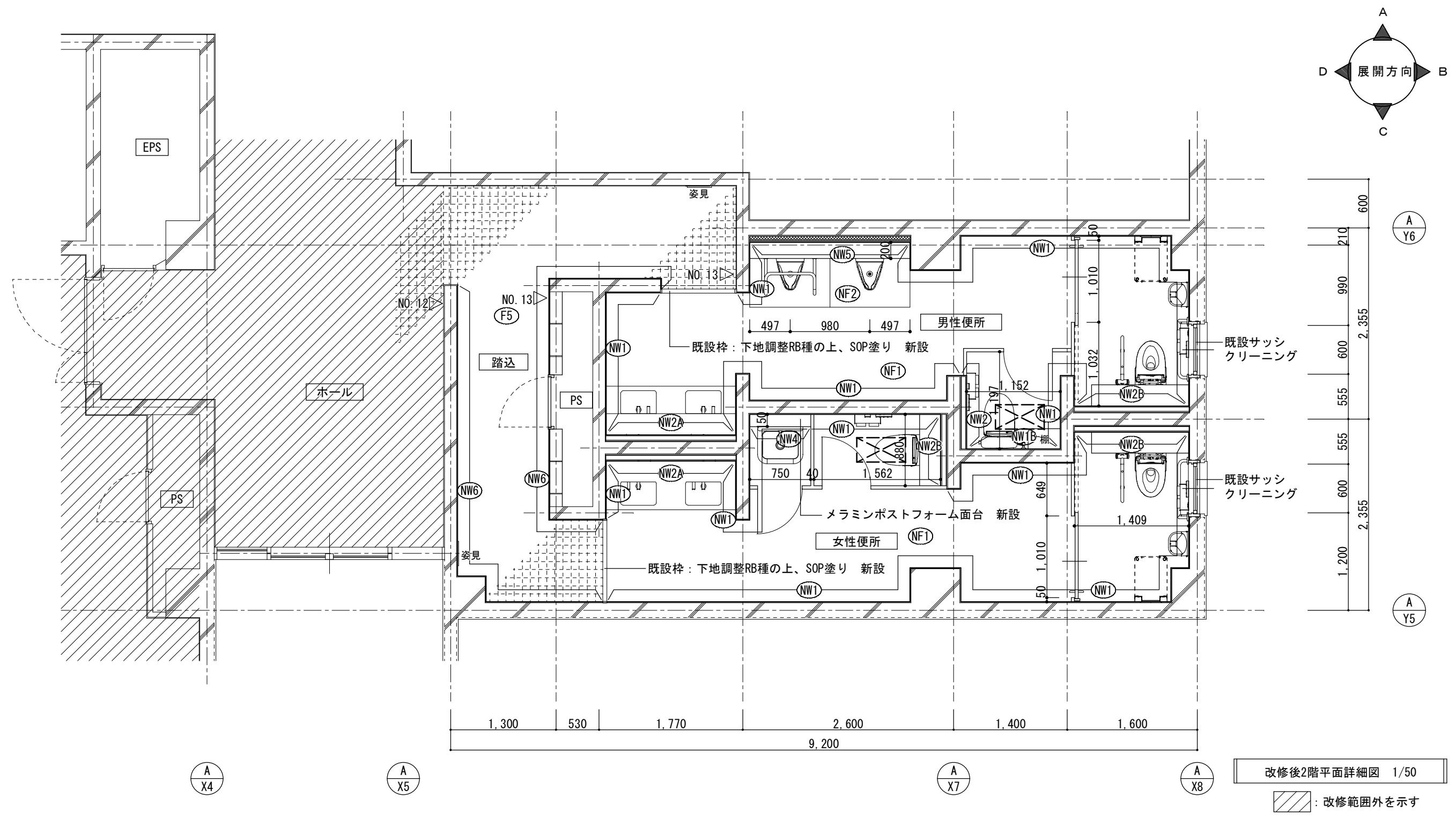
改修後仕上表 男性・女性便所	
床	既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
	小便器前：下地調整の上、おだれ石 新設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設
壁	既設面：下地調整R種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
	既設面：下地調整R種の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設
	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設
	LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設
	LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
	LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設
	LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
	優質ウレタンフォーム 750吹付の上、GB-S 712.5 (GL工法) 下地、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リ付) 新設
	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リ付) 新設
廻り縁	塩化ビニル 新設
備考	既設枠：下地調整R種の上、SOP塗り 新設
	和便器開口閉鎖
改修後仕上表 多機能便所	
床	既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設
壁	既設面：下地調整R種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
	既設面：下地調整R種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リ付) 新設
	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リ付) 新設
廻り縁	塩化ビニル 新設
備考	既設枠：下地調整R種の上、SOP塗り 切文字共新設

特記事項

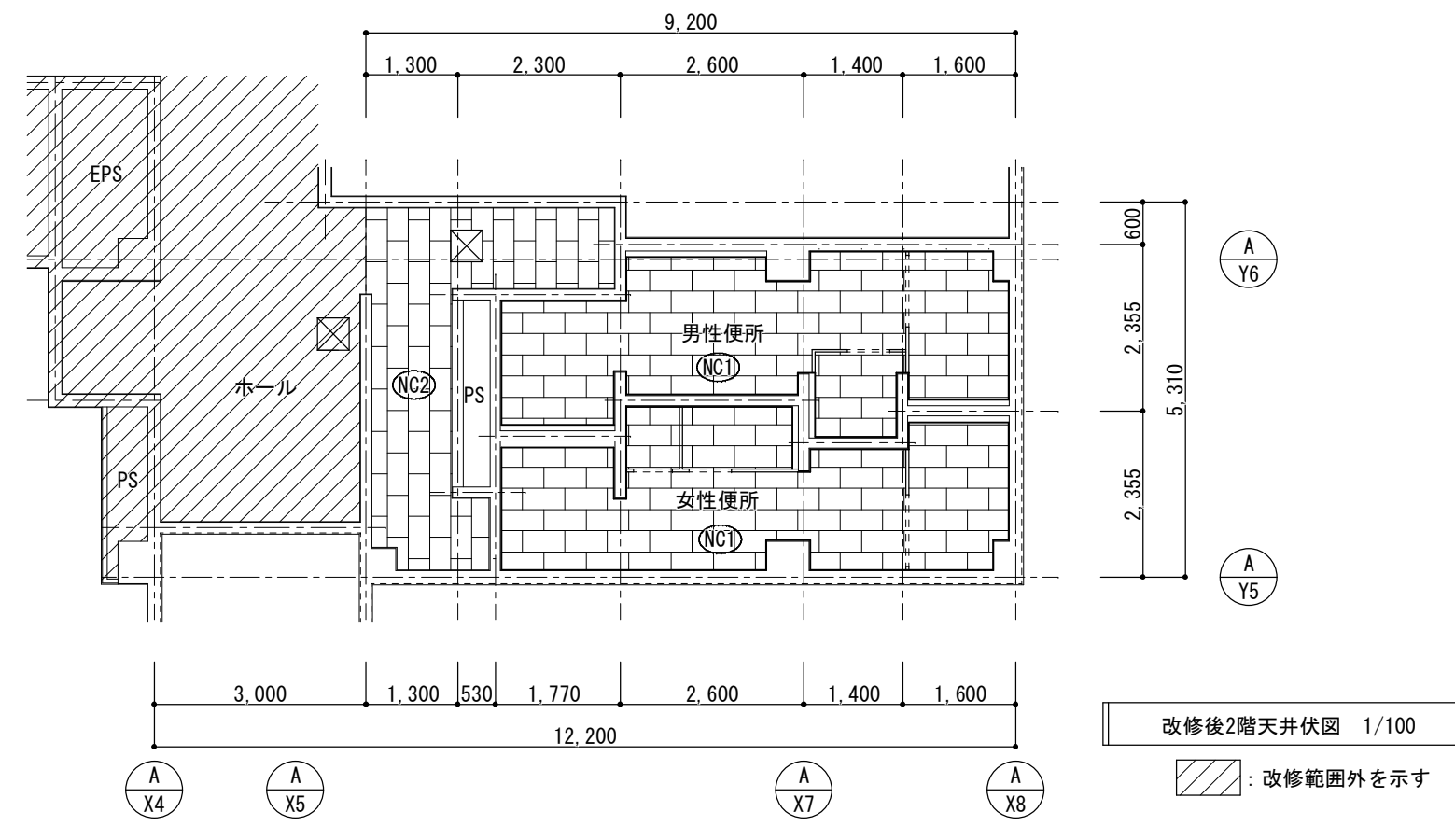
- 床既設面下地調整については、運搬型調整材にて下地調整を行う事。
- 塩化ビニル廻り縁は目透かしタイプとする。
- メラミン化粧板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事。
- 衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行う事。
- 天井点検口450角(図中：⊗)を適宜設ける事。
- メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
- メラミン化粧板(指定色)は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
- メラミン化粧板(柄)は、アイカ工業 セラールセルサス 同等品とする。
- メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。

改修後仕上表 廊下	
床	既設面：クリーニング
巾木	ビニル巾木 H=75 現況のまま
壁	既設面：下地調整R種の上、EP塗り 新設
天井	LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リ付) 新設
廻り縁	アルミ製 新設
備考	サイン 新設 (サイン詳細図-10.11.13.14 参照)
	既設PS扉：下地調整R種の上、SOP塗り 切文字共新設





改修後2階平面詳細図 1/50  
 改修範囲外を示す



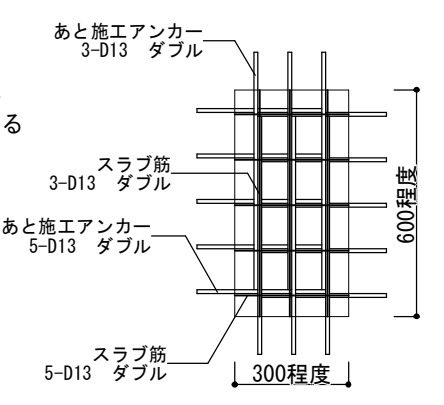
改修後2階天井伏図 1/100  
 改修範囲外を示す

**特記事項**

- 床既設面下地調整については、遠隔型調整材にて下地調整を行う事。
- 塩ビ製廻り縁は目透かしタイプとする。
- メラミン化粧板貼付端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事。
- 衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行う事。
- 天井点検口450角(图中 ⊗ )を適宜設ける事。
- メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
- メラミン化粧板(指定色)は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
- メラミン化粧板(柄)は、アイカ工業 セラールセルサス 同等品とする。
- メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。

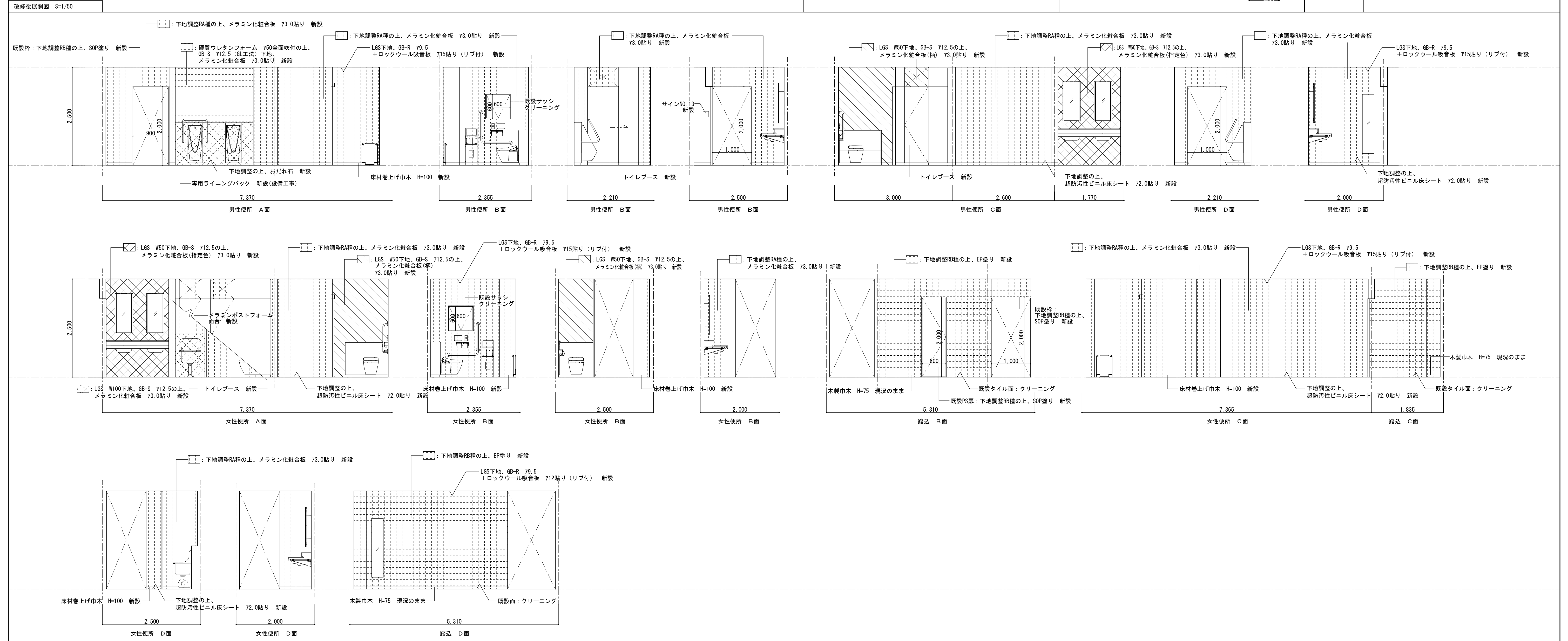
**[和便器の開口閉鎖仕様]**

- 普通コンクリート (21-18-20) 140打設
- 鉄筋・あと施工アンカー(サット付) : S0295A
- 接着系あと施工アンカーの埋込長さ10dとする
- あと施工アンカーとスラブ筋の定着は40dまたはフレア溶接10dとすること

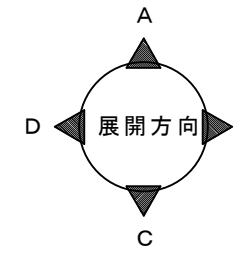
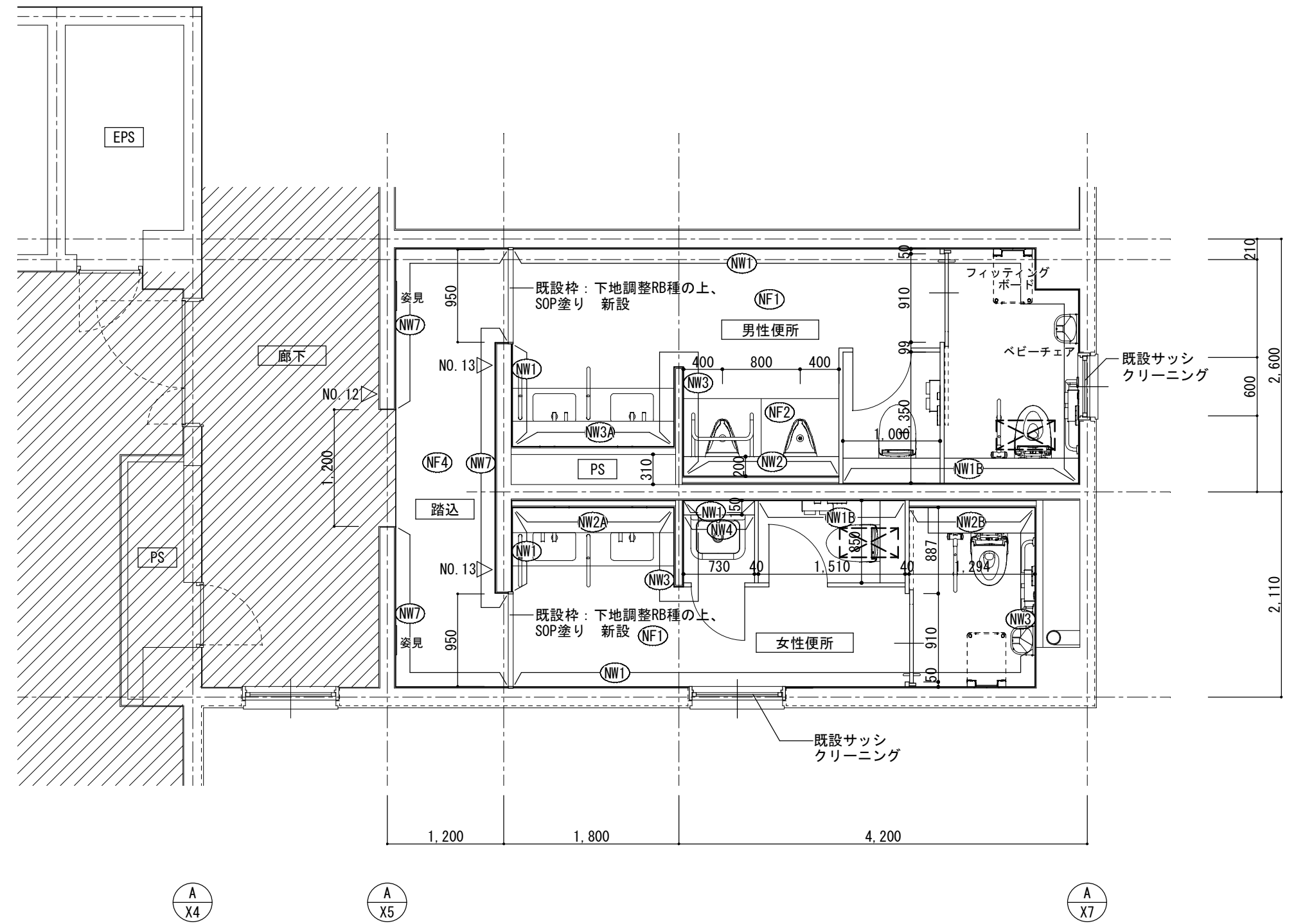


改修後仕上表 男性・女性便所	
床	① 既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設 ② 小便器前：下地調整の上、おだれ石 新設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設
壁	① 既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設 ② LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設 ③ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設 ④ LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設 ⑤ LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 ⑥ LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設 ⑦ LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 ⑧ 硬質ウレタンフォーム 750全面吹付の上、GB-S 712.5 (GL工法) 下地、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
天井	① LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設 ② LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リブ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	メラミンポストフォーム面台 新設 既設面：下地調整RA種の上、SOP塗り 新設 既設サッシ クリーニング 和便器開口閉鎖

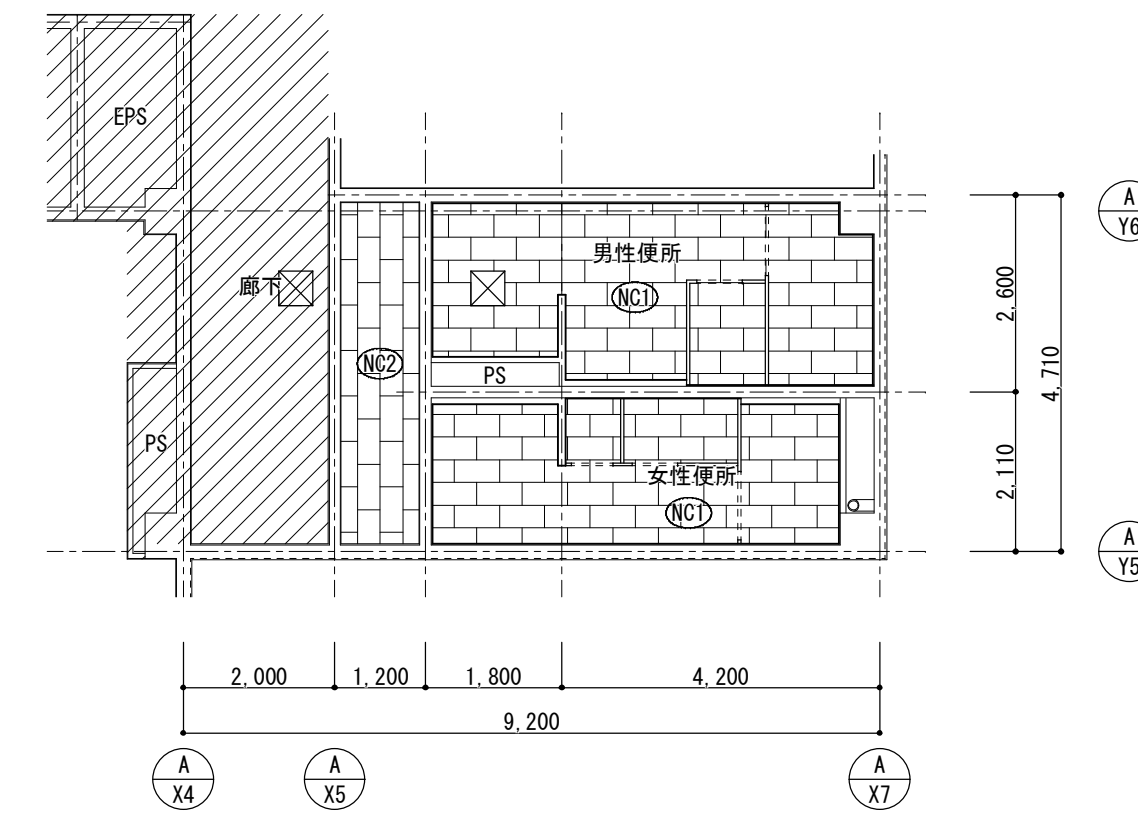
改修後仕上表 踏込	
床	⑤ 既設タイル面：クリーニング
巾木	木製巾木 H=75 現状のまま
壁	⑥ 既設面：下地調整RB種の上、EP塗り 新設
天井	② LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リブ付) 新設
廻り縁	アルミ製 新設
備考	サイン 新設 (サイン詳細図-12.13 参照) 既設PS扉：下地調整RB種の上、SOP塗り 切文字共新設







改修後3階平面詳細図 1/50  
 改修範囲外を示す



改修後3階天井伏図 1/100  
 改修範囲外を示す

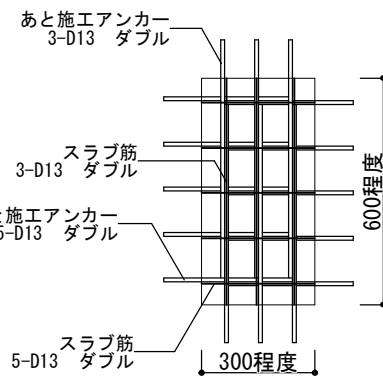
改修後仕上表 男性・女性便所	
床	(NF1) 既設面：下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設 (NF2) 小便器前：下地調整の上、おだれ石 新設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100 新設
壁	(NW1) 既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 (NW1P) 既設面：下地調整RA種の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設 (NW2) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 (NW2A) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設 (NW2B) LGS W50下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(柄) 73.0貼り 新設 (NW3) LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 (NW3A) LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板(指定色) 73.0貼り 新設 (NW3B) LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設 (NW3C) 優質ウレタンフォーム 750吹付の上、GB-S 712.5 (GL工法) 下地、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
天井	(NC1) LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 715貼り (リブ付) 新設 (NC2) LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リブ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	メラミンポストフォーム面台 新設 既設サッシ クリーニング 既設サッシ クリーニング 和便器開口閉鎖
改修後仕上表 踏込	
床	(NF3) 既設面：クリーニング
巾木	木製巾木 H=75 現況のまま
壁	(NW4) 既設面：下地調整RB種の上、EP塗り/下段：アクリルシリコン系吹付材 新設
天井	(NC3) LGS下地、GB-R 79.5+ロックウール吸音板 712貼り (リブ付) 新設
廻り縁	アルミ製 新設
備考	▽ サイン 新設 (サイン詳細図-12.13 参照)

特記事項

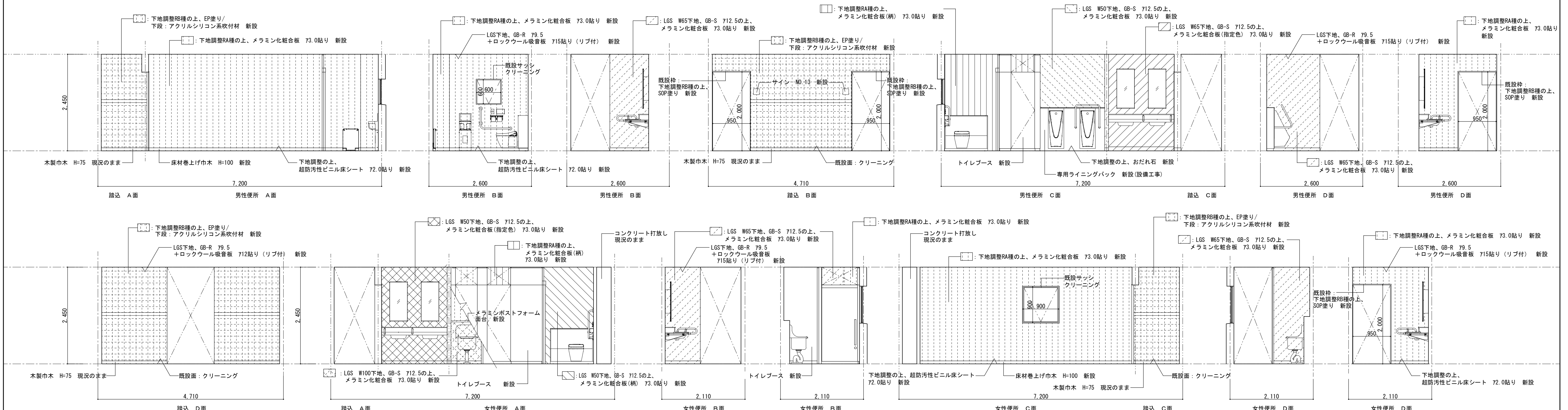
- ・床既設面下地調整については、遠慮型調整材にて下地調整を行う事。
- ・塩ビ製廻り縁は自選かスタイプとする。
- ・メラミン化粧板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製見切りを取り付ける事
- ・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行う事。
- ・天井点検口450角(図中)を適宜設ける事。
- ・メラミン化粧板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
- ・メラミン化粧板(指定色)は、アイカ工業 COLOR SYSTEM FIT セラール 同等品とする。
- ・メラミン化粧板(柄)は、アイカ工業 セラールセルサス 同等品とする。
- ・メラミン化粧板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態にて施工を行う事。

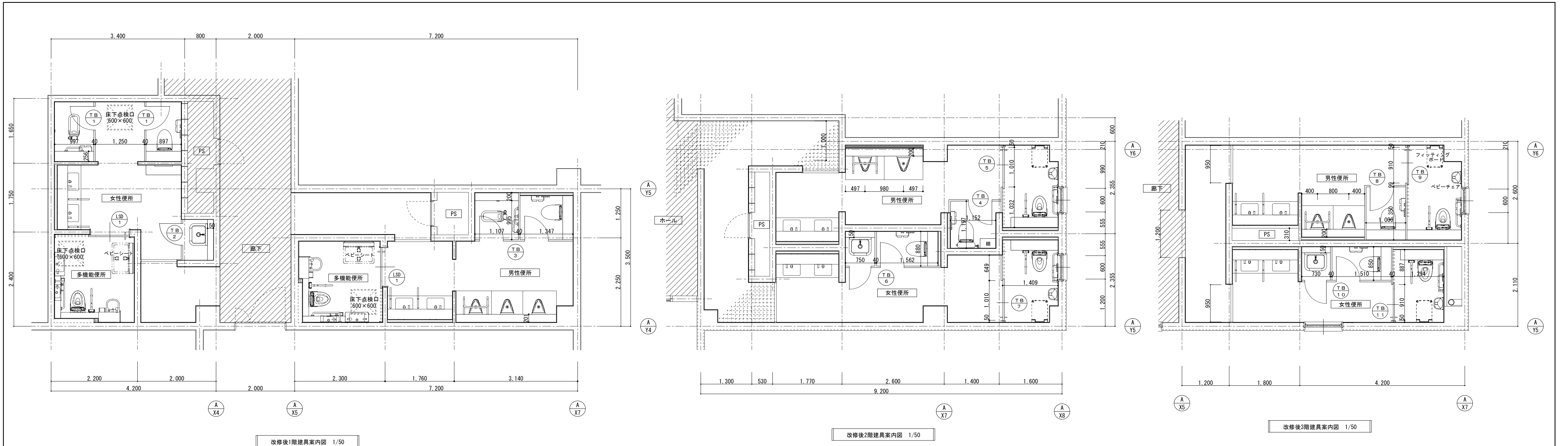
【和便器の開口閉鎖仕様】

- ・普通コンクリート (21-18-20) 140打設
- ・鉄筋・あと施工アンカー(ナット付) SD295A
- ・接着系あと施工アンカーの埋込長さ10dとする
- ・あと施工アンカーとスラブ防の定着は40dまたはフレア溶接10dとすること



改修後展開図 S=1/50





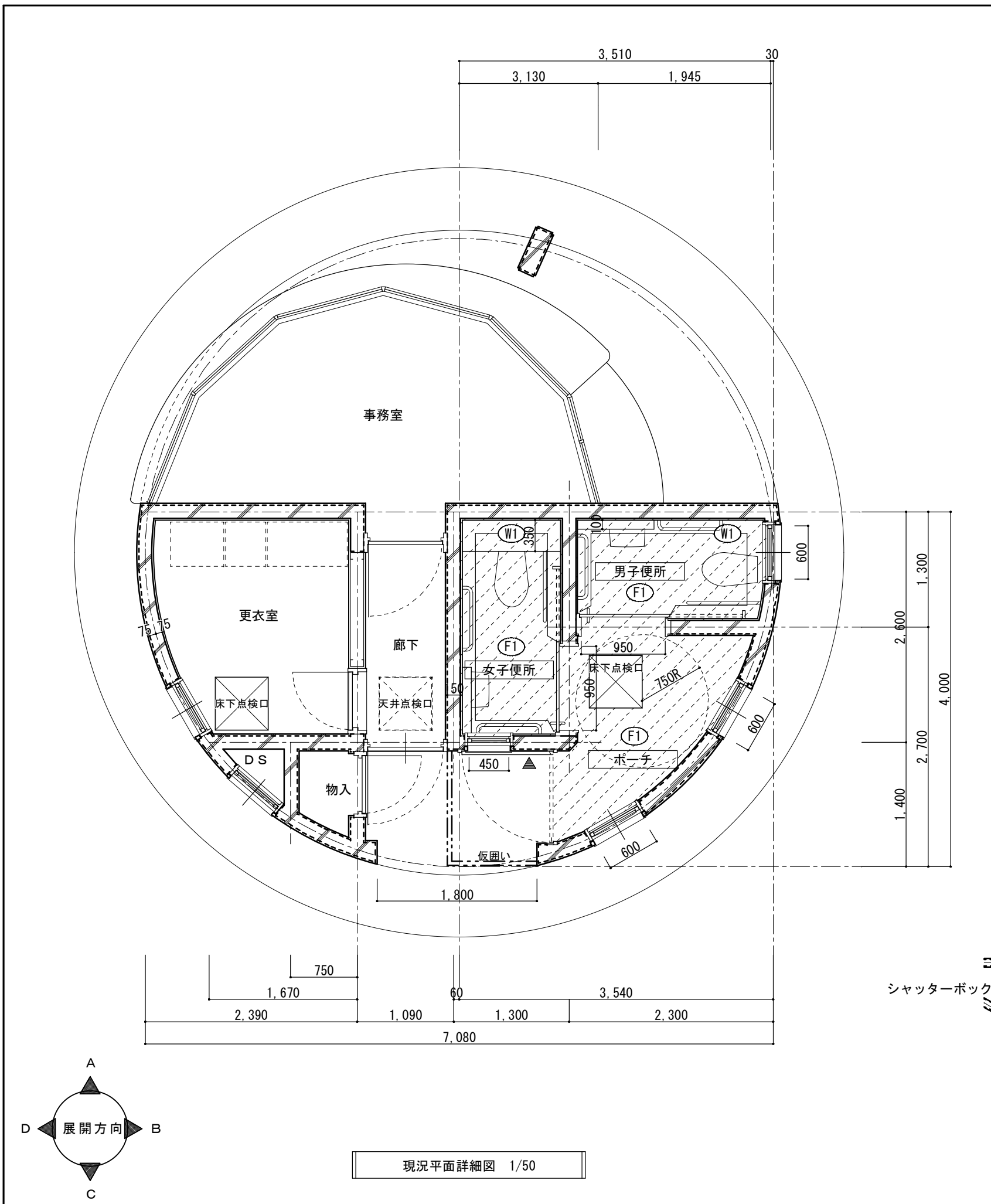
記号 名前 数量	(LSD 1) 鋼製 片開き戸 4	(T.B 1) トイレブース 2	(T.B 2) トイレブース 1	(T.B 3) トイレブース 1	(T.B 4) トイレブース 1	(T.B 5) トイレブース 1	(T.B 6) トイレブース 1
図							
室名	管理棟 1階多機能便所	管理棟 1階女性便所	管理棟 1階女性便所	管理棟 1階男性便所	管理棟 2階男性便所	管理棟 2階男性便所	管理棟 2階女性便所
材質 仕上 見込	枠: 焼付塗装 扉: 焼付塗装	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	F4	—	—	—	—	—	—
金物	ハンガー金物 引き棒 表示錠 自閉装置 アルミガラリ	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック	SUS巾木 取手	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック	SUS巾木 ハンガー装置 戸当りゴム 大型ドアハンドル 表示錠 フック	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック SK: 取手
備考		アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品
記号 名前 数量	(T.B 7) トイレブース 2	(T.B 8) トイレブース 1	(T.B 9) トイレブース 1	(T.B 10) トイレブース 1	(T.B 11) トイレブース 1		
図							
室名	管理棟 2階女性便所	管理棟 3階男性便所	管理棟 3階男性便所	管理棟 3階女性便所	管理棟 3階女性便所		
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40		
硝子	—	—	—	—	—		
金物	SUS巾木 ハンガー装置 戸当りゴム 大型ドアハンドル 表示錠 フック	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック SK: 取手	SUS巾木 ハンガー装置 戸当りゴム 大型ドアハンドル 表示錠 フック	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当りフック SK: 取手	SUS巾木 ハンガー装置 戸当りゴム 大型ドアハンドル 表示錠 フック		
備考	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品		



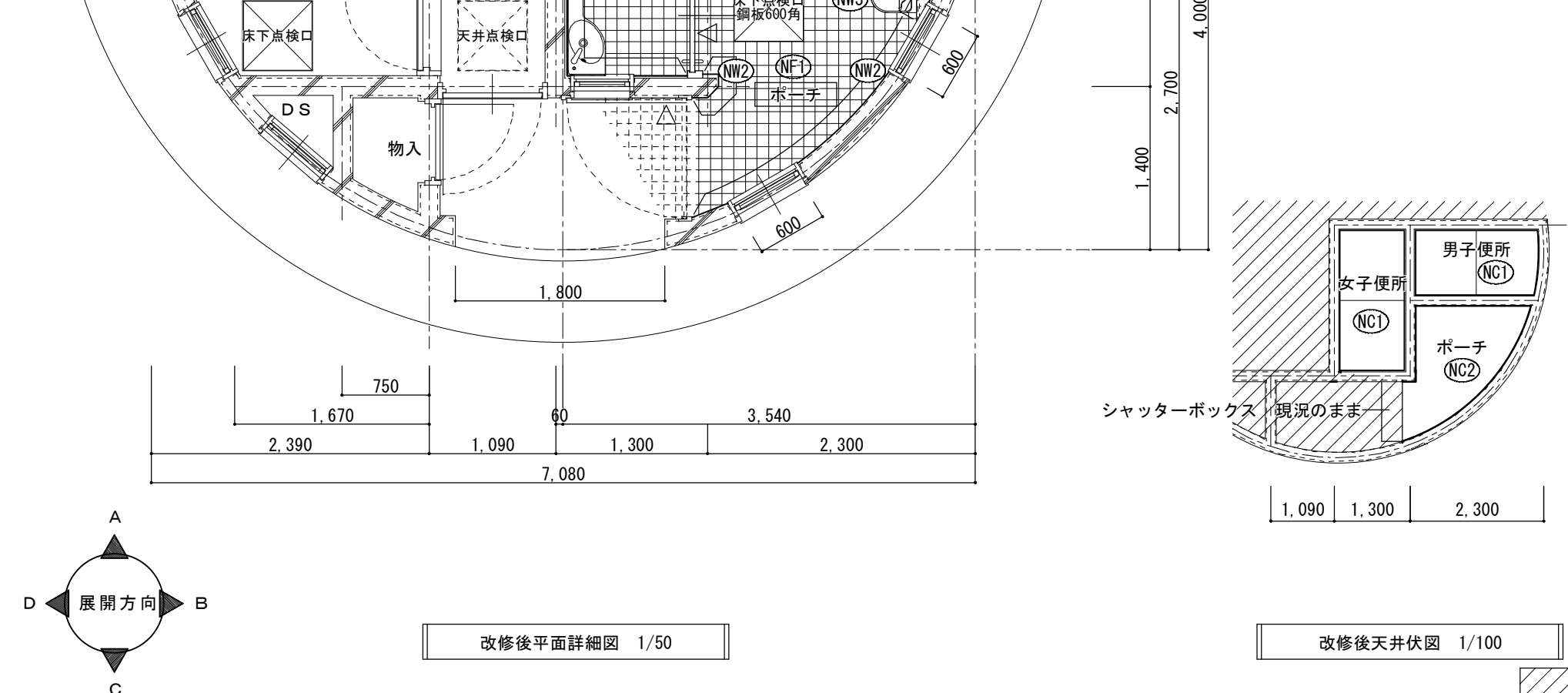
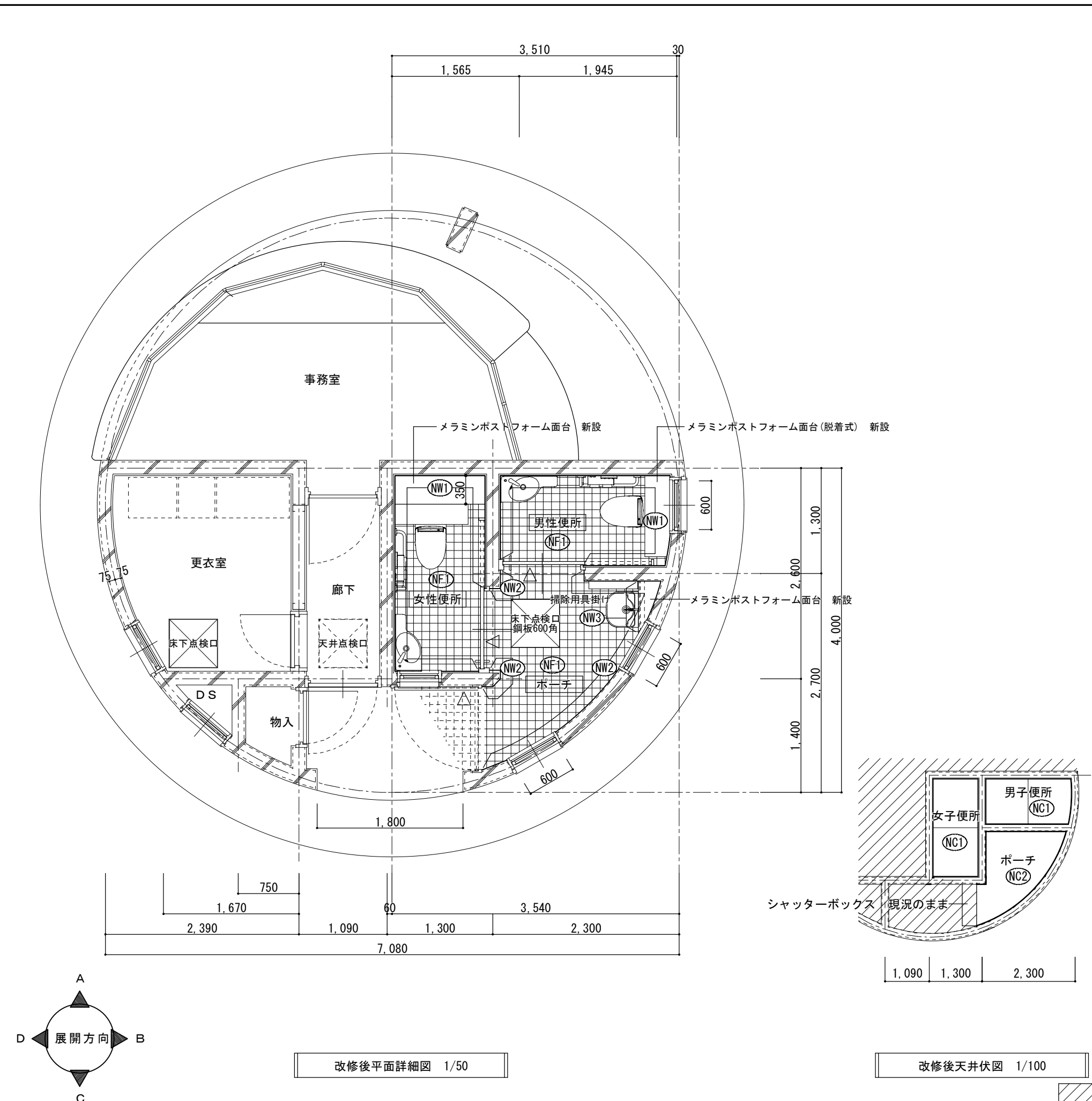
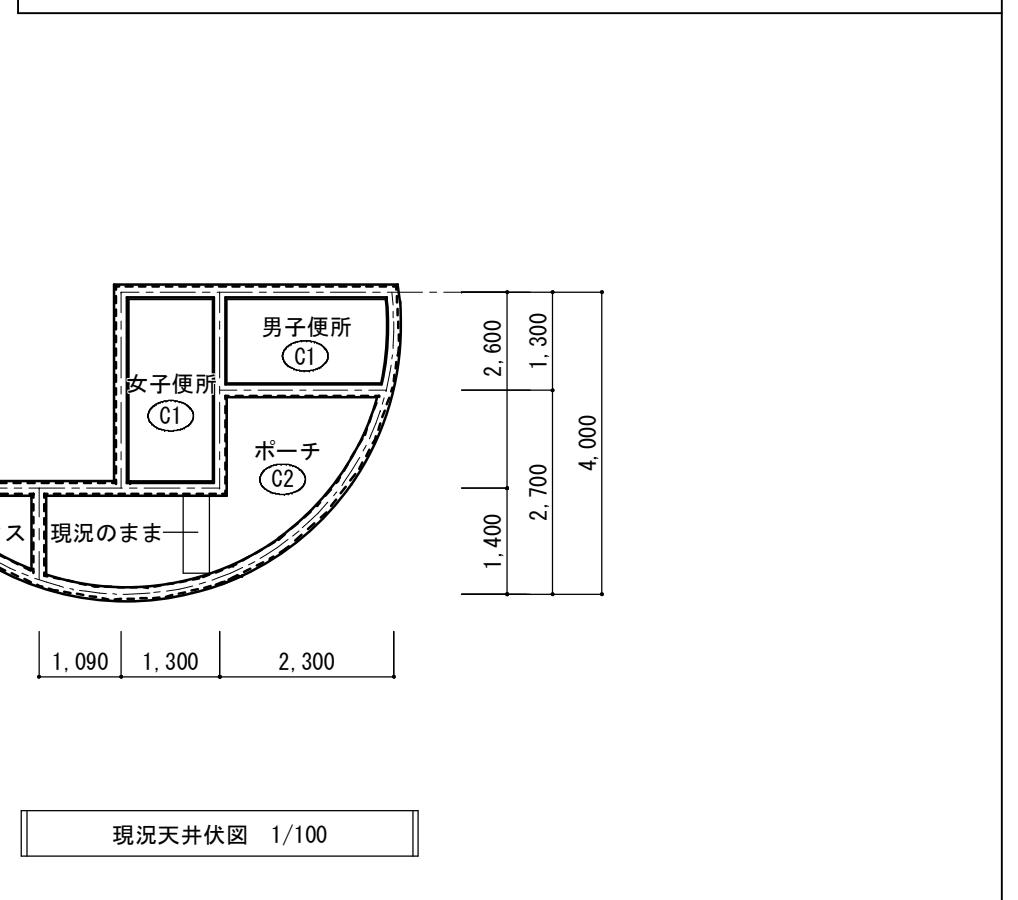






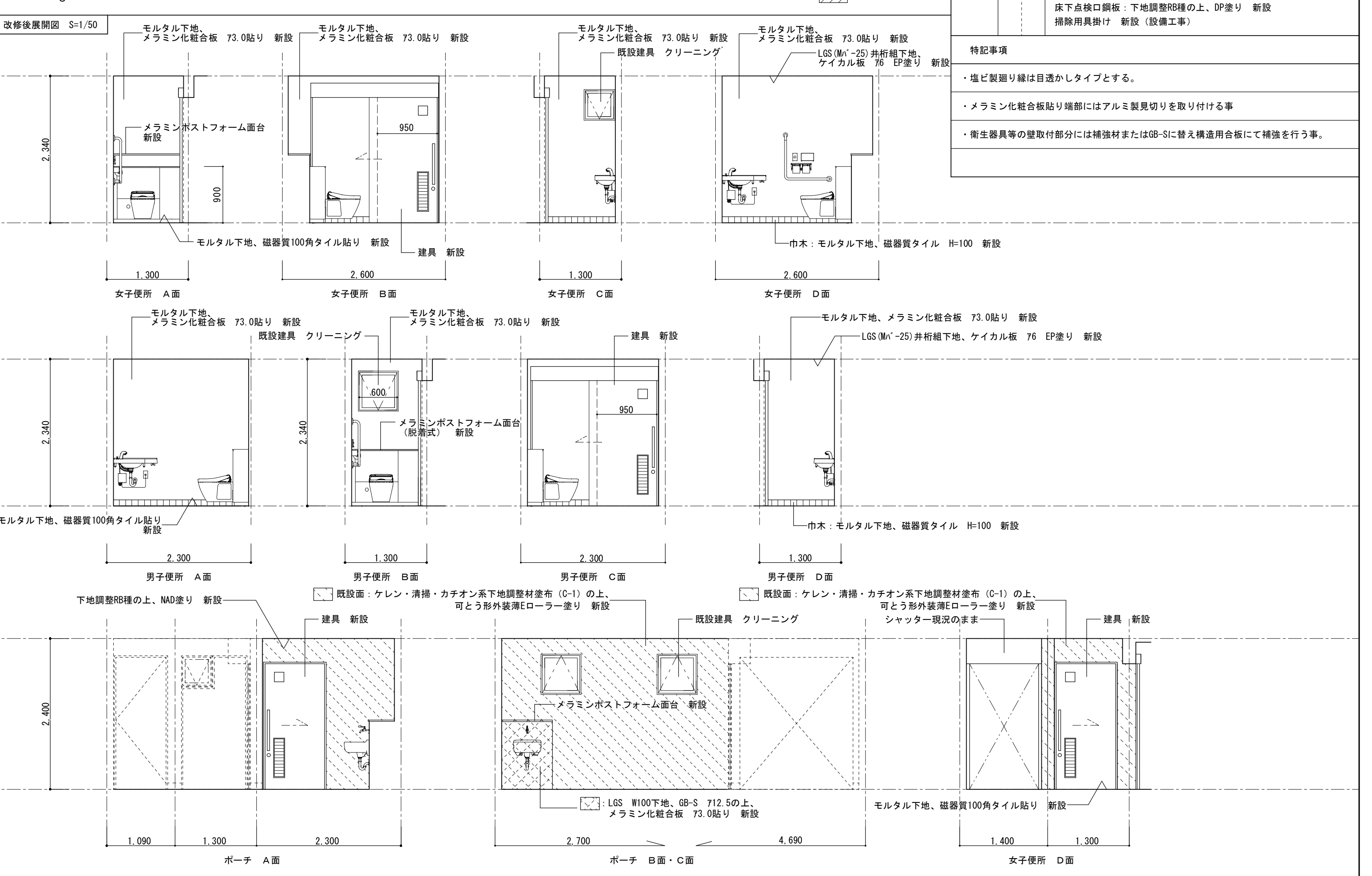
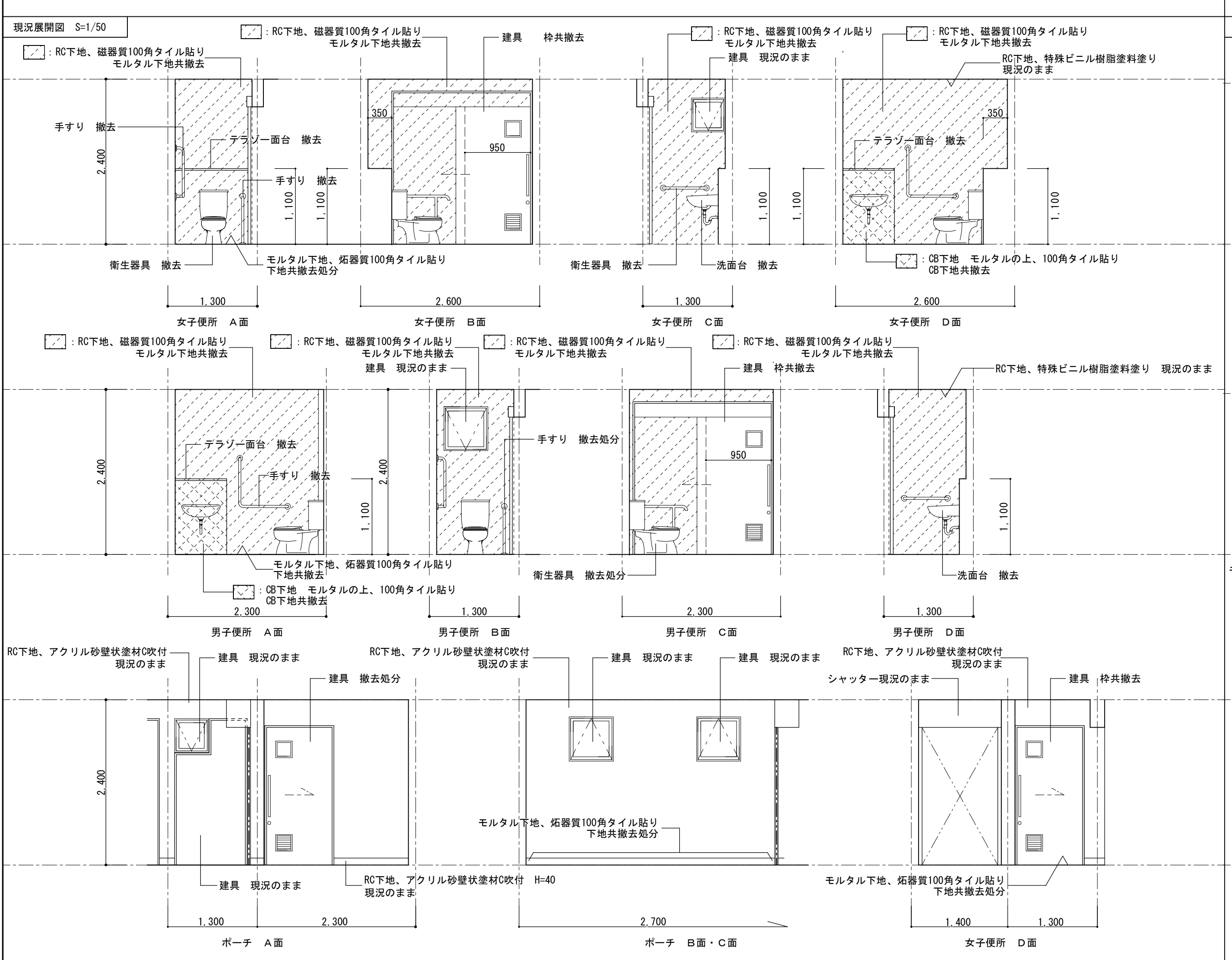


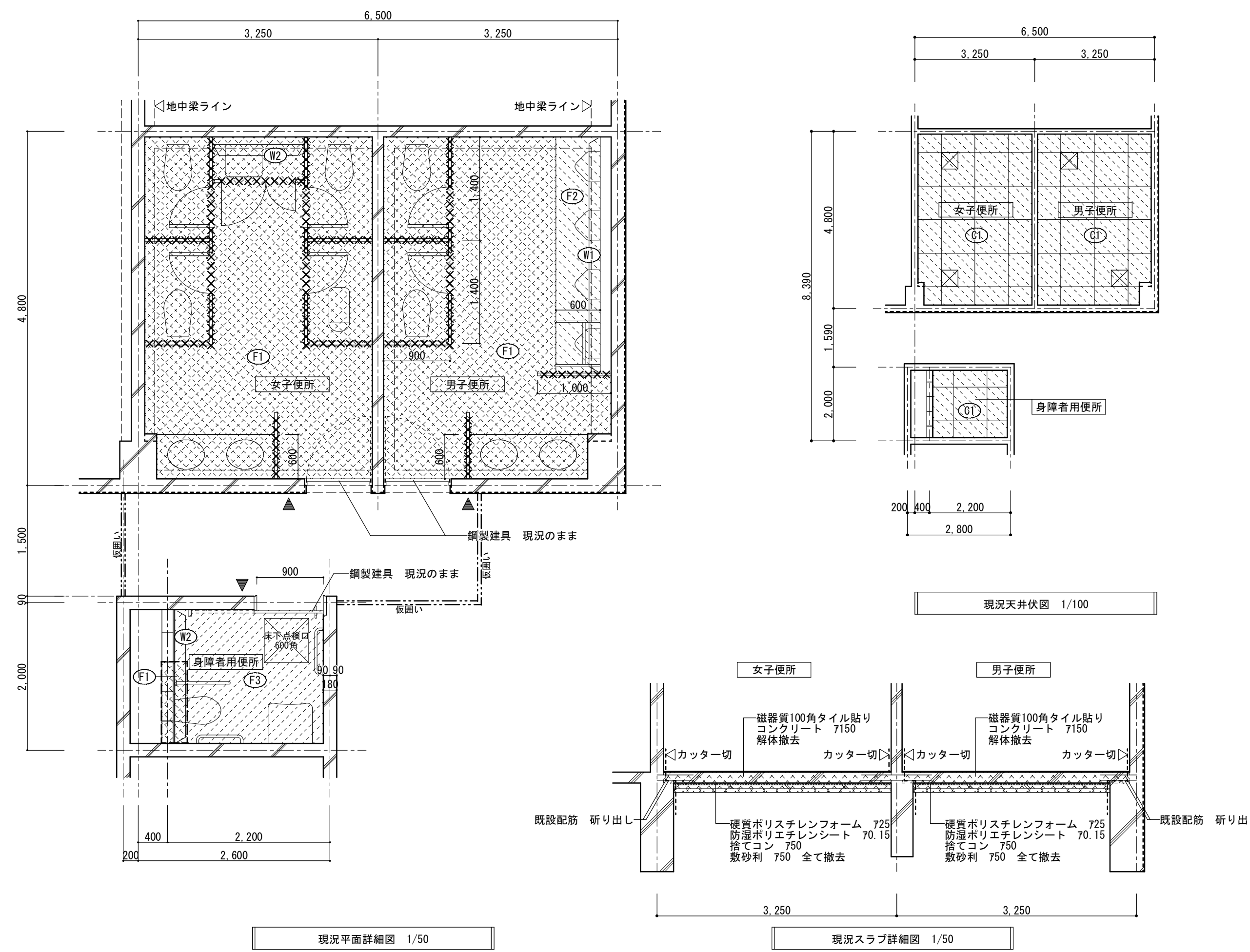
現況仕上表 男子・女子便所	
床 (F1)	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 下地共撤去
巾木	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 下地共撤去
壁 (W1)	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 下地共撤去
天井 (C1)	RC下地、特殊ビニル樹脂塗料塗り 現況のまま
備考	面台：テラゾーブロック 725 撤去処分
現況仕上表 ポーチ	
床 (F1)	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 下地共撤去
巾木	RC下地、アクリル砂壁状塗材C吹付 H=40 現況のまま
壁	RC下地、アクリル砂壁状塗材C吹付 現況のまま
天井 (C2)	RC下地、特殊ビニル樹脂塗料塗り 現況のまま
備考	床下点検口鋼板600角 現況のまま サインプレート 撤去



記号	名前	数量	軽量鋼製片引き戸	2
室名	案内所 男性便所・女性便所			
材質 仕上 見込	枠：焼付塗装 扉：焼付塗装			
硝子	F4			
金物	ハンガー装置 自閉装置 引き棒 表示錠 アルミガラリ			
備考	サイン貼付 (サイン詳細図-14 参照)			

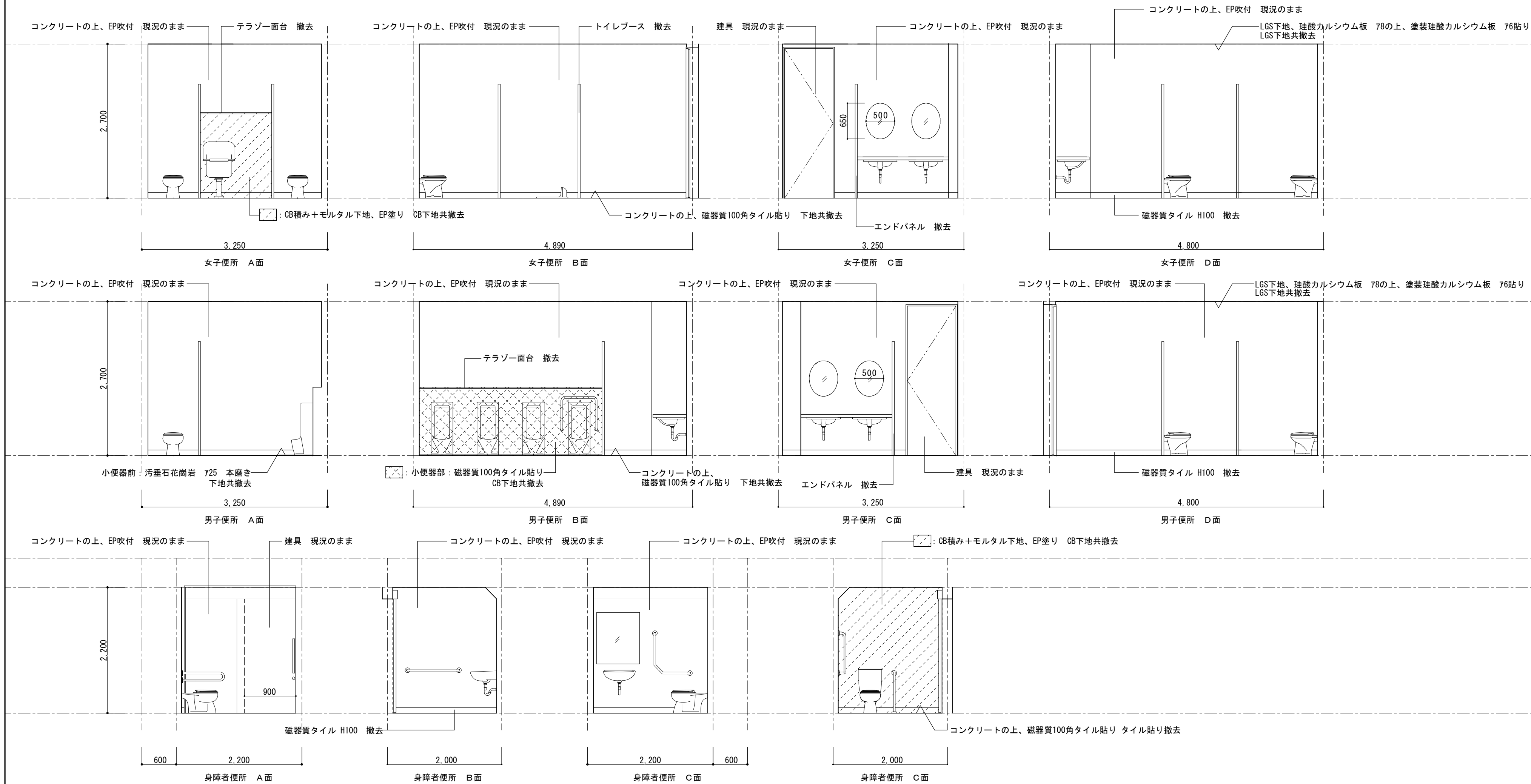
改修後仕上表 男性・女性便所	
床 (NF)	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 新設
巾木	モルタル下地、磁器質タイル貼り H=100 新設
壁 (NW)	モルタル下地、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
天井 (NC)	既設RC面・LGS(M'-25)型併相下地、ケイカル板 76 EP塗り 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	メラミンポストフォーム面台 新設
改修後仕上表 ポーチ	
床 (NF)	モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 新設
巾木	既設面：ケレン・清掃・カチオン系下地調整材塗布 (C-1)の上、可とう形外装薄Eローラー塗 新設
壁 (NW)	既設面：ケレン・清掃・カチオン系下地調整材塗布 (C-1)の上、可とう形外装薄Eローラー塗 新設
天井 (NC)	面台：LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧板 73.0貼り 新設
備考	下地調整RB種の上、NAD塗り 新設 サイン 新設 (サイン詳細図-13・14 参照)



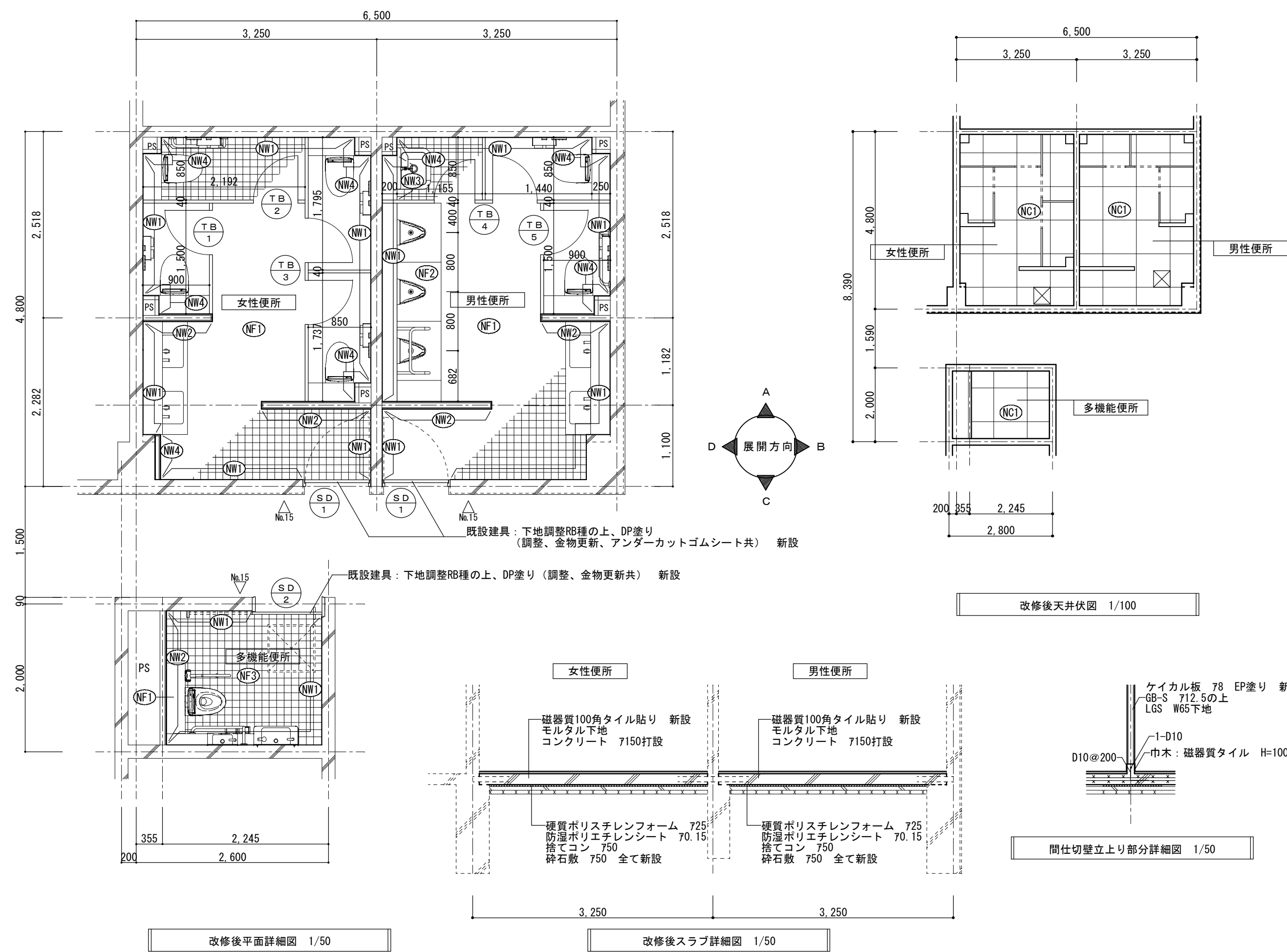


現況仕上表 男子・女子便所		
床	F1	コンクリートの上、磁器質100角タイル貼り コンクリート下地共撤去
	F2	小便器前：汚垂石花崗岩 725 本磨き 下地共撤去
巾木		磁器質タイル H=100 撤去
壁		コンクリートの上、EP吹付 現況のまま
	W1	小便器部：磁器質100角タイル貼り CB下地共撤去
	W2	CB積み+モルタル下地、EP塗り CB下地共撤去
天井	G1	LGS下地、珪酸カルシウム板 78の上、塗装珪酸カルシウム板 76貼り LGS下地共撤去
廻り縁		塩ビ製 撤去
備考	XXX	トイレブース 撤去
		テラゾー面台 撤去
	▽	サイン 撤去
現況仕上表 身障者用便所		
床	F1	コンクリートの上、磁器質100角タイル貼り コンクリート下地共撤去
	F3	コンクリートの上、磁器質100角タイル貼り タイル貼り 撤去
巾木		磁器質タイル H=100 撤去
壁		コンクリートの上、EP吹付 現況のまま
	W2	CB積み+モルタル下地、EP塗り CB下地共撤去
天井	G1	LGS下地、珪酸カルシウム板 78の上、塗装珪酸カルシウム板 76貼り LGS下地共撤去
廻り縁		塩ビ製 撤去
備考	▽	サイン 撤去
特記事項		
・改修範囲における衛生設備類については全て撤去を行う事。(設備工事)		
・改修範囲における内装・建具・造作部分については建築工事にて全て撤去を行う事。		
・便所スラブコンクリート撤去においては地中梁に注意し、周囲カッター切の上、コンクリートの解体撤去を行う事。また改修における配筋の定着(40d)を考慮し、周囲は既設配筋を研り出し、残す事。		
・工事作業において仮囲い(=ニ=：ガードフェンス程度)を設ける事。		

現況展開図 S=1/50

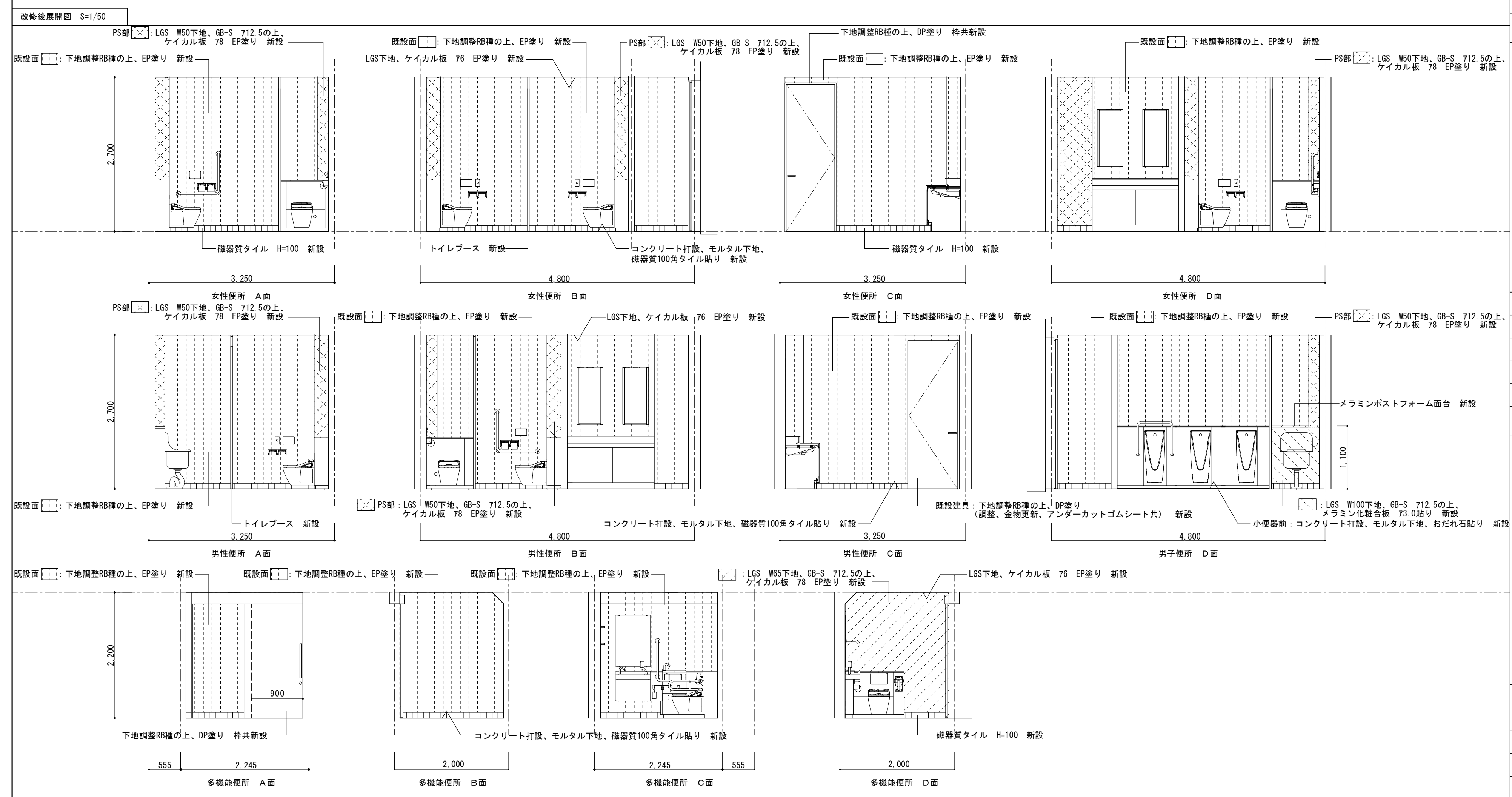


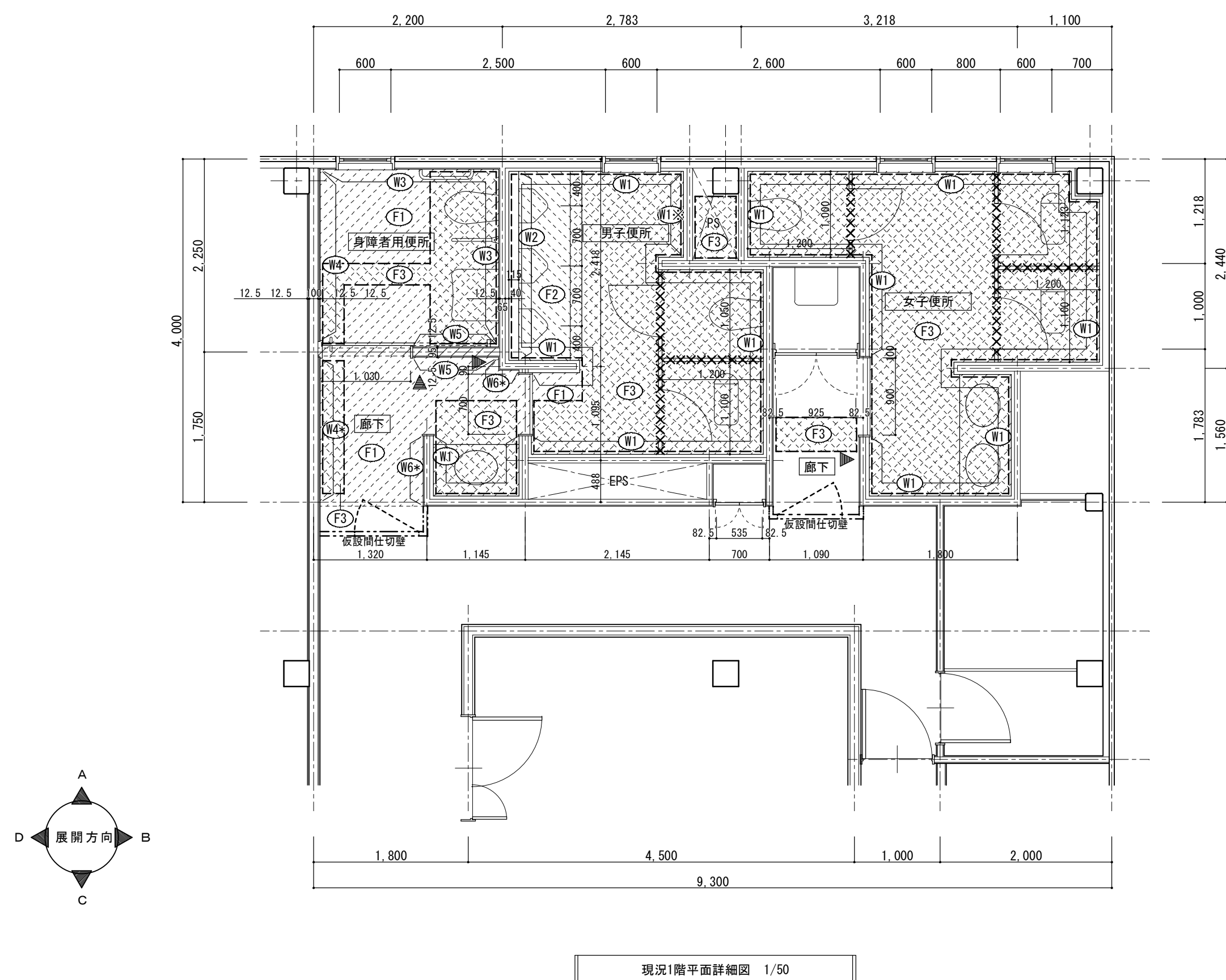




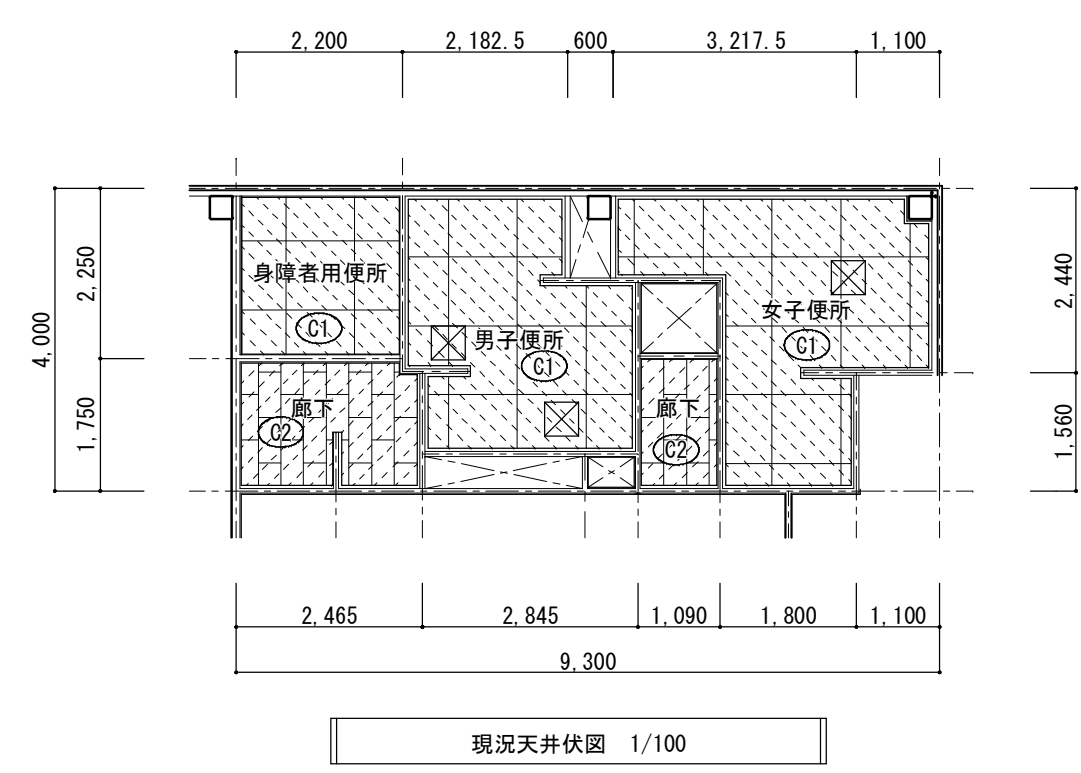
改修後仕上表 男性・女性便所	
床	①F1: コンクリート打設、モルタル下地、磁器質100角タイル貼り 新設 ②F2: 小便器前: コンクリート打設、モルタル下地、おだれ石貼り 新設
巾木	磁器質タイル H-100 新設
壁	①NW1: 既設面: 下地調整R種の上、EP塗り 新設 ②NW2: 間仕切壁: LGS W65下地、GB-S 712.5の上、ケイカル板 78 EP塗り 新設 ③NW3: 面台部: LGS W100下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設 ④NW4: PS部: LGS W50下地、GB-S 712.5の上、ケイカル板 78 EP塗り 新設
天井	①NC1: LGS下地、ケイカル板 76 EP塗り 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	▽ サイン 新設 (サイン詳細図-15参照)
改修後仕上表 多機能便所	
床	①F1: 洋便器面台下部: コンクリート打設、モルタル金コテ押え 新設 ②F3: 既設面: 下地調整の上、磁器質100角タイル貼り 新設
巾木	磁器質タイル H-100 新設
壁	①NW1: 既設面: 下地調整R種の上、EP塗り 新設 ②NW2: 間仕切壁: LGS W65下地、GB-S 712.5の上、ケイカル板 78 EP塗り 新設
天井	①NC1: LGS下地、ケイカル板 76 EP塗り 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	▽ サイン 新設 (サイン詳細図-15参照)
特記事項	
・塩ビ製廻り縁は目隠しタイプとする。	
・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-Sに替え構造用合板にて補強を行う事。	
・天井点検口450角 (図中: ⊗) を適宜設ける事。	
・建具枠には防虫対策として忌避ラインテープ貼りをを行う事。	
構造仕様	
設計基準強度: Fc21-18-20 普通コンクリート 厚150	
鉄筋: SD295A	
定着長さ: 40d	
配筋	短辺 上端筋: D13 @200 下端筋: D13 @200 長辺 上端筋: D10・D13 @200 下端筋: D10・D13 @200

記号 名前 数量	トイレブース	
	T.B. 1	T.B. 2
姿 図		
室名	共生センター 女性便所	共生センター 女性便所
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	—	—
金物	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック
備考	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品
記号 名前 数量		トイレブース
		T.B. 3
姿 図		
室名	共生センター 男性便所	共生センター 男性便所
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	—	—
金物	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック SK: 取手	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック
備考	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品
記号 名前 数量		トイレブース
		T.B. 4
姿 図		
室名	共生センター 男性便所	共生センター 男性便所
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	—	—
金物	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック SK: 取手	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック
備考	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品
記号 名前 数量		トイレブース
		T.B. 5
姿 図		
室名	共生センター 男性便所	共生センター 男性便所
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	—	—
金物	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック SK: 取手	SUS巾木 表示錠 (非常時開放装置付) 戸当たりフック
備考	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品	アルミカラーアルエッジ フルパネル仕様 コマニー揃 同等品
記号 名前 数量		既設 鋼製片引き戸
		S.D. 1
姿 図		
室名	園場実験棟 男性便所、女性便所	園場実験棟 多機能便所
材質 仕上 見込	既設 St-1.6 片面フラッシュ: 下地調整R種の上、DP塗り 新設	既設 St-1.6 両面フラッシュ: 下地調整R種の上、DP塗り 新設
硝子	—	—
金物	レバーハンドル シリンダー錠 丁番 取替調整新設	ハンガー装置 自閉装置 引き棒 表示錠 取替調整新設
備考	アンダーカット部: ゴムシート 新設	—

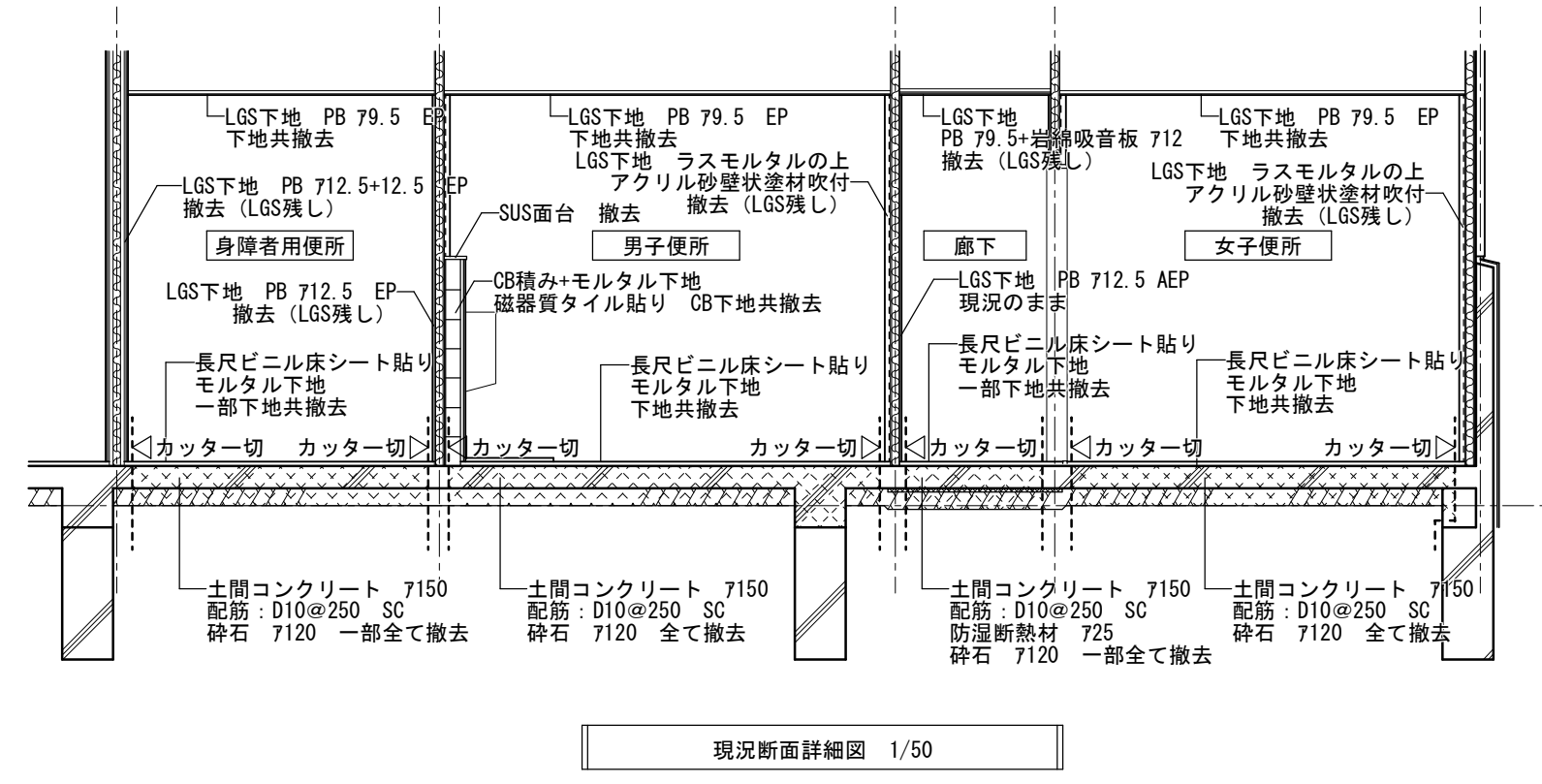




現況1階平面詳細図 1/50



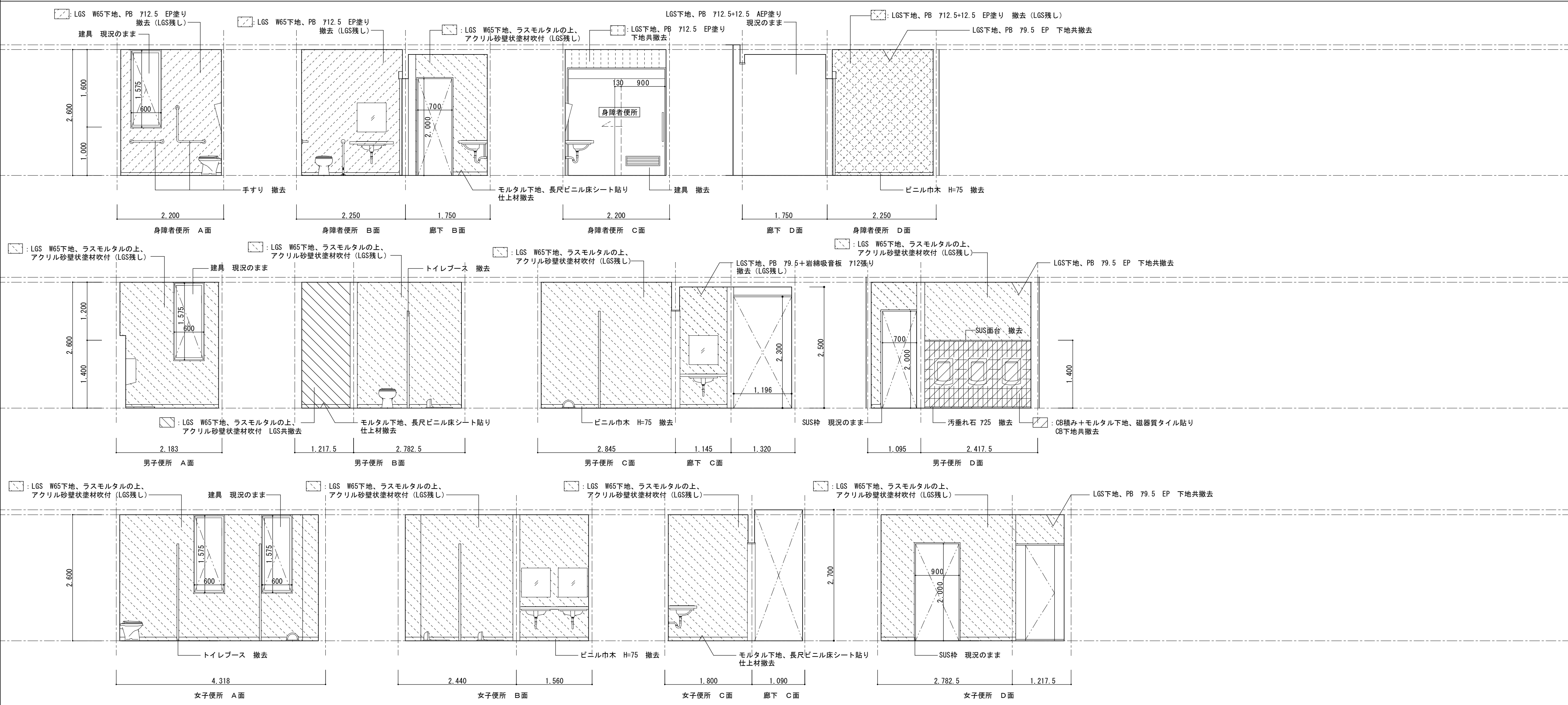
現況天井伏図 1/100



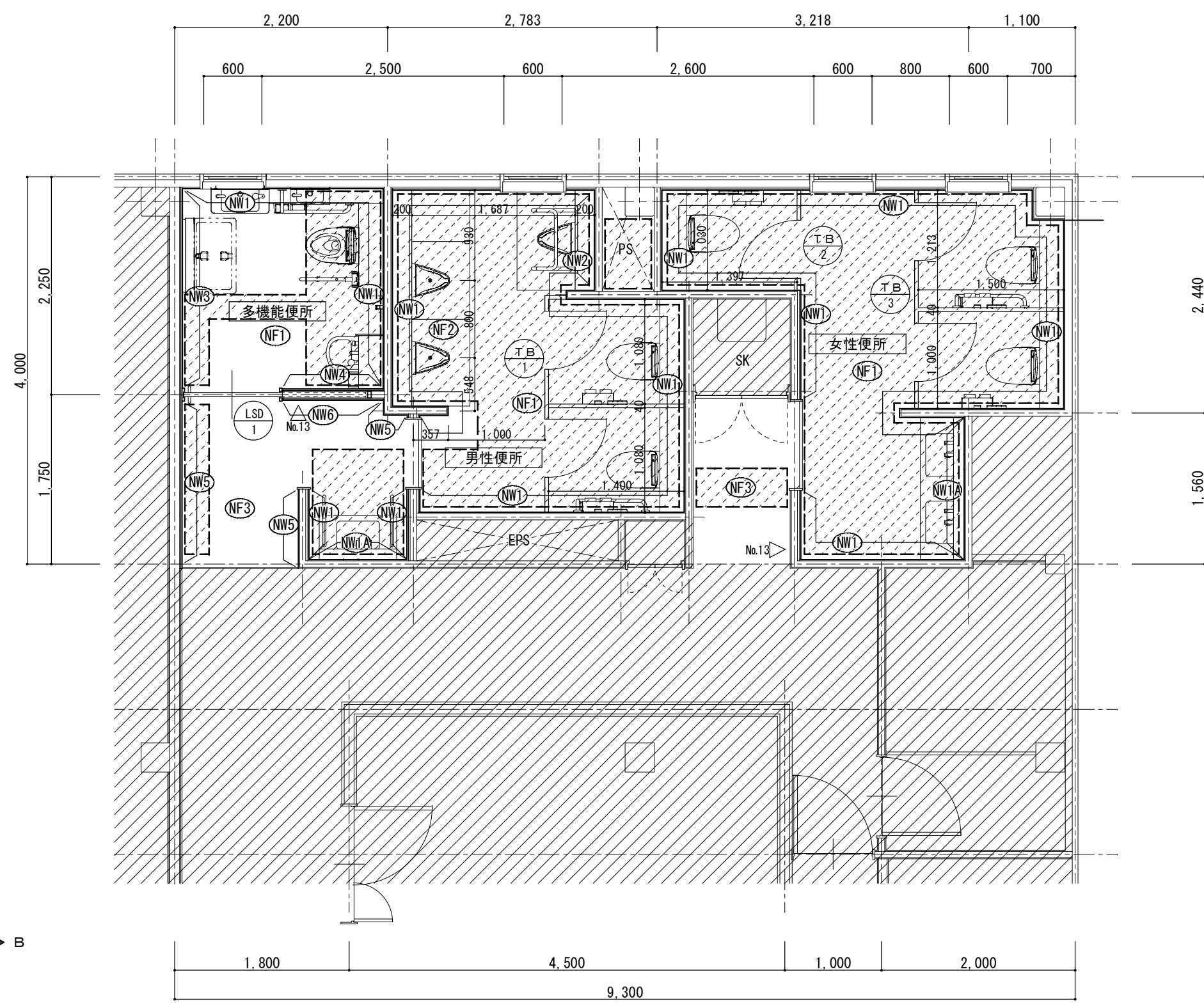
現況断面詳細図 1/50

現況仕上表 男子・女子便所	
床	F1: モルタル下地、長尺ビニル床シート貼り 仕上材撤去 F2: 土間コンクリート7150の上、モルタル下地、おだれ石 725 コンクリート共撤去 F3: 土間コンクリート7150の上、モルタル下地、 長尺ビニル床シート貼り コンクリート共撤去 (PS内は仕上無し)
巾木	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W1: LGS W65下地、ラスモルタルの上、アクリル砂壁状塗材吹付 (LGS残し) W1※: LGS W65下地、ラスモルタルの上、アクリル砂壁状塗材吹付 LGS共撤去 W2: 小便器部: CB積み+モルタル下地、磁器質タイル貼り CB下地共撤去
天井	C1: LGS下地、PB 79.5 EP 下地共撤去
廻り縁	塩ビ製 撤去
備考	××× トイレブース 撤去 甲板SUS 撤去
現況仕上表 身障者用便所	
床	F1: モルタル下地、長尺ビニル床シート貼り 仕上材撤去 F3: 土間コンクリートの上、モルタル下地、 長尺ビニル床シート貼り コンクリート共撤去
巾木	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W3: LGS W65下地、PB 712.5 EP塗り 撤去 (LGS残し) W4: LGS下地、PB 712.5+12.5 EP塗り 撤去 (LGS残し) W5: LGS下地、PB 712.5 EP塗り 下地共撤去
天井	C1: LGS下地、PB 79.5 EP 下地共撤去
廻り縁	塩ビ製 撤去
備考	軽量鋼製建具 撤去
現況仕上表 廊下	
床	F1: モルタル下地、長尺ビニル床シート貼り 仕上材撤去 F3: 土間コンクリートの上、モルタル下地、 長尺ビニル床シート貼り コンクリート共撤去
巾木	ビニル巾木 H=75 撤去
壁	W4: LGS下地、PB 712.5+12.5 EP塗り 現況のまま W5: LGS下地、PB 712.5 AEP塗り 下地共撤去 W6: LGS W65下地、PB 712.5 EP塗り 現況のまま
天井	C2: LGS下地、PB 79.5+岩綿吸音板 712張り 下地共撤去 (LGS残し)
廻り縁	塩ビ製 撤去
備考	サイン 撤去

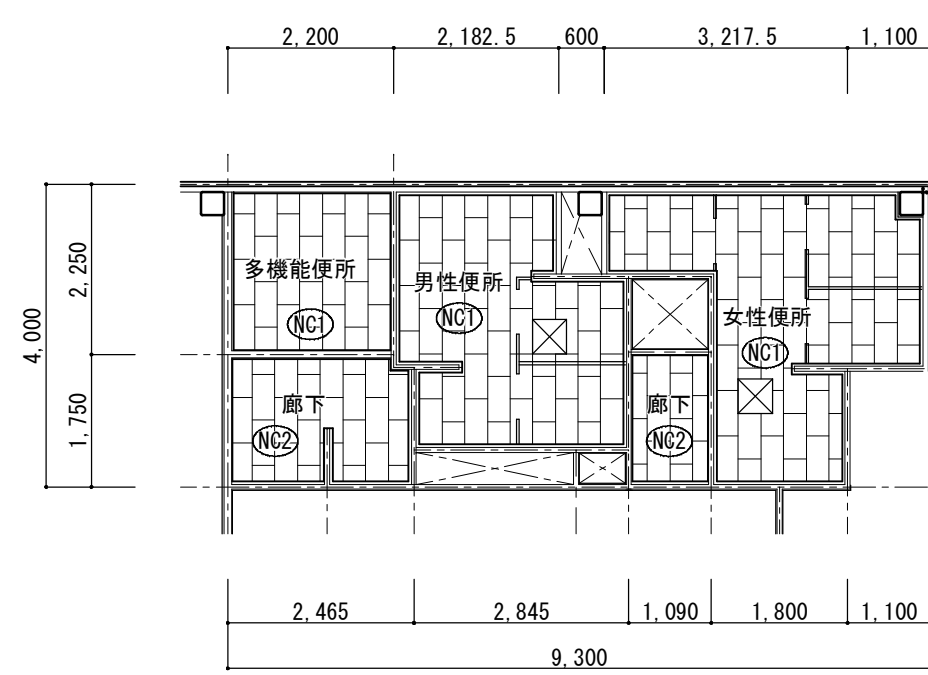
現況展開図 S=1/50



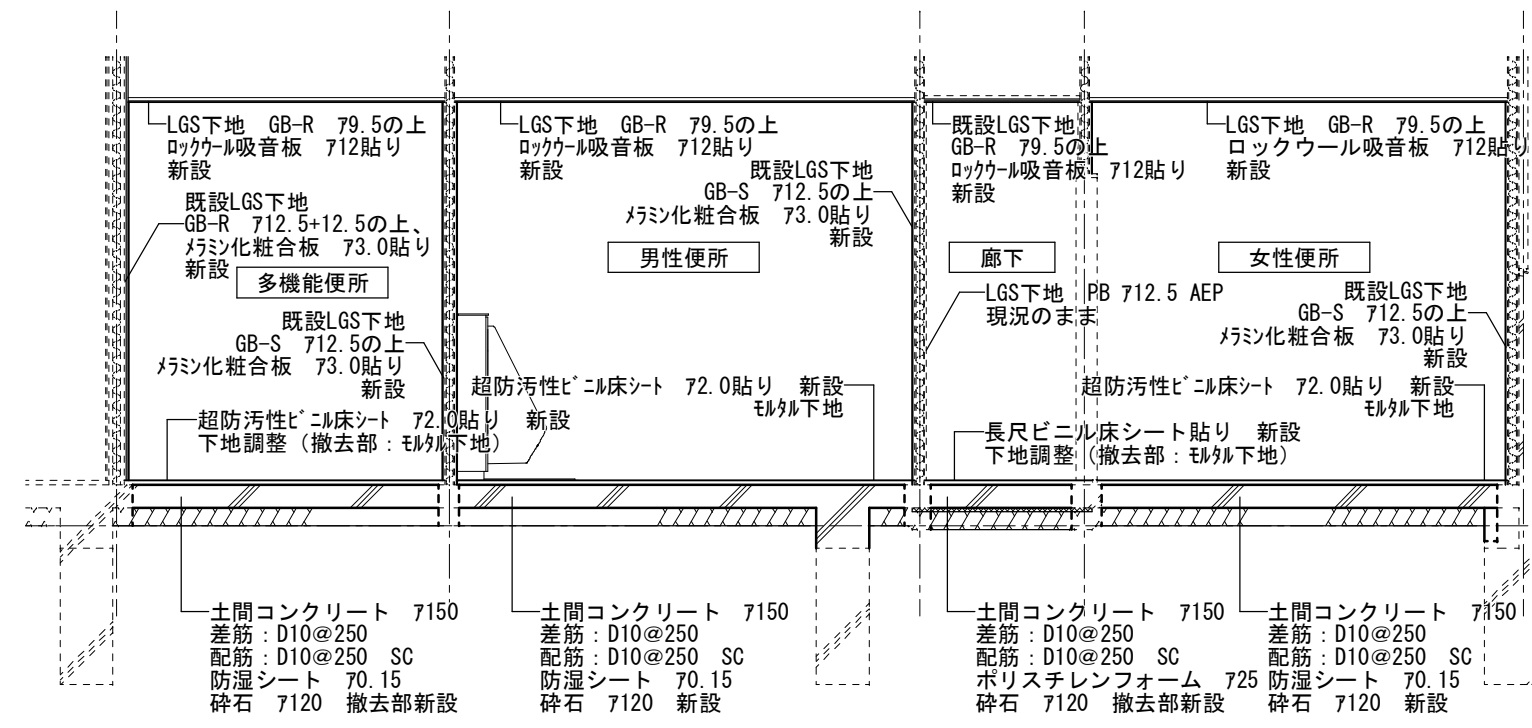




改修後1階平面詳細図 1/50



改修後天井伏図 1/100



改修後断面詳細図 1/50

- 特記事項
- ・床既設面下地調整については、速硬型調整材にて下地調整を行う事。
  - ・塩ビ製網り線は目透かしタイプとする。
  - ・メラミン化粧合板貼り端部及び巾木取合部にはアルミ製切りを取り付ける事
  - ・衛生器具等の壁取付部分には補強材またはGB-SIに替え構造用合板にて補強を行う事。
  - ・天井点検口450角(中:×)を適宜設ける事。
  - ・メラミン化粧合板は、アイカ工業 セラール 同等品とする。
  - ・メラミン化粧合板下地材については十分な養生期間を持ち、施工要領による乾燥状態で施工を行う事。
  - ・既設建具、サッシはクリーニングを行う事。

改修後仕上表 男性・女性便所	
床	① 下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
	② 小便器部:おだれ石 新設
	撤去部:砕石 7120+土間コンクリート 7150打設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100
壁	① 既設LGS下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設
	② 既設LGS下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板(指定色) 73.0貼り 新設
	③ LGS W65下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設
天井	① LGS下地、GB-R 79.5の上、ロックウール吸音板 712 (リ付) 新設

廻り縁 塩ビ製 新設

備考 トイレブース 新設

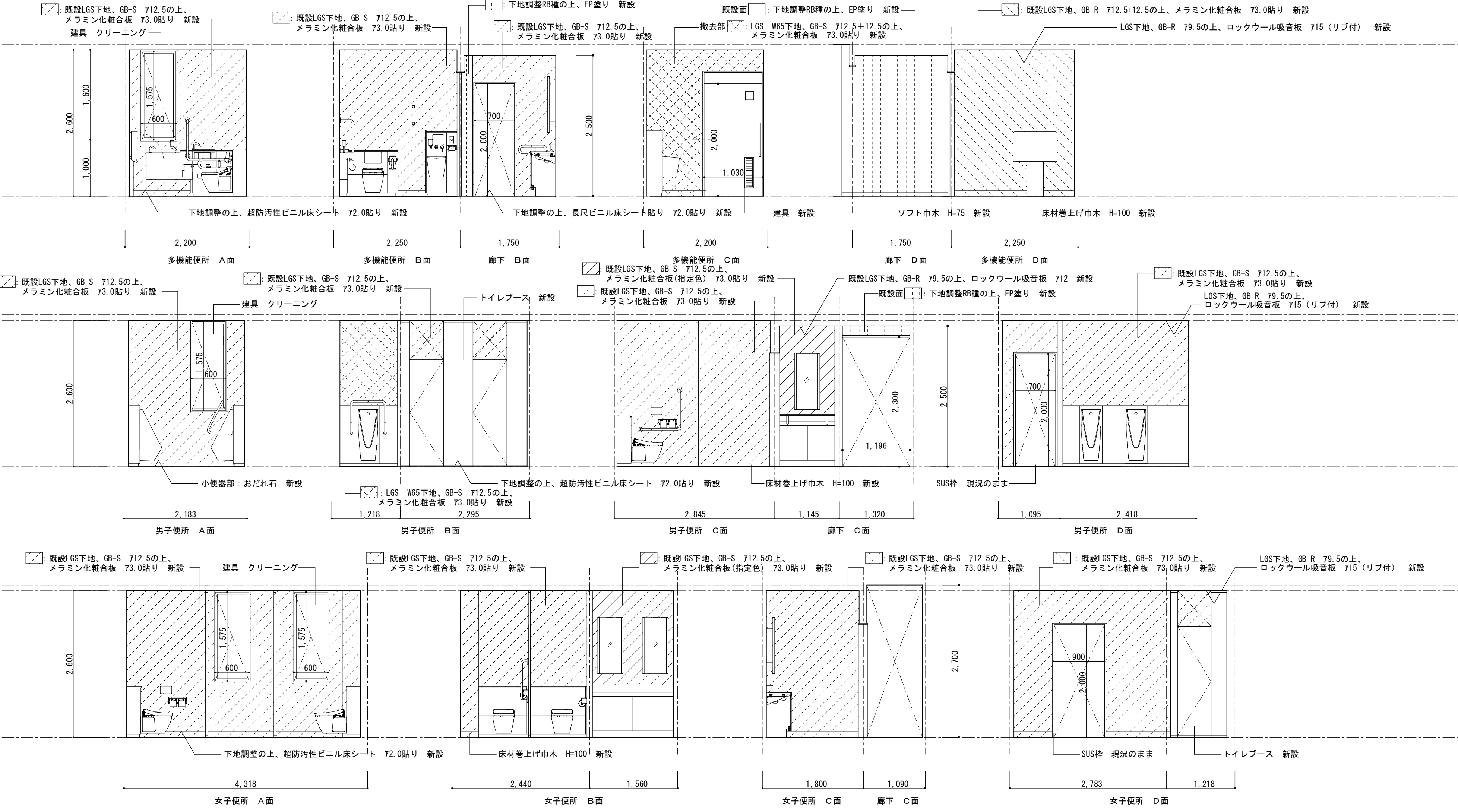
改修後仕上表 多機能便所

床	① 下地調整の上、超防汚性ビニル床シート 72.0貼り 新設
	撤去部:砕石 7100+土間コンクリート 7120打設
巾木	床材巻上げ巾木 H=100
壁	① 既設LGS下地、GB-S 712.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設
	② 既設LGS下地、GB-R 712.5+12.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設
	③ 撤去部:LGS W65下地、GB-S 712.5+12.5の上、メラミン化粧合板 73.0貼り 新設
天井	① LGS下地、GB-R 79.5の上、ロックウール吸音板 712 (リ付) 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	軽量鋼製建具 新設

改修後仕上表 廊下

床	① 下地調整の上、長尺ビニル床シート貼り 72.0貼り 新設
	撤去部:砕石 7100+土間コンクリート 7120打設
巾木	ソフト巾木 H=75 新設
壁	① 既設面:下地調整R種の上、EP塗り 新設
	② 撤去部:LGS W65下地、GB-R 712.5+12.5の上、EP塗り 新設
天井	① 既設LGS下地、GB-R 79.5の上、ロックウール吸音板 712 新設
廻り縁	塩ビ製 新設
備考	① サイン 新設(サイン詳細図-13 参照)

改修後展開図 S=1/50



記号	名前	数量	①	②
LB	鋼製 片引き戸(壁内蔵タイプ)	1		
TB	トイレブース	1		

室名	湖沼環境実験施設 多機能便所	湖沼環境実験施設 男性便所
材質 仕上 見込	枠:焼付塗装 扉:焼付塗装	メラミン化粧板 40
硝子	F4	-
金物	ハンガール金物、引き棒、表示錠、自閉装置、アルミガラリ	SUS巾木 表示錠(非常時開放装置付)戸当りフック
備考	サイン貼付(サイン詳細図-9 参照)	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー糊 同等品

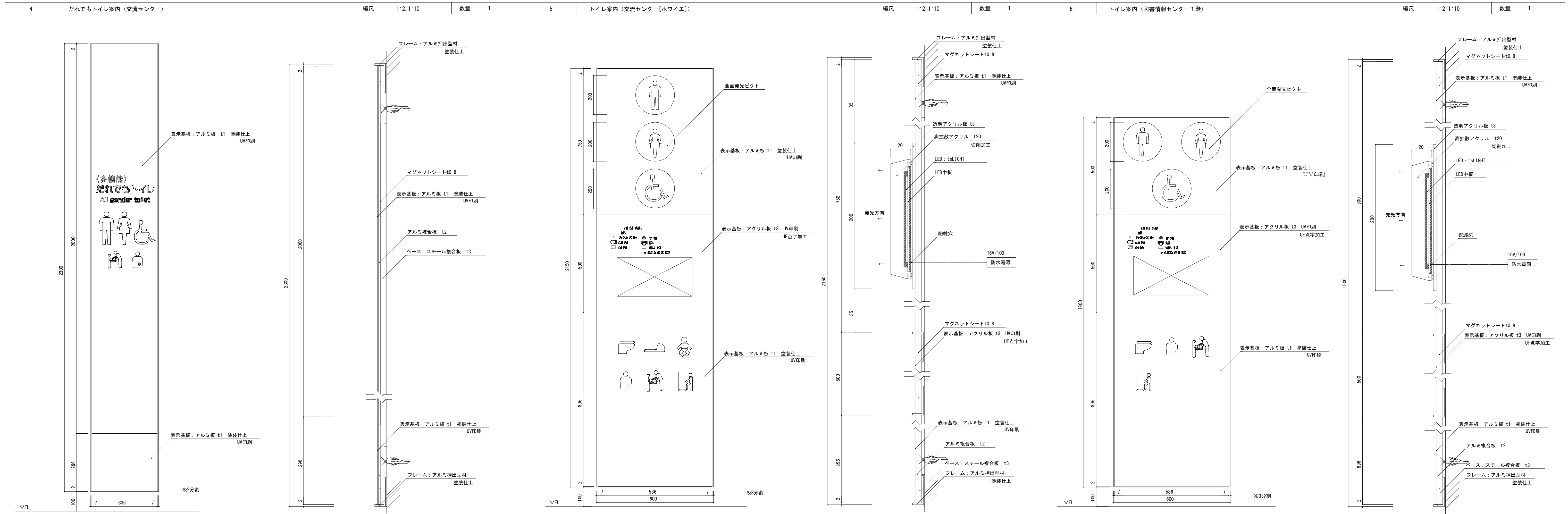
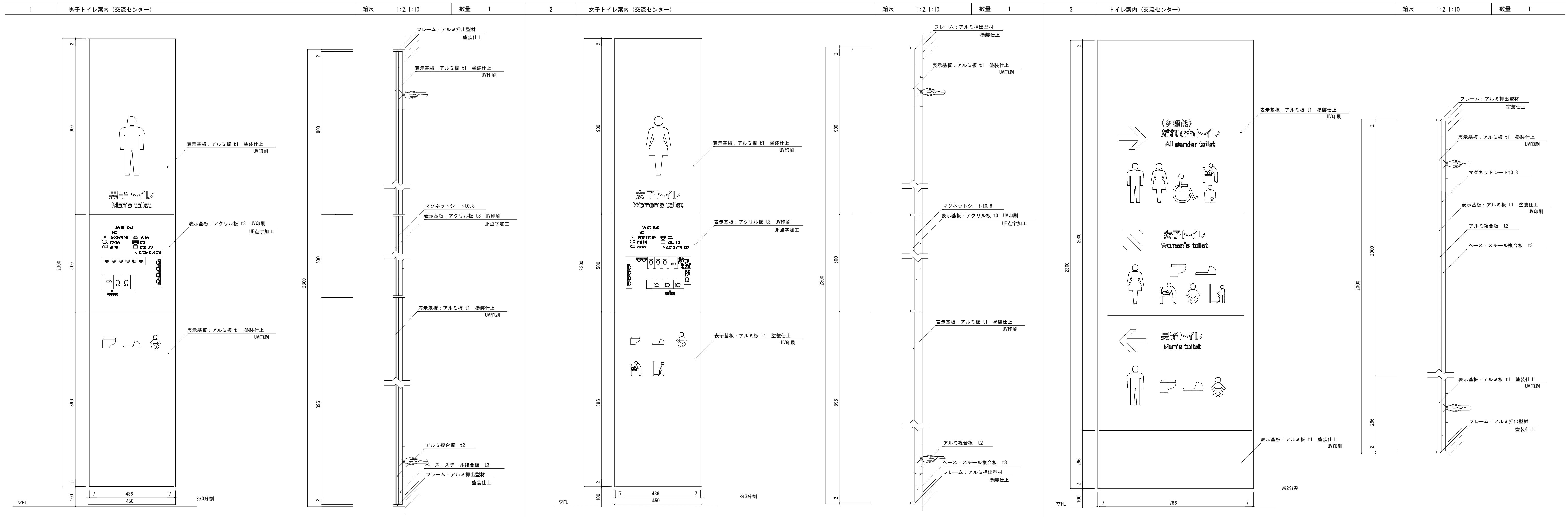
記号	名前	数量	①	②
TB	トイレブース	1		
TB	トイレブース	1		

室名	湖沼環境実験施設 女性便所	湖沼環境実験施設 女性便所
材質 仕上 見込	メラミン化粧板 40	メラミン化粧板 40
硝子	-	-
金物	SUS巾木 表示錠(非常時開放装置付)戸当りフック	SUS巾木 表示錠(非常時開放装置付)戸当りフック
備考	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー糊 同等品	アルミカラーアールエッジ フルパネル仕様 コマニー糊 同等品









◆NOTE◆	DRAWN	.....	一級建築士(大臣)登録229265号 大村 悟子 株式会社 大村建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録(7) 152号	◆TITLE◆ 滋賀県立大学(第1期)トイレ改修工事	◆SHEET TITLE◆ サイン詳細図1	◆SCALE◆ 図示による	MANAGER	CHECKED	DRAWN	DRAWN	A-37 39枚ノ内 ◆SHEET No◆
	DATE	.....					TEL (0749) 62-2651	FAX (0749) 65-0351			
	CHECK	.....									
	DATE	.....									



